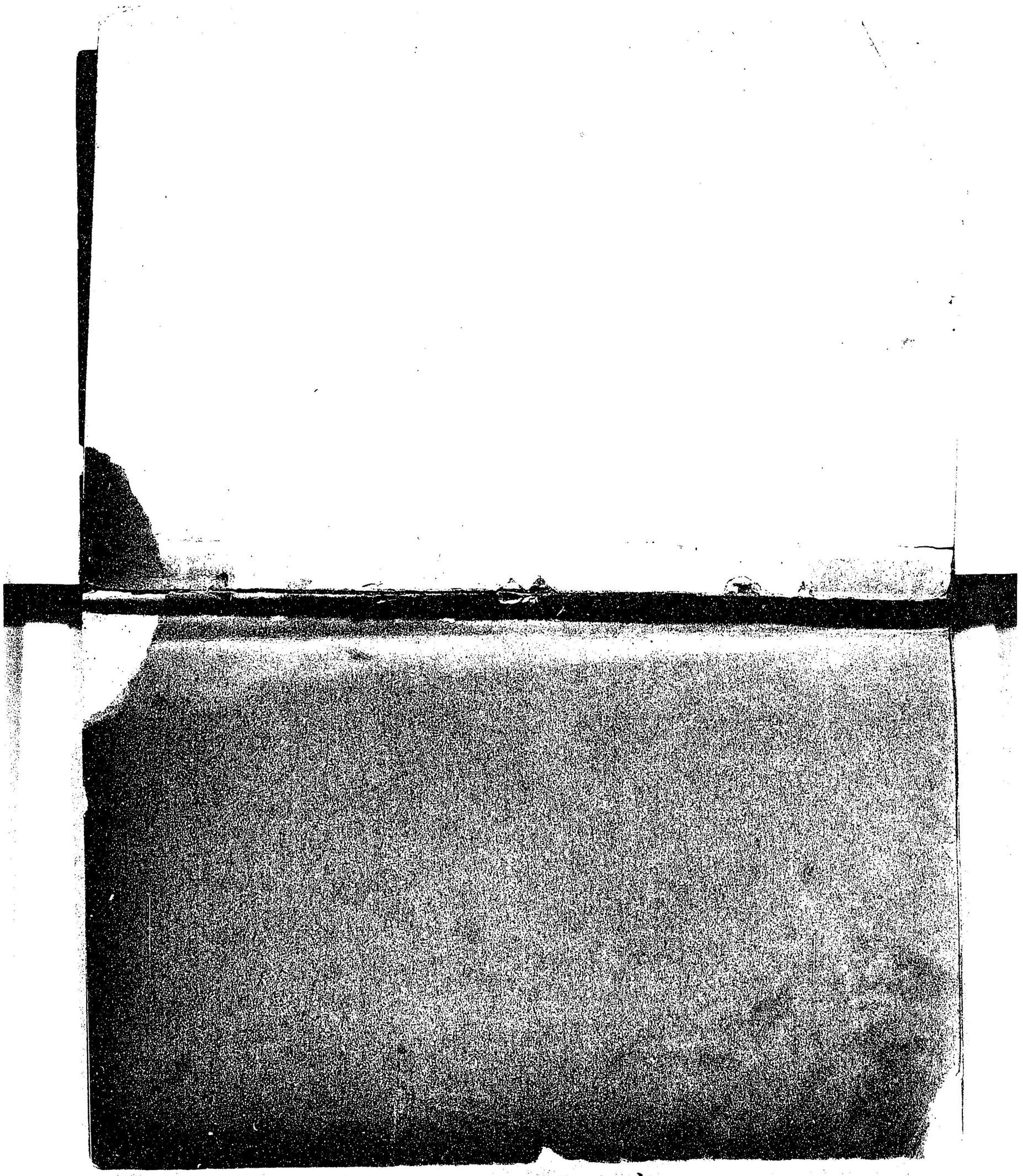
259
91

吉丰成功策

祖水敷士著

附東都遊學心得



我邦ノ將來ニ其各種ノ方面ニ於テ之ヲ創始シ之ヲ發展スヘキ事業頗ル夥多ニシテ國民ノ奮勵ヲ待ツノ秋ニ屬ス然レ𪜈既ニ過渡ノ時代ニ非サルカ故ニ秩序アル進歩ト經營トヲ要シ理想ト門ヒ正義ト和セス又權謀詐略自他ヲ欺キ一時ヲ糊塗スル底ノ薄志弱行ハ終ニ絶對的ニ其各種ノ事業上ニ容レラレサラントス此時ニ方リ新ナル智識ト新ナル理想トヲ有シ極メテ精鋭ナル氣魄ト明晰ナル頭腦トヲ以テ其責任ノ衝ニ立チ文明ノ實体ヲ發揮シ得ヘキモノヲ誰トカ爲ス曰ク今日ニ於ケル有爲多望ノ青年ニ非スシテ何ソヤ今日ニ於ケル有爲多望ノ青年實ニ這般ノ伎倆ヲ有ス其之ヲ有スル所以ノモ

ノハ畢ニ彼レ天亶ノ才氣アルカ爲メニアラス彼レ幾多ノ學力ヲ有スルカ爲メニアラス彼レ亦氣魄侵スヘカラサルモノアルカ爲メニアラス立志鞏固ニシテ誠實正意其事ニ從ヒ勤勉倦マス撓マサルニアリテ存ス是レ寔ニ成功ノ要訣也昔時ヨリ才子多ク敗レ愚者多ク成功スル事例ニ乏シカラサルモノ豈偶然ナランヤ

本書立志ノ方法ヲ說ク之レ其成功ノ要訣ヲ授ケンカ爲メニ外ナラス然レ𪜈著者愚蒙素ヨリ其器ニ非ス却テ有爲多望ナル靑年者ニ對スル欠敬ノ行爲タルヲ免レスト雖モ有爲多望ノ反面ニハ甚タ賴敷カラサル靑年ノ世ニ惑フ者アルヲ知ラバ速ニ其惑ヲ解キテ國家ノ進運ニ聊カノ阻礙ナカラシメンコトヲ力ムルハ是レ國民ノ分ニ非サルナキヲ得ンヤ分ヲ守リ此書ヲ公ニス之レ著者ノ私ニ國家ニ貢獻セント欲スル苦衷ニ外ナラス只書中載スル所ノ記事修養ノ一班ヲ錄スルニ止マリ一道ノ光明タラサルハ最モ遺憾トスル所ナリ讀者幸ニ之ヲ諒セヨ

明治三十六年晩夏東都錦街ニ於テ

著者識

青年成功策目次

第壹編　立志概要

第一章　立志ノ基礎

第一節　青年ノ志業……一頁
第二節　志業ノ種類……三頁
第三節　立志ノ方法……四頁
第四節　立志ノ時期……七頁
第五節　立志ト他物トノ關係……九頁
第六節　生活ノ意味……十頁
第七節　時勢ト方向……十二頁
第八節　遂業ノ手段……十三頁
第九節　處世ノ難易……十五頁

第二章　修學ノ資料

第一節　勤學……十七頁
第二節　誠實……二十一頁

第三節　勤勉……二十二頁
第四節　儉約……二十五頁
第五節　忍耐……二十九頁
第六節　智識……三十二頁
第七節　決斷……三十六頁
第八節　記憶……三十九頁
第九節　敏捷……四十二頁
第三章　立脚ノ指鍼
第一節　苦學觀……四十五頁
第二節　修業念……四十九頁
第三節　新聞賣……五十三頁
第四節　牛乳配達……六十二頁
第五節　筆耕生……六十九頁
第六節　學僕……七十二頁
第七節　玄關番……七十三頁
第八節　雇吏……七十五頁
第九節　車夫……七十八頁
第四章　青雲思想ト青年ノ關係
第一節　青雲思想ノ解義……八十一頁
第二節　乘スベキノ機會……八十四頁
第三節　青年ノ血氣……八十七頁
第五章　青年者ノ戒ムベキ言動及心的作用
第一節　卑猥ノ言動……八十八頁
第二節　浪費……九十頁
第三節　吝嗇……九十二頁
第四節　疎暴ノ言論動作……九十四頁
第五節　侮慢心……九十六頁
第六節　卑屈心……九十八頁
第六章　遂業ノ目的
第一節　官吏タル方針……百頁
第二節　實業者タル方針……百二頁
第三節　在野ノ政治家タル方針……百六頁
第四節　辯護士タルノ方針……百九頁
第五節　醫師タル方針……百十頁

第六節　學者教育家其他ノ方針……百十四頁
第七章　遂業ノ光彩
第一節　富貴ニ對スル眞ノ名譽……百十五頁
第二節　私德幷公德……百十七頁
第三節　後進ノ誘掖……百十七頁

第二編　東都遊學心得

第一章　東都ノ學界……百二十頁
第二章　學校ノ撰擇……百二十二頁
第三章　學資……百二十六頁
第四章　宿所及ヒ監督……百三十頁
第五章　官立學校……百三十二頁
東京高等師範學校……百三十二頁
女子高等師範學校……百三十五頁
第一高等學校……百三十七頁
東京高等商業學校……百四十頁
東京美術學校……百四十七頁
東京音樂學校……百四十九頁
東京盲啞學校……百五十四頁
東京商船學校……百五十七頁
東京郵便電信學校……百五十八頁
東京高等工業學校……百六十頁
工業教員養成所……百六十二頁
商業教員養成所……百六十三頁
東京外國語學校……百六十三頁
東京帝國大學……百六十五頁
陸軍士官學校……百六十八頁
陸軍中央幼年學校……百七十頁
東京陸軍地方幼年學校……百七十頁
陸軍砲工兵學校……百七十一頁
陸軍戸山學校……百七十二頁
陸軍軍醫學校……百七十二頁
陸軍獸醫學校……百七十三頁
陸軍經理學校……百七十三頁

陸軍大學校……百七十四頁
海軍機關學校……百七十四頁
海軍兵學校……百七十五頁
海軍々醫學校……百七十六頁
海軍大學校……百七十六頁

第六章　政治法律經濟學校

明治法律學校……百七十七頁
東京法學院……百七十八頁
日本法律學校……百八十頁
和佛法律學校……百八十一頁
專修學校……百八十二頁
東京政治學校……百八十三頁
慶應義塾……百八十四頁
早稻田大學……百八十五頁

第七章　醫藥學校

東京慈惠病院醫學校……百八十七頁
濟生學舍……百八十八頁
藥學校……百八十九頁
東京獸醫學校……百九十頁
東京顯微鏡院……百九十頁
東京齒科醫學院……百九十一頁

第八章　商工學校

中央商業學校……百九十一頁
東京商業學校……百九十三頁
京華商業學校……百九十四頁
鐵道學校……百九十五頁
工手學校……百九十六頁
慶應義塾附屬商業學校……百九十八頁
大倉商業學校……百九十八頁

第九章　國語漢文學校

國學院……二百頁
東京文學院……二百一頁
二松學舍……二百一頁

青山學院……二百二頁
明治學院……二百二頁
哲學館……二百二頁

第十章　外國語學校

國民英學會……二百三頁
正則英語學校……二百五頁
佛蘭西語學校……二百六頁
獨逸專門學校……二百七頁
東京外國學校別科……二百八頁

第十一章　中學校

日本中學校……二百九頁
京華中學校……二百十頁
京北中學校……二百十頁
成城中學校……二百十頁
日比谷中學校……二百十一頁
大成中學校……二百十一頁

正則中學校……二百十二頁
錦城中學校……二百十二頁
東京開成中學校……二百十三頁
麻布中學校……二百十三頁
早稻田中學校……二百十三頁
早稻田實業中學校……二百十三頁
順天中學校……二百十四頁
攻玉社中學校……二百十四頁
東京中學校……二百十五頁
曉星中學校……二百十六頁
商工中學校……二百十七頁
立教中學校……二百十七頁
東京府第一中學校……二百十七頁
東京府第三中學校……二百十八頁
東京府第四中學校……二百十八頁
東京高等師範學校附屬中學校……二百十八頁

第十二章　女學校

跡見女學校……二百十九頁
淑德女學校……二百二十頁
三輪田女學校……二百二十一頁
女子學院……二百二十二頁
日本女學校……二百二十二頁
女子高等師範學校附屬高等女學校……二百二十四頁
女子裁縫高等學院……二百二十六頁
女子職業學校……二百二十七頁
東京女學校……二百三十頁
日本女子大學校……二百三十一頁

第十三章　官試

高等文官試驗……二百三十五頁
文官普通試驗……二百三十九頁
判事檢事登用試驗……二百四十頁
裁判所書記登用試驗……二百四十三頁
文官任用大意……二百四十六頁
辯護士試驗……二百五十頁
醫術開業試驗……二百五十四頁

青年成功策目次終

青年成功策

第壹編　立志概要

第壹章　立志ノ基礎

第壹節　青年ノ志業

青年ノ志業トハ齢未タ弱冠ニシテ社會ノ經營ニ任セント欲スル當初ノ目的ニシテ單位ナルモノ是ナリ卽チ人カ公々然トシテ初メテ社會ノ活動舞臺ニ現出シ意中ノ畫策ヲ實際ノ行動ニ移シテ以テ生涯ノ幸福ヲ獲ント欲スル唯一最先且最終ノ慾望トス而シテ其慾望ハ苟モ人類トシテ生ヲ此世

祖水散史著

ニ享ケタル者ハ何人モ之レ死カルヘカラサルト同時ニ忽諸ニ附スヘカラサルモノナリ蓋シ志業ハ吾人カ生涯ニ於ケル安危ノ繫ル所ニシテ亦一家ノ興廢一國ノ隆替モ總テ之ニ映射シ子孫、親戚、朋友及ヒ爾他ノ社會公衆皆直接間接ニ其者ノ志業ト正比例ヲ爲シテ滔々底止スル所ヲ知ラズ殊ニ其影響ハ獨リ經濟上智力上ノ關係ニ止マラス人類生存ノ根本タル道義ノ觀念ニモ大ニ關係ヲ有スルモノナルコト疑ヲ容レス

夫レ如此ク一生ノ志業ハ至緊至要ナルニモ拘ハラス往々ニシテ之ヲ輕忽視シ又ハ輕忽視セサルモ愼重ノ態度ヲ以テ儼然確立セサルカ爲メニ生涯ヲ謬ル者頗ル瀕々タリ豈戒メサルヘケンヤ愼マサルヘケンヤ

凡ソ青年ノ時代ハ人皆客氣旺盛ニシテ智力識力共ニ未タ完カラス之カ爲メニ貴重ナル志業モ一朝ノ水泡ニ歸セシムルコト稀有ニアラス假令輕忽以テ淺薄ナル思慮ノ下其志業ヲ企テサルモ如何セン先天的智識經驗ノ缺乏ハ之カ企圖ヲシテ完全ナラシムルニ足ラス節格ノ立志モ到底其奏功ヲ睹サルコトアリ如斯キハ畢竟其者ノ過失ニ基因スト雖モ其過失ヲシテ輕減ナラシメント欲セハ自己ノ才ヲ養ヒ學ヲ修メ膽ヲ練リ經驗ヲ積ムノ外ナシト雖モ父兄ノ存スルアリ朋友、親戚ノ賴ムアリ胸襟ヲ祛ヒテ所見ヲ吐キ其補助的意見ヲ酌ミ萬一ニ失敗ヲ免カサルノ覺悟ハ極メテ肝要ナリ

第二節　志業ノ種類

志業ノ種類ハ各人ノ好ム所ニ從ヒ人々同一ナラス或ハ官吏タラント欲スル者アリ或ハ商人タラント欲スル者アリ或ハ工藝家タラント欲スル者アリ或ハ醫師タラント欲スル者アリ或ハ政治家タラント欲スル者アリ何レモ其好ム所向フ所ニ適從スヘシト雖モ要ハ人類トシテノ生存生活ヲ條件トシ標準トシ而シテ國法ノ範圍ニ於テ動作スルコトヲ目安ト爲サヽルヘカラス若シモ王陽明的ノ立志即チ天理ニ從フヲ以テ單一ノ目的トシ私慾ヲ去ル事ヲ以テ能事トセハ人ハ則チ人ナリト雖モ人生ノ必要以外ニ屹立シ吾人ノ生存生活ヲ危殆ナラシメ却テ其志業ヲ企圖セサルコソ人類トシ

テノ本分ニ協フノ狂態ニ陥ラシム

現今ノ時勢ハ實利ヲ尚ヒ空名ニ馳セスト雖モ實利ヲ尚フノ極自己ノ私慾ニノミ戀々シ人ヲ害シ他ヲ顧ミサルカ如キハ文明ノ本旨ニ非サルノミナラス野蠻ノ極ミナリ實利ハ實ニ生存ノ競爭ニ胚胎スト雖モ亦公德私德ヲ無視スル程度ニマデ汲々乎タルヘカラサルハ識者ヲ俟テ後知ラサルナリ

青年志業ヲ立ツ或ハ史上偉人豪傑ノ傳ヲ暗ンゼ或ハ先進老輩ノ實驗實歷ヲ考證スルモ可ナリ然レトモ志業ハ毫モ當世ノ傾向ト背馳スヘカラサルヲ忘ルヘカラス何トナレハ時勢ハ人心ノ存スル所人心ニ反對スル立志ハ到底現代ニ於テ其光輝ヲ放ツコト能ハサレハナリ

第三節　立志ノ方法

志業ハ如何ニシテ之ヲ立ツヘキカ曰ク志業ハ生涯ノ前提ナリ安危ノ繋絆スル首腦ナリ之ヲ愼ミ之ヲ完クシ之ヲ堅クスヘキハ勿論ナレトモ前述シタル如ク智力識力ノ發達十分ナラサルニ際シ之ヲ確立セサルヘカラサルノ

難境ニ在ルカ故ニ只自己ノ主觀的意思ノミニ因リ之ヲ決定スルハ最モ危險ノ業ニ屬ス須ラク智識ト經驗ト誠實トヲ兼有スル他人ノ意見ヲ斟酌シテ之ヲ決定スルコトヲ要ス而シテ先ツ其決定ノ資料ニ供スヘキハ

第一云々ノ事業ハ現今ノ時勢ニ適合スルモノナリヤ否ヤ

第二若シ不適當トスルモ將來ノ時運ニ當然容レラルヘキ見込アルヤ否ヤ

第三其事業カ自己ノ才能、醫術、膽力ニ適スルヤ否ヤ殊ニ仕官其他名譽上ノ業務ニ在テハ自己ハ其資格ヲ有スルヤ否ヤ

第四自己ノ身體ハ其事業ニ堪ヘ得ヘキヤ否ヤ

第五配匹者及ヒ親子兄弟等親族ノ係累ハ其事業ニ於テ影響ナキヤ否ヤ

第六其事業ハ有利ナルヤ否ヤ及ヒ資本、信用等ヲ有スルヤ否ヤ

等ニシテ此等ノ諸件ハ鄭寧反覆能ク其調査ヲ遂ケサルヘカラス調査已ニ

十分ニシテ一モ自己ニ取リテ何等ノ支障モ與ヘサルモノナルトキハ茲ニ始メテ其志業ヲ決定シ其方針ニ進向スヘキモノトス若シモ此等ノ調査ヲ爲サス只青年ノ血氣ニ馳セテ空漠タル望ヲ高位高官ニ繫キ又ハ富豪ニ屬スルコトアラバ是レ素ヨリ母望ノ望ミニシテ空中ノ樓閣宛モ夢ト相同シ然レ𪜈青年ノ常トシテ其胸中ニ往來スルモノハ高位高官ニ非スンハ富豪富豪ニ非スンハ大發明家大外交家等ノ志念ニシテ此志念ハ滾々トシテ自ラ湧キ之ヲ以テ畢生ノ目的ヲ得タルモノトシ晏如トシテ已レヲ忘レタル者極メテ多シ是レ何ニ據テ然ルカ蓋シ書ヲ讀ミ偉人傑傑ノ傳ニ心醉シ又ハ他人ノ口牌ニ傳ハル富豪碩學ノ美談ニ恍惚シ其本ヲ忘レ其末ヲ慕ヒ原因結果ノ理ヲ究メサルニ依ラサルハナシ思フニ如何ニ縉紳富豪ト雖モ故ナク其地位ヲ得タルニ非ス苦楚慘憺非常ノ困難ト非常ノ忍耐ト非凡ノ動作トニ因リ成功シタルモノナレハ先ツ其成功スル所以ノ理ヲ知リ而シテ後自己ノ智識伎倆信用資本等ニ照應シ期シ得ヘキ必然ノ結果ヲ目安トシテ此志業ヲ立ルトキハ恐クハ過チナカラン

第四節　立志ノ時期

立志ノ時期ハ青年ニアリ青年ハ恰モ一年ニ於ケル春ノ如ク一日ニ於ケル朝ノ如キナリ一年ノ計ハ之ヲ一月ノ初メニ講スヘク一日ノ計ハ之ヲ朝晨ニ定ムヘシ人生五十年ノ生活ハ永キカ如クニシテ極メテ短シ已ニ二十歳ニシテ終生ノ計ヲ爲スモノトセハ營々トシテ其業ニ從フノ間僅ニ三十年ノミ豈之ヲ長シトセンヤサレハ青年ノ時期ヲ過キテ志業ヲ立テントスルカ如キハ猶ホ春ヲ過キテ一年ノ計ヲ爲スカ如ク朝晨ヲ過キテ一日ノ計ヲ爲スカ如ク只其殘年ニ對スル彌縫ニ外ナラス此故ニ事ニ敏ナル者ハ其青年ノ時ニ於テ一生ノ志業ヲ確立シ着々其方針ニ向ッテ成功ヲ圖ラサルモノハアラス何トナレハ斯クテコソ始メテ一生ノ目的ヲ達スヘク又安逸ヲモ得ヘケレハナリ

而シテ其所謂青年トハ果シテ何歳ヲ稱スルカ曰ク二十歳ノ前後ハ概シテ

之ヲ青年ト呼フモ國法ニ於テ成年トハ二十歳以上ヲ稱シ二十歳ニ達シタル者ハ一定ノ智能ヲ有スルヒノト看做サルヽカ故ニ世俗之ヲ壯年ト呼ヒ以テ青年ト區別ス然レハ青年ハ實際二十歳以下ノ者タルヘク二十歳以下十五六歳以上ニシテ此立志ノ時期ニ熟ス誰カ此期ヲ逸シテ一生ノ目的ヲ樹立スル好機會アリトセンヤ

人余ニ問フテ曰ク十五六歳以上二十歳以下ハ學生トシテ已ニ中學ニ在リ商人トシテ已ニ店員ニ列ス最早ヤ終生ノ志業ハ其幾分ヲ實踐シ來リタルニ非スヤ立志ノ必要ハ此時期ニ非スシテ此時期前ニアリト然レヒモ此時期以前ニ在テハ其者自ラ自由意思ノ發動ニ因リ之ヲ決定スルノ力ナク多クハ父兄ノ企望ヲ以テ其志業ヲ左右シタルニ非サレハ只教育若クハ監督ノ下ニ無意味ニ其者ヲシテ學ニ將タ業ニ就カシメタルニ外ナラス之レ正當ナル立志ノ方法ニアラス余カ茲ニ謂フ所ノ立志ハ完全ナル理想ニ基クモノニシテ乃チ其者自身ノ自由意思ニ因ル智力識力ノ發展ニ加味スルニ他人ノ補助的智識經驗ヲ以テ獨立雄大ノ志業ヲ意味スルナリ蓋シ此獨立雄大ノ志業ハ余カ所謂青年ノ時期(二十歳以下十五六歳以上)ニ至ラサレハ之ヲ確立スルコト能ハサレハナリ

第五節　立志ト他物トノ關係

青年者カ志業ヲ立ツルハ一生ノ基礎ヲ定ムルモノナルヲ以テ其者ニ於テ極メテ重大ナル行爲タリ然レハ如何ナル困難モ之ヲ冒カシテ先ツ其確立ヲ圖ラサルヘカラサルヤ辯ヲ俟タスト雖モ人生故障ノ多キ種々ノ妨害ニ遭遇シ又意外ノ變遷ニ蹉跌シ遂ニ克ク其目的ノ一部サヘ志念ノ中ニ包含スル能ハサルコトアリ是レ寔ニ遺憾ナリ

然レヒモ其障礙及ヒ困難モ智識ト忍耐トヲ以テ一貫スル時ハ滂沱タル雨後ニ晴天ヲ見ルカ如ク豁如トシテ雲烟霧消シ立志ノ上ニ聊モ影響ヲ及ホサヽルヲ普通トス只薄志弱行ノ輩之ヲ能クセサルノミ

或人曰ク青年ノ立志ニ最モ妨害ヲ與フルモノハ曰ク貧困曰ク父兄近親ノ

疾病若クハ其抑制曰ク浪費是ナリト眞ニ然リ妨害ハ素ヨリ之アリ然レドモ貧困ハ智識、勤勉、儉約等ニ依リ之ヲ回復スルコトヲ得ヘク又父兄ノ疾病ハ其全癒ヲ俟ツカ若クハ病息ルトキハ他人ヲシテ己レニ代ラシムルコトヲ得ヘキカ故ニ甚シク立志ノ妨害スルコトナシ啻浪費ノ如キハ其者ノ眞性、眞能ヲ喪却セシムルヲ以テ立志ノ妨害タルノミナラス全ク志業ヲ抛タシムルノ虞アリ

第六節　生活ノ意味

立志ハ生活ヲ條件トシ標準ト爲サヽルヘカラサルカ故ニ茲ニ其所謂生活ノ如何ナルモノナリヤヲ說明スルハ敢テ無用ノ業ナラシ

生活ハ時ノ文野ヲ論セス人類ノ本分ニ基キ生存ヲ完フスル所以ノ途タルヲ失ハス然レドモ世ニ時ニ奇矯變體ノ士アリ自ラ高踏超凡ノ行爲ナリト稱シ人事ヲ遠ケ職業ヲ卑ミ放浪蹣跚曾テ生活ノ何タルヲ知ラサル者アリ到底常識ヲ以テ其者ノ心情ヲ判スル能ハス、サレドモ讀書子ニシテ殊ニ漢學者流ニシテ最モ多ク其弊ヲ見ルハ何ソヤ蓋シ孔孟ノ敎只仁義ヲ口ニスルヲ知テ人類獨立ノ基礎タル利ヲ說カサルノ致ス所ナリトハ云ヘ如何ニ孔孟ト雖モ飽ク迄厭世主義ヲ抱持シタルニアラス殊ニ其當時ハ已ニ利ヲ敎ユルノ必要ナク今日ノ如ク人類ノ獨立カ財産ニヨリ保護セラルヘキモノナリトノ觀念起ラサリシニ由ラサルハナシ然レドモ時勢ノ進歩ハ人格ヲ重ンセス人格ノ保障タル財産ヲモ眞ニ愛スルノ念厚キヲ加フルハ自然ノ勢ニシテ今日利ヲ知ラサル者ハ人類獨立ノ基礎ハ何レニアリヤヲ知ラサルモノト否ナ寧ロ其獨立ナルコトヲ解セサルモノナリト言フモ强チ誣言ニアラス彼ノ故福澤翁ノ敎育主義ハ已ニ世人ノ知ル如ク學問ノ要ハ利ニアリト爲セシニ徹スルモ利ヲ知ルコトノ必要ナルハ言ヲ待タサル所ナリ

利ヲ知ル矣ソ生活ヲ輕ンスルコトヲ得ンヤ生活ハ實ニ吾人ノ本分ナリ造物者ノ命令ナリ之ニ違背セントスルモ能ハス宜シク世ニ業ヲ立テ志ヲ展ヘント欲スル者ハ生活ノ貴重ナル事ヲ考ヘ生活ヲ條件トシテ出世ノ道ヲ

講セサルヘカラス

第七節　時勢ト方向

志業ノ方向ト時勢トハ常ニ相一致シ方向ノ時勢ニ後レサルコトヲ要ス否ラサレハ節格ノ立志モ其光輝ヲ放チ目的ヲ達スルコト能ハサルナリ然ニ時勢ハ如何ニシテ之ヲ達觀スルヤト云フニ商賣ニシテ之ヲ云ヘハ例ヘハ紙巻烟草ノ輸入商タラントキハ現在及ヒ將來我內國ノ嗜好ハ如何其需要額ハ如何將タ目下ノ形勢ニ於テ日本製ノ烟草ハ如何ニ販路ヲ有スルヤ又一般日本人ノ經濟上購買力ハ如何等ノ諸點ニ注目シ現今ノ實際ヲ知リ以テ將來ヲ推知セサルヘカラス尤モ場合ニヨリ內國ノ形勢ノミヲ以テ足レリトセス或ハ外國トノ關係ニ對照シ又ハ外國ノ事例ヲ引照シ風俗人情智識道德ノ程度等ヲモ斟酌セサルヘカラサルコトアリ亦學術ニ於テモ同樣ナリ例ヘハ爰ニ造船學ヲ修メ將來工業家トナラント欲スルモノアリトセハ現在日本ノ造船術ニ付テハ形勢上如何ナル進歩ヲ有スルヤ及ヒ其製

造セラタル船舶ノ構造種類噸數等ヲ明カニシ次ニ將來日本ノ地理上商業上外交上ノ關係航海ノ發達ヲ求ムル必要アリヤ否ヤ政府ノ政策人民ノ思想如何內地各港間ノ交通往來及ヒ歐米諸國トノ交通往來如何等ニ注目シ及ヒ歐米ニ於ケル現在ノ造船術進歩ノ程度等ヲ斟酌シテ現在ノ時勢ヲ知リ以テ將來ノ形勢ヲト知スルノ要アルモノナリ

若シモ時勢ヲ見ルノ智ナク漫然或ル方向ヲ決シタルトキハ其立志ハ宛モ楫檝ナク磁石ナクシテ舟ヲ海洋ニ浮ヘ或ル地ニ航行セントスルカ如シ向フ所ハ已ニ一定セリト雖モ其向フ所以ノ便宜ト理想トヲ缺クヲ以テ遂ニ其目的ヲ達スルコト能ハサルニ終ルヘシ

第八節　遂業ノ手段

丈夫志ヲ立テヽ之ヲ行フ必ス其目的ヲ達セサルヘカラス例ヘハ商工業ニ志シ或ハ農業ニ志シ或ハ官吏ト爲リ或ハ銀行員トナル可ナリ然レモ其目的ヲ達センカ爲メニ多クノ金錢ヲ費消シ或ハ脅迫ヲ行ヒ或ハ諂諛ヲ以テ

シ或ハ他人ヲ欺罔シ或ハ他人ノ名譽財産ヲ害スル等ノ行爲アランカ其目的ハ美ナルモ行爲ハ甚タ不正ナルモノナリ行爲甚タ不正ナルカ故ニ其目的ヲ達スル迄ニ挫折セサルヲ得ス何トナレハ多クノ金錢ヲ費消スルトキハ其者ノ資産ハ已ニ傾キテ自己ノ力ヲ伸フルニ足ラサルノミナラス世人ノ信用ヲ失ヒ如何トモスヘカラサルニ至ルヘク脅迫ヲ行ヒ詐諜ヲ以テスルカ如キハ已ニ其者ノ實際ノ力ナキヲ自白スルト均シク而シテ受働者ノ怒リニ遭ハスンハ爾他局外ノ指彈スル所トナルヘク又場合ニヨリ脅迫ノ如キハ一ノ犯罪ヲ構成スルニ至ルコトアルヘシ他人ヲ欺罔シ他人ノ名譽財産ヲ害スル如キハ何レモ已ニ國法ノ禁スル所ナルヲ以テ之ヲ犯ストキハ其目的ノ如何ニ拘ハラス罪人トシテ刑罰ニ伏セサルヘカラサルカ故ニ眞民ハ其刑餘ノ罪人ト相齒スルヲ恥ツルニ至ルヘケレハナリ是卽チ其者挫折セサラント欲スルモ能ハサル所以ナリ昔時ニ於テハ目的ノ爲メニ多少ノ不正手段ヲ執ルモ其目的ヲ達シタルトキハ深ク其行爲ヲ咎メサル傾キアリタレトモ今日ニ於テハ之ヲ許サヽルハ時勢ノ進歩上小瑕瑾ト雖モ完璧ト混淆スルヲ忌ムト同時ニ其目的ニ託シテ不正ヲ働ク者陸續輩出セントヲ恐ルヽニ至リシカ故ナリ彼ノ豐公カ松下氏ノ僕トナリ主人ノ金錢ヲ拐帶シ織田氏ニ仕ヘ後其名ヲ成スニ至リシカ如キ又ハ管仲鮑叔ヲ欺キ商賣ニ因リ得タル代價ヲ正當ニ分配セス後齊ノ桓公ニ仕ヘテ業ヲ遂ケタルカ如キハ今日少年者ノ決シテ行フヘキ手段ニ非ス

第九節　處世ノ難易

人ノ世ニ處シ生涯ヲ送ル其難易果シテ如何曰ク難ト云ハヽ則チ難易ト云ハヽ則チ易何ヲ以テ爾カ云フ曰ク天帝ハ人類ニ爲シ能ハサル事ヲ强ユルカ決シテ之ヲ强ユルモノニアラス若シ爲シ能ハサル事ヲ强ヒストセハ其强ヒサルモノヲ除クノ外ハ總テ人類ノ爲シ能フヘキ事柄ナルヲ以テ之ヲ爲スト爲サヽルカ爲メ又ハ爲スコトヲ欲セサルニハアラサルモ之ヲ欲スル念ヲ爲サヽルハ素ヨリ人類ノ隨意ナリトハ謂ヘ爲シ能フヘキ事柄

慮ノミニテ毫モ其行ヒニ顯ハレサルトキハ素ヨリ之ニ對スル結果ノ生ス
ヘキ筈ナク志ノ目的ト相合ハサル言フヲ待タサルナリ蓋シ不遇ヲ嘆シ失
意ヲ唧チ常ニ逆境ニ沈淪シテ得意ノ時代ニ遭逢セサル者ハ此爲シ能フヘ
キ事柄ヲ爲サヽルノ徒ニシテ假令偶マ或ル事ヲ爲シタリトスルモ其目的
ヲ遂セサル所以ノモノハ爲シ遂ケ得ラルヽノ道理及ヒ方法ヲ盡サヽルカ
故ニ寧ロ爲サヽルノ範圍ニ屬シ生涯ノ生活難ヲ說タ所ノ中堅タリ之ニ反
シ幸運ヲ喜ヒ得意ニ誇リ常ニ滿足ヲ以ヲ願境ニノミ在ル者ハ人類ノ爲シ
能フヘキ總テノ事柄ニ付自己ノ撰擇スル所ニ從ヒ專心刻苦シテ其爲シ遂
ケラレンコトヲ計ルカ故ニ終ニ悉ク其目的ヲ遂シ不結果ヲ生スルコトナ
ク天下ノ事總テ精神一到セハ何事ニテモ成ラサルモノナシト覺悟スルニ
由ル換言スレハ勤勉ハ人ノ處世ヲ平易ニシ懶惰ハ人ノ處世ヲ艱難ニスト
云フニ歸ス

第貳章 修養ノ資料

第壹節 勤學

學術ノ今日ニ必要ナルハ敢テ喋々ヲ要セサル所ナリ故ニ苟モ青年志ヲ立
テヽ世ニ處セントス必ス普通ノ學術ヲ修メテ人後ニ落チサランコトノ覺
悟ナカルヘカラス昔時ト雖モ學問ノ必要ナキニ非サリシモ或ル格段ナル
階級以上ニ非サレハ之ヲ研修スルモノ頗ル稀ナリシハ當時封建ノ世ニ於
テハ武士以上官職ハ代々其職ヲ世襲シタルカ故ニ假令下民ノ學ヲ修メ
モ立身出世ノ途ナカリシニ由ラサルハナシ然ルニ明治維新ノ王政復古ト
共ニ政府ハ官吏登庸ノ制ヲ定メ苟モ學術藝能ヲ有スル者ハ何人ヲ論セス
一般ニ官吏ニ採用スルコトヽナリ人材登庸ノ道ヲ開キタルヲ以テ茲ニ至
テ下民ト雖モ學ヲ修メテ仕官スルノ念慮ヲ生シタルト共ニ政府ハ大ニ革
新ノ政策ヲ立テ廣ク會議ヲ起シ萬機公論ニ決スヘシトノ詔勅ヲ賜ハリ人

文ノ開發彌々必要ヲ感スルニ至リ當局者見ル所アリ夙ニ學校ノ制ヲ定メ文學ノ進興ヲ計リ着々大中小學幷ニ師範其他專門ノ學校ヲ設立シ年ヲ追テ其普及ヲ計リ社會人文ノ變遷進歩ニ從ヒ學ニ就ク者漸ク增加シ政府ノ强制ヲ待タス自ラ進ンデ就學ノ緊要ナルヲ知ルニ至リ私立ノ專門學校及ヒ普通學校亦續々開設セラレ闔國一般現時ノ如ク敎育ノ盛大ヲ見ルニ至リシナリ

凡ソ學術ハ單ニ智ヲ磨キ識ヲ廣ムルノミナラス自己ノ德ヲ養ヒ他人ニ對スル交義ヲ辨ヘ其他人倫ノ大本ヲ知ルヲ以テ其地位ノ基礎ト爲ス者ニ非サルモ勉メテ之ヲ學ヒ其者ノ品格ヲ高メ以テ其地位ノ基礎ト爲ス者ニ非サルモ勉メテ之ヲ學ヒ其者ノ品格ヲ高メ本分ヲ知ラシメ人類ノ人類タル所以ヲ覺ラシムルハ極メテ肝要ナリト云ハサルヘカラス言葉ヲ換ヘテ云ヘハ官吏辯護士醫師等ノ如ク學術ヲ以テ其職ヲ執ル者ニ非サル所ノ大工左官商人車夫其他ノ勞役者ト雖モ其自己ノ人類タル本分ヲ辨ヘルニ於テ學術ヲ修ムルノ必要アリト云フニアリ

或者ハ以意ク書生トナリテ學術ヲ修ムルハ後年官吏トナルカ將タ會社銀行ノ一員トナリテ文筆ノ職ニ就クカ爲メナレハ此等文筆ノ職ヲ望マサル者ハ學術ヲ修ムルモ其本分ヲ知ルカ爲メニ益スルモ職業トシテハ何ソノ益スル所ナシト知ラス學術ヲ修ムル書生ハ皆官吏カ又ハ會社銀行員ヲ企望スル者ノミナラントハ豈如此ノ理アラン學ヲ修ムル者ハ皆書生ナリ書生ハ必スシモ官吏又ハ會社銀行員タルヲ欲スル者ノミナラス或ハ農業者タラント欲スル者アリ或ハ工業家タラント欲スル者アリ或ハ商人タラント欲スル者アリ文筆ノ職ニ就クヲ唯一ノ目的ト爲サヽルモ學問ノ一身ヲ修メ一家ヲ齊フスルニ於テ肝要ナルハ勿論其業務ヲ執ルニ於テモ智識節操道德等ハ則チ其業務ノ執行ニ直接ノ關係ヲ有スヘシ笑ソ學術ヲ修ムルモ職業トシテ何ソノ益スル所ナシト謂フコトヲ得ン因ニ記ス世間往々修學ヲ以テ單ニ衣食ノ具ト爲シ資本視シ器械視スルハ人文ノ未タ開ケサル時代ニ於テハ或ハ其當ヲ得タルヤモ今日ニ於テハ斯カル思想ハ已ニ

陳腐ニ屬シタルヲ思ハサルヘカラス何トナレハ今日ニ於テハ普通ノ學術ヲ修メタル者ハ累々トシテ多ク其競爭ニ勝チテ之ニ因リ一生ノ衣食ヲ完フセントスルハ頗ル難事ナレハナリ

若シ衣食ノ念ヲ去テ只人類ノ品位ヲ高メ智識ヲ廣ムルコトヲ隨一ノ目的ト爲サハ學術ハ實ニ高尚ニシテ亦最モ有益ノ具タルヲ失ハス素ヨリ學術ハ其性質高尚ニシテ且有益ナレヒモ之ヲ修習スル目的カ淺薄狹隘ナル時ハ從テ其學術ノ光輝乏シク却テ其學術ヲ修メタルカ爲メニ一生ノ活路ヲ失ヒ進ンテ學事ニ據リ衣食ヲ完フスル能ハス退ヒテ他ノ業務ニ就ク能ハス困難ニ困難ヲ重ヲサルヘカラサルニ至ルヘシ頑迷ナル封建ノ遺物即チ天保時代ノ老人ハ曰ク子供ニ學問ヲ爲サシムルトキハ子供ハ生意氣ニナリテ金費ヒノミヲ覺エ家業ヲ卑ミ氣位計リ高クテ何ノ役ニモ立タヌト是レ子供ノ教育ハ之ニ依リ衣食ヲ爲サシメンカ爲メニ仕入的ノ觀念例ヘハ商人カ數百圓ノ資本ヲ卸シテ商賣ヲ始ムルト同一ノ考ヘヲ以テスルヨリ起ル所ノ誤解ニ基クモノニシテ實際ニ一生ノ衣食ヲ完フシ得ヘキ程度ニマテ學術ヲ修メシメサルトキハ假令目的ハ小ナルニモセヨ今日ノ如ク學術ノ進歩シタル社會ニ於テハ其修學シタル結果ヨリ直ニ財貨的利得ヲ收メンコトヲ望マハ或ハ其學資ニ下シタル代價タモ償却スルコト容易ノ事ニアラサルヘシ須ラク今日以後ノ社會ニ於テハ修學ハ之ニ依リ衣食スルノ企望ヲ立テンヨリハ前述シタル如ク品位ト智識ヲ養成スルノ要具トシテ之ニ從フヲ勝レリト信ス尤モ學術ノ蘊奥ヲ極メ又ハ蘊奥ヲ極メサルモ一科專門ノ學術ヲ修メタルトキハ其者資性魯鈍ニ非サルヨリハ蓋シ世ニ用ヒラレサルコト非サルヘシ

第二節　誠實

誠實ハ人間處世ノ要訣ニシテ何事ヲ爲スニモ誠意誠實ノ心ヲ失フコトアルヘカラス若シモ誠實ヲ缺キ事ヲ爲サンカ他人ハ決シテ其者ヲ信セス其者信セラレサレハ世ニ立テ事ヲ爲スニ由ナク遂ニ一生ヲ誤ルニ至ルヘシ

然ルニ世ノ複雑ナルニ從ヒテ信用ノ益々必要ナルニモ拘ハラス道義ノ觀念ニ乏シキ者ハ表面誠實ヲ盡クスカ如クニ裝ヒ其裏面ニ於テハ不誠實ヲ働キテ自己ノ巧心ヲ欺キ他人ヲ害シ恬トシテ顧ミサル者アリ之レ蓋シ他人ヲ自己ノ一策ニ陷入レテ其不誠實ヲ知ラサルモノナリト爲スニ由ルヘシト雖モ凡ソ物隱レタルヨリ顯ハルヽハナク其不誠實ノ行動ハ他人ハ直接之ヲ面責セサルニセヨ既ニ已ニ之ヲ看破シ其者ノ心情及ヒ行動ヲ憎惡スルコト甚シク且之ニ懲リテ爾後關係ノ生セサランコトヲ力ムルハ人情已ムヲ得サル次第ナリ是レ甚タ遺憾ナリ世ノ文明ニ赴クニ從ヒ事物多端ヲ極メ信用ハ益々必要ナルニ當リ如此キノ不誠實者ヲ出スニ至テハ到底世ハ眞ノ文明ニ達スルコト難キヲ感セサルヘカラス故ニ若シ斯カル徒ア ランカ何人モ之ヲ假借スルコトナク責問膺懲シ其禍根ヲ絕タシムルハ實ニ公德ノ一ニ算セサルヲ得ス

第三節　勤勉

勤勉トハ己レノ志ス所ニ忠ニシテ克ク心ニ之ヲ勤メ身ニ之ヲ行フニアリ而シテ人勤勉ナルトキハ如何ナル困難モ之ヲ排斥シ得ヘク又如何ナル成功ヲモ期スルコトヲ得ヘシト雖モ其精神ノ注射ハ分散的ナラスシテ凝集的ナルコトヲ要ス若シ精神ノ注射飛散シテ甲ニモ乙ニモ復タ丙ニモ心ヲ奪ハルヽトキハ困難ニ堪ユル能ハサルノミナラス成功ヲモ見ルコト能ハス之ニ反シ一個ノ確乎タル目的ヲ有シテ之ニ向ッテ直進勤勉ナランニハ如何ナル困難ヲモ意トセス遂ニ能ク其目的ヲ達スルコトヲ得ルモノナリ米國獨立戰爭ノ當時マリオン將軍ノ下ニ英國士官來レリ其將ニ歸陣センコトスルヤ將軍彼ニ燒芋ノ饗應ヲ爲シ且語テ曰ク是レ我輩ノ意ヲ用ヒシ所ノ饗應ナリト英人始メ疑ヘルモノヽ如シ須臾ニシテ其事實ナルヲ悟リ將軍ノ境遇ヲ憫レムヤ將軍直ニ答ヘテ曰否トヨ總テノ事皆心情如何ニ存スル心情ニシテ若シ興味ヲ感スルコト多ケレハ如何ナル困難苦痛モ意ニ介スルコトナシ彼ノヨブハヲケルノ戀ノ爲メニ十四年間奴隸ノ苦役ヲ甘受シ

タルニ非スヤ余ノ境遇モ宛然ヨブニ似タリ余カ戀人ハ自由ナリ余ハ如何ナル苦酸ニ逢フモ幸福ヲ感シニキ何トナレハ余カ我國難ヲ外ニシテソロモン王ノ榮華ヲ樂シマンヨリハ一意專心寧ロ國家ノ幸福ノ爲メニ劇戰奮鬪菜根ヲ嚙ンテ國難ニ殉センコトヲ欲スレハナリ將來余カ名ハ人ニ知ラレサランコトモアラン然レ𪜈余ハ國民ノ自由ト安寧ノ爲メニ闘ヒツヽアルト思ヘハ心中ニ無限ノ喜ヲ感スルモノナリト英士官此語ヲ聞ヒテ後本陣ニ歸リ鬱々トシテ樂マサルモノヽ如シ大佐就テ彼レニ問フテ曰ク何ノ不興ナル事カアリシ華盛頓ハ英軍ヲ破リタルカ英士官此ニ於テ答フル樣左ル小事ニアラス余ハ給料ナク殆ント衣食モナク菜根ヲ嚙ミ水ヲ呑ンテ一意自由ノ爲メニ戰フ將軍ト其部下ヲ見タリ斯ル敵軍ニ勝タン事ハ到底望ム可カラスト遂ニ劍ヲ解キ軍服ヲ脫シ兵役ヲ免レタリキ果シテ此一士官ノ讐言ニ違ハス米軍ノ精神一到ハ米國ノ獨立ヲ成スニ至リタリ勤勉ハ又注意ヲ缺カス撓マス全力ヲ注クニアリ若シ注意ヲ怠リ事ヲ弛廢スルカ或ハ全力ヲ捧ケス各種ノ方面ニ力ヲ分ツトキハ到底遂業ノ望ミアルコトナシイヤーレス、デキツケンスノ語ニ曰ク如何ナル勉學如何ナル職業ニ於テモ最モ効力アリ最モ安全ニ最モ報酬アル性質ハ何ナリヤト云ハヽ注意ヲ怠ラサルニアリ余カ今迄得來リタル創作モ想像モ決シテ斯ク迄ニ余ニ效用アルモノニハアラサリキ唯余カ斷ヘス注意ヲ以テ撓マス屈セス勤メテ止マサリシカ故ニ今日アルヲ致セルナリ余カ成功ノ秘訣ハ全身ヲ投シ得ヘキ事ニハ決シテ意ヲ二三ニセサルニアリト

第四節　儉約

儉約トハ無益ノ冗費ヲ省クノミナラスサルモノハ之ヲ節減シテ其浪費ヲ避クルニアリ古昔ヨリ洋ノ東西ヲ問ハス賢人ハ必ス儉約ヲ爲シテ其身ヲ守ルコトヲ力ムル所以ノモノ蓋シ儉約ノ効ハ獨リ財貨的ノ利益ノミナラス無形的ニ吾人ノ精神上ニ偉大ナル效果ヲ與フルカ爲メナリ則チ獨立心、勤勉心、品行、智才、勇氣等ニ重大ナル關係

ヲ有スルノミナラス道徳ノ観念ニモ頗ル影響アレハナリ夫レ然リ而レハ青年者ノ立志及ヒ修養ニ於テ倹約ノ必要ナルコト賛辯ヲ待タサル所ナリ倹約ノ緊要ナルコト如此シ然ルニ倹約ヲ守ラス奢侈矯傲ヲ極メタランカ其者ノ心情ハ根本ヨリ破壊スヘク且負債漸ク嵩ミテ一身ヲ過ツニ至ルヘシ豈恐レサルヘケンヤ

彼ノ有名ナルサミエル、ジョンソンハ當初極メテ獨立心ノ強固ナル人ナリシ即チ彼レ曾テオックスフオルドノ學僕タリシニ際シ某紳士アリ彼レカ貧困ヲ憐ミ一足ノ靴ヲ與ヘタルニ彼レ暫ク躊躇シタルモ斷然思フ所アリ其靴ヲ提ケテ窓下ニ到リ之ヲ投棄シ去リ以前ノ如ク裸跣ニテ歩ミシト云フ彼レノ克己ハ如此クナルヲ以テ寒風膚ヲ劈クノ時其裸跣ハ嚴霜ヲ蹈ンテ懼ルヽコトナク寧ロ乞丐ノ徒ニ擬セラルヽモ恥チサリシ彼又大ニ「ペンショナル」ヲ賤シメ其辭典ヲ著ハスニ於テ「ペンショナル」ハ政府ノ奴隷ナリト解釋セリ「ペンショナル」トハ無職ニテ政府ノ俸祿ヲ受クルモノヲ云フ然レヒシヨンソンノ晩年ニ至リテハ彼レカ斯ク迄ニ「ペンショナル」ノ賤ヲ賤シメタルニモ拘ハラス自ラ終ニ其所謂「ペンショナル」トナリニキ而シテ彼レハ嘗テ靴ヲタモ受ケサル程ノ自由獨立心ヲ有チナカラ終ニ政府ニ媚ヒ徴税ハ暴政ニ非ステウ一書ヲ著ハシ大ニ北米獨立戰爭ノ一源泉ヲ造リ小ハ一身ノ汚辱醜体ヲ後世ニ貽スニ至レリ嗚呼ジョンソンハ何故ニ斯カル無節操無定見ノ境遇行爲ニ陷没セシカ彼レ或ハ狂シタルカ將タ老耄シタルカ否狂シタルニアラス老耄シタルニ非ス彼レハ晩年ニ至リ倹約ヲ忘レ驕傲奢侈ヲ極メタル爲メ負債ノ上ニ負債ヲ重ヲ負債ニ窮迫シテ心ナラスモ其獨立心ヲ枉ケ墮落茲ニ至レルナリ

然レヒ倹約ハ吝嗇ト異リ冗費ヲ省クノ目的ハ有用ニ散スルニアリ若シモ有用ニ散スルコトナクハ倹約ハ吝嗇ト殆ンド撰ハサルニ至ルヘシゴルドシ將軍曾テ支那政府ヨリ一壁ヲ得タリ大ニ喜ンテ之ヲ秘藏シ國ニ歸リテ寶物ト爲シタリ然ルニ或日友人某或ル骨董店ニ到リテ見ルニ正シクゴル

ドンノ壁ノ店主ノ大切ニ仕襲シテ所持スルニ遇ヘリ由テ怪ンテ其由來ヲ問ヒタルニ一婦人ノ來リテ之ヲ賣レルナリト茲ニ於テ其友人ナル者大ニ驚キゴルドンノ盜マレシナラントト思惟シ急キ請フテ携ヘ歸リ直ニゴルドンニ會フテ之ヲ告クゴルドン乃チ微笑シテ曰ク否々吾之ヲ盜マレタルニ非ス吾眞ニ之ヲ其一婦人ニ與ヘシナリ友人益々其意ヲ解スル能ハス何カ故ニ骨董店ニ賣却スルカ如キ斯ル賤シキ一婦人ニ君カ寶玉ヲ與ヘシソト問フゴルドン曰ク吾レ彼レノ貧苦ヲ覩及ヒ其慘情ヲ察シ直ニ彼ヲ救ハンコトセシカ生憎嚢中錢ナシ依テ金錢ニ代フヘシトテ卽チ其レヲ與ヘシナリト雖シテ更ニ愛惜ノ色ナク再ヒ之ヲ顧ミサリシトソ何ソ其心情ノ爽潔ニシテ義氣ニ富メルヤ蓋シ有用ニ散スルコトヲ知ラサル吝嗇家ノ如キ其何ノ意タルヲ知ヲサラン我朝ニ於テモ石田三成近江佐和山ノ城主トシテ十五萬石ヲ領シタル時城主ノ身分ニモ似ス其居室ハ極メテ質素ナルモノニテ其障子ノ如キ反古紙ヲ以テ張リタレトモ士ヲ待ツコト頗ル厚ク筒井氏ノ浪士島左近ヲ招クニ當リテヤ敢テ己レノ所領十五萬石ノ半額七萬五千石ヲ以テシ毫モ惜ム所ナカリキ之レ蓋シ三成カ大志ヲ遂ケント欲スルニ出ツルモノニシテ平素冗費ヲ避ケ儉約ヲ敢テスルハ斯クノ如キ有用ニ散センカ爲メニ外ナラズ

方今社會益々奢侈ニ走リ青年者流亦往々其身分ニ不相當ナル服裝ヲ爲シ無要ノ飮食遊興等ニ耽リ多クノ費用ヲ散スルノ弊アリ是レ夙ニ識者ノ浩嘆スル所ニシテ其者一個ノ立志ノ上ヨリ云フモ國家公益ノ點ヨリ觀ルモ速ニ其改悔コソ望マシケレ

第五節　忍耐ム

忍耐トハ不撓不屈ノ精神ヲ以テ或ル困難ニ打勝ツ所ノ行爲ナリ凡ソ人類ノ性情トシテ歡樂ノ繼續ハ何程永キ時間ト雖モ之ニ堪ユルコトヲ得ルモ苦痛ノ繼續ハ決シテ長時間ヲ保ツ能ハサルモノナリ然レ𪜈其苦痛ノ終點ニ或ル目的ノ繫ルトキハ其長キ苦痛ト雖モ忍ヒ能ハサルモノニアラス是

レ不撓不屈ノ精神アルヲ要スル所以ナリ不撓不屈ノ精神アリテ或ル艱難ヲ忍ヒ遂ニ其目的ヲ達スルモノヲ忍耐ト稱ス故ニ忍耐ハ實ニ有爲ノ青年ニ取テ極メテ必要ノ性格タリ何トナレハ若シ青年ニシテ忍耐ナケンカ如何ナル學藝モ事業モ終ニ其目的ヲ達スルコト能ハサレハナリ忍耐ハ成功ノ母ナリ幸福ノ礎ナリ或ル困難ニ堪ユルニ非スンハ到底此效果アルモノニアラス

一千八百二十八年パリッシー年十八南部佛蘭西ノ故郷ヲ去テ佛都巴里ニ赴キヌ彼レハ眇タル一個ノ玻璃畫工ニ過キサリシカ人ト爲リ美術家ノ性能ヲ備ヘタリケレハ或日美麗ナル伊太利ノ盃盞ヲ睹テ之ヲ模倣セントスルノ情禁スル能ハス茲ニ於テカ彼レハ如何ナル困難ニ遭遇スルモ陶器琺瑯質ノ事ヲ研究セント決意シ先ツ初メニ竈ヲ築キテ試驗ヲ行ヒタルモ失敗セリ彼ハ更ニ再度竈ヲ築キタリシモ餘リニ多クノ薪ヲ用ヒタルカ爲メニ復タ失敗セリ此時ニ當ツテ彼レカ家彌々貧ニシテ三度竈ヲ築クノ資ナ

ク遂ニ普通ノ陶器竈ヲ以テ試驗ヲ行ヒヌ然カモ此モ亦全然失敗セリ左レト彼レハ尚ホ撓マスシテ三百ノ陶器ヲ取テ四度ノ試驗ヲ行ヘリ天ハ斯ル人ノ精神ヲ喜セルカ其中一個ノ好成績ヲ示セルモノアリキパリッシーノ望ハ彌々益々之ヲ見テ强マリ卽チ玻璃竈ヲ築キ自ラ煉瓦ヲ運ンテ熱心ニ試驗セリ左レト琺瑯質ハ溶解セス更ニ高度ノ熱ヲ與ヘンカ爲メニ薪炭ヲ要スト雖モ窶中空シクシテ貯蓄ナカリシカハ或ハ庭園ノ垣ヲ破テ其料トシ甚シキハ机椅子等ヲ以テ燃料トハナシヌ然カモ尚ホ其足ラサルヤ戸棚ヲ毀チテ熱心ニ試驗セリ其妻ハパリッシー狂氣セリト爲シ彼ヲ捨テヽ生家ニ還リタルモ彼レハ只熱心ニ試驗スルコトヲ怠タラサリシカ遂ニ彼レハ其試驗ヲ成功シ大ニ名聲ト利益トヲ得タリト云フ

石田三成ハ世好才ヲ以テ之ヲ目スト雖モ其艱難ニ處シテ自若トシ動カサリシハ忍耐ニ非スシテ何ソ彼レ關ケ原ノ戰ニ敗レ伊吹山中ニ捕ハレ小西安國寺等ト俱ニ大津ニ引カルヽヤ時方ニ晩秋寒冷漸ク加ハルニ彼等ハ皆

暑衣ヲ着セリ徳川ノ家人之ニ贈ルニ冬衣ヲ以テセリ小西安國寺ノ二人ハ喜ヒテ之ヲ受ケタリトモ三成ハ受クル色ナク其誰レノ贈レル所ナリヤヲ問フ家人大御所ノ贈ル所ト答フルヤ色ヲ正シテ大御所トハ誰ヲカ云フト詰ル其再ヒ家康公ヲ云フナリト答フルヲ聞キ彼レ喟然天ヲ仰キ嘆シテ曰ク家康モ最早ヤ大御所ト呼フニ至レル乎豐臣氏ノ事去レリト而シテ冷氣膚ヲ刺シ身凍セントスルニモ關ハラス絶テ其衣ヲ受ケサリシトソ

第六節　智識

智識ノ今日ニ必要ナルハ勿論ニシテ敢テ喋々ヲ要セサル所ナリ然レ𪜈智識ト行ヒトハ重要ノ關係ヲ有スルモノニシテ單ニ智識ノ發展ニ任セ其行爲ヲ愼マサルトキハ往々道德ニ背キ兼ヲテ他人ヲ害シ社會幷ニ國家ヲ傷フコトアリ注意セサルヘカラス而シテ其智識ナルモノハ如何ニシテ之ヲ得ヘキヤト云フニ智識ヲ得ルノ方法ハ

第一　修學　第二　經驗　第三　推理　第四　變遷

ノ四箇ニ分タサルヘカラス

蓋シ修學ハ書ヲ讀ミ字ヲ習ヒ教授ニ親炙シテ其訓ヲ受クルヲ以テ自ラ其智識ヲ博ムヘキハ茲ニ新ニ說明スル迄モナク已ニ普ク世人ノ知ル所ナリ然レ𪜈人生ノ偏重偏輕ハ貧富ノ懸隔ヲ生スルカ故ニ富家ノ子弟ハ多クノ書ヲ讀ミ多クノ教師ニ就クコトヲ得ルノ便宜ヲ有スレトモ貧困ノ家庭ニ育チタル幼年者ハ國法ノ强制ニ因リ僅々ノ歲月小學校ニ庠序ノ教ヲ受クルノミニテ到底多クノ書ヲ讀ミ多クノ教師ニ就クノ便宜ナシ從ッテ智識ハ富家ノ子弟ノ壟斷スル所トナリ貧困者ノ子弟ハ智識ヲ有スル能ハサルカ如クナレ𪜈事實ハ全ク之ニ反シ却テ富家ノ子弟ニ智識乏シク貧困者ノ子弟ニ智識多キハ何ソヤ蓋シ多クノ書ヲ有シ多クノ教師ニ就クノ便宜ヲ有スルモ志ヲ立テ業ヲ遂クルヲ以テ目的ト爲スコトナクハ其修學上ニ於テ苦心スルコトナシ苦心スルコト尠ク工夫スルコト非サル智識ハ長ク自己ノ腦裏ニ留マラサルヲ普通トス之ニ反シ或ル立志

ノ爲メニ專一ニ其目的ヲ達センコトヲ欲シ之ヲ達スル手段トシテ智識ヲ得ンカ爲メニ孜々兀々苦心慘怛ヲ以テ得タル智識ハ容易ニ腦裏ヲ去ルコトナシ而シテ貧困者ノ子弟ハ富家ノ子弟ニ比シ其境遇上ヨリ立志ノ必要ヲ生シ常ニ苦心ヲ以テ學事ニ勉ムルカ故ニ其智識ヲ得ルニ於テモ反對ニ多少ノ現象ヲ表ハスモノトス若シモ修學ノ便宜ヨリ智識ヲ得ルノ多少ニ影響セハ富者ノ子弟ハ常ニ智者ノミヲ以テ充塞セラルヘキ筈ナレハ其便宜ハ却テ勤勉心ヲ妨ケ獨立心ヲ害スルヲ以テ貧困者ノ子弟ト雖モ之ヲ見テ決シテ羨望シ嘆息スルノ要アラサルナリ只富者ノ子弟ヲ羨ミ自己ノ貧困ヲ歎シ而シテ實際修學ノ念ナキ者ノ如キハ素ヨリ愚者ノ輩ニシテ採ルニ足ラス

經驗トハ目以テ之ヲ視耳以テ之ヲ聽キ身以テ之ニ觸レタルノミナラス其實驗上ヨリ其利害得失長短優劣等ヲ直接ニ感知スルコトヲ要ス故ニ假令身自ラ行ハサルニモセヨ之ヲ聞知シテ一タヒ其利害得失ヲ辨識シタルトキハ之レ所謂經驗ニシテ智識ノ一ナリ之ニ反シ身自ラ行フコト數回ニ至ルト雖モ一回タモ其利害得失長短優劣等ヲ感知スルコト能ハサルトキハ之レ經驗ナキノ人ニシテ未タ智識ヲ得サルモノナリ故ニ鈍者ハ其實驗ヲ爲スニモ拘ハラス經驗ヲ積ムコト能ハス獨リ敏者ハ實驗ヲ爲サヽルモ經驗ヲ遂クルコトヲ得ヘク人間智識ノ厚薄ハ蓋シ此邊ノ消息ヨリ來ラサルハナシ

推理ノ結果智識ヲ得ルハ明カニシテ歸納的ニ將タ演繹的ニ或ハ分解シ或ハ綜合シ或ハ源因ヲ極メ或ハ枝葉ニ追及シテ道理ノ存スル所ヲ究メハ其結果ヲ得スト云フコトナシ只一片ノ想像ト雖モ時ニ智識ヲ得ルコトアルモノナリ元來人類ハ活動的ニ組織セラレタル有機體ナルヲ以テ無爲徒食何等ノ思考ナク何等ノ推理ヲモ爲サスシテ木偶同樣啻タ日月ノ推移ニ任セ安閑タルハ智識ヲ得ルノ策ニ非サルノミナラス亦有セシ智識ヲ喪フノ因タラサルハナシ思ハサルヘケンヤ

變遷ハ舊ヲ去リ新ヲ得ルヲ以テ此間ニ智識ヲ得ルモノナリ例ヘハ革命戰爭等ノ後ニハ大ニ其國ノ人民ヲシテ進歩セシムルカ如ク又ハ一家ノ相續若クハ事業失敗ノ後ニハ其者ノ精神意識ヲ全ク刷新スルカ如シ

第七節　決斷

優柔不斷ハ事ヲ沮止スルノ基ニシテ躊躇逡巡ハ挫折ノ根元ナリ此時ニ當リ一定ノ見識ヲ明カニシ斷乎タル去就ヲ決スル事ヲ決斷ト云フ決斷ハ實ニ英邁不敵ノ行爲ナリ然レモ人若シ其決斷ナクンハ何事モ之ヲ爲ス能ハス亦遂クルコトヲ得ス蓋シ戀々トシテ舊態ヲ保持シ之ヲ拋ツコト能ハサル所以ノモノ又ハ危地ニ突入シテ大功名ヲ成スニ由ナキ所以ノモノハ前者ハ利ヲ忘レ難ク後者ハ敗ヲ恐ルヽニ依ラサルハナシ利ヲ思ヒ敗ヲ恐ルヽ間ハ到底決斷ノ余地ヲ存セサルモノニシテ決斷力ノ强弱ハ只此一事ニ懸カルコトヲ思ハサルヘカラス青年志ヲ立テ業ヲ遂クル多クノ困難ト複雜ナル社會ノ出來事ニ遭遇シテ其決斷ヲ要スルコト枚擧ニ遑アラサルヘケレハ克ク之ヲ察シ豫メ養フ所ナカルヘカラス

尤モ決斷ヲ爲スニハ只利ヲ忘レ敗北ヲ顧ミサルノミヲ以テ足レリトセス時機ノ熟スルモノ、大勢ノ趨ク所、事ノ利害得失、對手ノ人物如何等ヲ深ク考ヘサルヘカラサルヲ以テ輕々ニ之ヲ看過スヘカラス若シ疎忽ニ決斷ヲ行ハヽ其決斷ヨリ生スル結果ハ常ニ不利ニシテ勝算ヲ得ルコト能ハサルヲ普通トス故ニ事ノ急劇ナル場合ト雖モ先ツ臍ヲ据ヱ腦ヲ冷カニシ具サニ其調査ヲ經テ而シテ後猶豫ナク之ヲ確定スルコトヲ要ス

今決斷ニ乏シキ標本ノ一二ヲ擧クレハ詩人コリツヂ學士マツキントツシ是ナリ彼等ハ何レモ才氣アリ精神アリタレトモ決斷力ニ乏シカリシ爲メ後世ニ其歷史ヲ汚セリ聞クコリツヂハ庭園ヲ逍遙スルトキ屢々行路ヲ決スル能ハス四五歩往テハ復タ戻リ戻リテハ又往キ往々岐路ニ佇立シタリト云フサレハ詩人ト云フモノヽ諸學諸事ニ手ヲ出シタルヲ以テ第一位ノ才實ヲ抱持シナカラ空シク第二流ニ下リタリマツキントツシモ實ニ超凡

ノ人物ナレヒ或ハ政治家トナリ或ハ實業者トナリ或ハ哲學者トナリ或ハ醫術家トナリ種々ニ迷ヒタル爲メ一モ卓越シタル長所ナクシテ老死セリ然レヒ此等ノ二氏ハ假令第二流ニ下リタルニセヨ亦以テ大名ヲ世ニ轟セシト雖モ庸衆若シ如此クンハ到底其志ヲ成ス能ハサルヤ明カナリ

之ニ反シ決斷力ヲ有スル人ヲ見ルニ彼ノナポレオン又ハ天下ノ糸平(田中平八郎)ノ如キカナポレオンノエルバ島ヲ脫シテ佛國ニ歸ルヤ將軍ヲ一佛國王ノ命ヲ蒙リ之ヲ途ニ邀撃セントスルナポレオン其軍ニ遭フヤ直ニ單身其ノ陣中ニ到リ我カ一ハ居ラヌヤトヲ一ヲ尋ヲテ其手ヲ握リ謂テ曰ク我レヲ皇帝タラシムルカ將タ死アラシムルカ卿其レ之ヲ撰ヘトヲ一其ナポレオンノ果決ト膽力トニ抗スル能ハス直ニ其足下ニ跪キテ彼レヲ皇帝ト仰キ却テ佛王ヲ逆撃スルノ將軍トナリシトソ若シナポレオンニシテ其果決ナクンハ或ハ死ヲ免レサリシナラン乎又明治維新ノ初年横濱ニ稅關ヲ設ケタル時收入極メテ少ク收支相償ハサリシカハ時ノ稅關長某大ニ憂慮シ之ヲ貿易商天下ノ糸平ニ謀ル所アリ糸平乃チ策ヲ獻シテ曰ク今日稅關ノ課稅ヲ見ルニ只外商ニ其輸入品ノ原價ヲ問ヒ之ニ對スル一定ノ稅率ヲ賦課スルノミ然レヒ外商ノ狡猾ナル我當局者ノ海外ノ事情ニ通セサルヲ奇貨トシ僞リテ原價ヲ少額ニ申立テ其逋稅ヲ企ツルニ由ヲサルハナシ故ニ今官ニ十萬圓ヲ備ヘ苟モ原價ヲ僞ルノ奸商アラハ直ニ其貨物ヲ原價ニテ(即チ申立代價)買上クヘシサスレハ原價詐述ノ弊罷ミ亦收入大ニ增加スヘシト而シテ自ラ官ニ乞ヒ金十萬圓ヲ稅關ニ納メテ買上代金ニ充テ其買上物品ノ販賣ハ自ラ之ヲ引受ケントセリ外商等其奇智ト果斷トニ驚キ頓ニ原價詐稱ノ弊止ミタルノミナラス忽チニシテ大ニ稅關ノ收入ヲ增加シタリト云フ其果斷稱スヘキニアラスヤ

第八節　記憶

記憶ハ人ノ意思ノ根本ニアラス亦强チ學問若クハ事業ノ大成ヲ得ル要素ニハアラスト雖モ苟モ學術ニ從事スル青年事業ニ關係スル青年ニシテ此

記憶力ヲ缺カンカ萬事休スト云ハサルヘカラス而シテ記憶ハ吾人ノ天品ナルカ將タ學術ト均シク修習ニ依リ得ラルヘキモノナルカト云フニ獨リ天品ニモ非スト雖モ亦學術ノ如ク之ヲ習練スト雖モ健忘ノ人ヲシテ克ク強記ノ人タラシムル能ハス只心懸ケニ依リ又ハ身体ノ強弱若クハ頭腦ノ使用如何ニヨリテ大ニ其厚薄ノ程度ヲ異ニスルハ蔽フヘカラサルノ事實ナリ

サレハ先ツ記憶ノ增加ヲ圖ランコハ坊間鬻ク所ノ記憶法ニ依ルヲ要セス平素心懸ケヲ能クシ心意ヲ散漫放逸ナラシメス亦心力ノ強壯ヲ努ムヘシ心意ノ散漫放逸ハ元ト注意ヲ欠キ只放々乎々其着達點ヲ定メサルモノナルヲ以テ素ヨリ記憶ヲ喚起スヘキ根據ナク幸ニシテ其概略ヲ追想シ得ルコトアリト雖モ之レダモ順序ヲ整ヘ正確ニ言語文章ニ移サントスレハ殆ト捕捉スル能ハサルノ憾ミアリ心力ノ不強壯ハ換言スレハ精神ノ到ラサルコトヲ意味スルヲ以テ記憶シ得ヘキ筈ナシ故ニ此等ノ諸點ヲ注意スルトキハ大ニ記憶ヲ增加セシムルコトヲ得ヘク又身體ノ强弱頭腦ノ使用如何ハ生理上記憶力ニ關係ヲ有スヘキヤ勿論ナレハ常ニ身體ノ强健ヲ計リ且頭腦ハ過度ノ使用ヲ爲サス又間斷ナク複雜ナル使用ヲ爲サス閑時ハ之ヲ清掃シテ一物ヲモ留メス須ラク冷却ナラシムルヲ要ス

尙ホ上述ノ外確實ニ見聞シ確實ニ知覺スルコトヲ力ムルハ是亦記憶ヲ强カラシムル隨一ノ方法ナリ換言セハ注意ヲ綿密ニシ其忘却セサランコトヲ豫防スルモノ是ナリ此方法ハ其關係ノ事實ニ就キ順序ヲ立テ其順序ヲ假リニ他物ニ擬設シ又ハ他物ニ擬設セスシテ心裏ニ銘記スルヲ肝要トス要スルニ總テ記憶ハ一タヒ之ヲ暗記スルモ復タ忘却ナキヲ保セサレハ時々其記憶ヲ復習シ檢査ヲ爲スヲ便トス

今强記ノ人ヲ擧クレハ第一ハ彼ノ有名ナル史家マコーレー是ナリ彼レハ如何ナル書籍ニテモ一タヒ眼ヲ注カハ書中ノ字句及ヒ文意ハ悉ク之ヲ記

慮セサルハナシ曾テ人ニ語リテ曰ク若シ火災洪水等ニ因リミルトンノ失樂園バンヤンノ天路歷程ヲ烏有ニ歸セシムルコトアルモ余ハ盡ク之ヲ記スルカ故ニ一字一句ノ誤リナク再ヒ世ニ傳ヘ得ヘシト實ニ驚クヘキノ强記ナラスヤ强記ノ第二ハ大哲學者カントト是ナリ彼レハ推理ノ力頗ル强キ人ナレトモ記憶力ハ左マテ大ナラストト云フニモ拘ハラス人ニ語リテ曰ク余ハ植物ノ名三萬ヲ記憶シ得ルモ之レ以上ヲ記憶スル能ハス若シ新ニ之レ以上ヲ記憶セントセハ隨テ以前ノモノヲ忘ルト其大哲學者タル名ヲ博シタル亦宜ナリ

第九節　敏捷

迅速ニ事ヲ處理シ得ルノ性行之ヲ敏捷ト云フ今日ノ如ク複雜多端ナル世ノ中ニ於テハ何事モ遲緩ナルヲ許サス光陰ハ矢ノ如ク而シテ光陰ノ貴重ナルコト一定ノ金錢ニ換算シ得ヘキカ故ニ苟モ當世ニ立テ伎倆ヲ振ハントスルモノハ須ラク敏捷ナル性行ヲ養ヒ時務ニ後レサランコトヲ要ス

而シテ敏捷ニ續ヒテ聯想スヘキハ時間ナルヲ以テ左ニ其時間ニ就キ貴重ナル所以ヲ示サン

聞說故ノ米國大統領マッキンレーノ夫人曾テ或ル新聞記者ノ來訪ニ接シタル時其多忙ノ故ヲ以テ之ヲ謝絕セシニ記者ハ五分間ニテモ面會ヲ得タシト切ニ望ミシカハ夫人其意ヲ諒シ人ヲシテ僞リ告ケシメテ曰ク一分間ニ付若干金ノ貨幣ヲ支拂ハヽ約束ノ時間面會ヲ爲スヘシト雖モ若シ一秒時タリトモ之ヲ過キナハ斷然對話ヲ謝絕スヘシト記者之ヲ眞ニ受ケ諾シテ若干金ヲ支拂ヒ面會ヲ遂ケ其要談ノ終リシ際夫人ハ更メテ實ヲ告ケテ曰ク余ハ決シテ時間ノ代價ヲ欲スルニ非ス只貴下ヲシテ時間ノ貴キ所以ヲ悟ラシメンカ爲メ僞リテ代價ヲ受ケタルマテナリトテ悉ク其代價ヲ返戻シタリトソ實ニ時間ハ黃金ナリ一分時ト雖モ無益ニ之ヲ費ヤシタラン

ニハ一分時ノ黃金ヲ失フト豈異ルコトアラン

詩人シヨンソン歎シテ曰ク吾人ノ一生ハ長キカ如クナレトモ就眠ノ時間、自

然ノ必要ニ要スル時間、習慣及ヒ實益ナキ粧飾等ノ爲メニ費ス時間、虚禮ノ爲メニ失フ時間、不時ノ疾病又ハ怠惰放逸等ノ爲メニ奪去ラルヽ時間ヲ合シテ此生涯ヨリ減シ去ラハ吾人カ實際ニ有用ニ供スル時間ハ實ニ幾少ナリト此幾少ナル時間ハ實ニ青年者カ修學ニ事業ニ費サヽルヘカラサル貴重ナル時間ニシテ一代ノ名譽功業ヲ收ムヘキ緊要ナル光陰ナリ然ルニ我國ニ於テハ從來ノ習慣トシテ時間ヲ貴重スルノ念泰西諸國ノ如ク厚カラス而シテ青年者ト云ヒ壯年者ト云ヒ民間ト云ヒ官廳ト云ヒ一日二十四時間ノ中眞ニ其職事ニ時間ヲ捧クルコトハ實ニ僅々タルヲ思ハサルヘカラス先ツ官廳ニ就テ例證センニ官廳ハ大抵午前八時ノ出勤ニシテ午後三時ノ退廳時ニ依リ或ハ午前九時ニ始マリ午後四時ニ閉ツ)ナリト雖モ其間雜談、喫煙、休憩、來訪者ノ應對等ノ時間ヲ省カハ實際ノ勤務ハ三時間乃至二時間ニ過キスト云フ而シテ一ケ月中四日又ハ五日又ハ五日ノ休日(日曜)アリ又四日又ハ五日ノ半休日(土曜)アリ六十日ノ暑中休暇アリ而シテ一年十回ノ大祭日アリ年末歲首ノ休暇ヲ五日トシ一年三百六十五日ノ內ヨリ此總テノ休日ヲ引去ラハ二百十二日トナリ二百十二日ヲ一日三時間ノ勤務トスレハ三百三十六時間ノ公務時間ニシテ其時間ハ之ヲ一日二十四時間ニ換算セハ這ハ如何ニ只二十六日強ニ過キス一年間ニ於テ僅ニ二十六日強ノ勤務ハ實ニ缺勤ナキ精勤者ノ服務時間ナリ豈一年ノ名ニ於テ僅ニ二十六日ノ服務ハ日本人ノ體格、日本ノ氣候ニ於テ寔ニ已ムヲ得サルニ出ツルカ近頃在野ノ志士行政整理ヲ喧囂シ又廟堂ノ諸公不足ナカラモ着々其整理ヲ爲シツヽアリト傳フ然ルニ未タ此邊ノ改革ニ意ヲ注カサルハ何ソヤ蓋シ時間ノ貴重ナルコト日本人一般ノ感念ニ薄キカ爲メニ民間ノ業務ト雖モ之ニ類スルモノアルカ爲メ乎著者甚タ之ヲ疑ハサルヲ得ス

第三章　立脚ノ指鍼

第一節　苦學論

青年孜々トシテ螢雪ニ勞シ或ハ理化學ノ原則ヲ知ラント欲シ或ハ植物學動物學、數學等ノ蘊奥ヲ衒カント期シ或ハ醫學、法學、政治、經濟等ノ專門學ヲ究メ若クハ中學師範ノ教員タラント爲メニ其檢定試驗ノ準備ニ汲々タル者アラン然レ𪜈此等ノ苦學ハ單ニ智識ノ增加ヲ圖ルニ過キス誠ニ如此ニシテ腦髓ヲ鍛錬セハ其智識ハ著シク進歩スヘシ然レ𪜈其苦學ノ目的カ只智識ノ建築ヲ腦裏ニ施シテ其戸扉ヲ利己ノ一念ニ閉チ而シテ利益ノ來訪ニアラサレハ之ヲ開カスト云フニアラハ其粲然タル新ナル智識ノ建築モ商賈ノ商品ヲ見ルカ如クニシテ苦學ノ價値モ自ラ定限ナキ能ハス

智識ノ價値素ヨリ貴カラスト云フニハ非ス然レ𪜈其智識ハ之カ用方ノ如何ニヨリ或ハ善良ニ或ハ不正ニ應用スルコトヲ得ヘキカ故ニ人間ノ修養上ヨリ云ハヽ此智識ノ外智識ノ活用ヲ主宰スル道德ノ素養、性格ハ青年者ニ取テ極メテ肝要ノコトナリト謂ハサルヘカラス何トナレハ智識ノ建築ヲ腦裏ニ有スル輩ニシテ往々不德汚劣ノ行爲アルハカノ教科書事件幷ニ農商務官吏某々等ノ收賄事件及ヒ名村伸北畠治雄等ノ司法官收賄事件等ニ徵スルモ已ニ明カナレハナリ尤モ此等ノ事件ハ或ハ確定シ又ハ確定セサルモノアリト雖モ既ニ其嫌疑ダモ士君子タル者ノ恥ツヘキコトナラスヤ斯ク云ハヽ今ノ青年者ハ云ハン我輩ハ智識ヲ不正ニ行用センカ爲メニ苦學スルニ非スト然レ𪜈世ニハ多クノ不正ナル誘惑ノ存スルコトヲ忘ルヘカラス又其不正ノ誘惑ハ其手段巧妙ニシテ且勢力モ頗ル强盛ナレハ完全缺クルナキ素養、凛霜峻嚴ナル性格ノ享有ナキ限リハ自己ノ良心ノ淺薄又ハ境遇ノ逼迫ニ際シ識ラス知ラス其不正ナル勢力ノ爲メニ誘ハレ違約背信其他士君子ノ恥ツヘキ行爲ヲ敢テシ一生ノ信用名譽ヲ損シ且活路ヲ失フ等ノ慘境ニ陷沒セサルナキヲ保セサルナリ果シテ然レハ苦學ハ智識ヲ善良ノ方面ニ應用スルニアリトスルモ尚ホ其者ノ精神ヲ根本ヨリ鍛錬スヘキ道德ノ教養ヲ充分ニ讀スヘキハ是レ青年ノ苦學ニ於ケル最大眼目ニ非スシテ何ソヤ

道德ノ敎養十分ナルトキハ如何ナル誘惑ニモ又如何ナル迫害ニモ抵抗シ
宵ニ罪惡ニ陷ルコトナキノミナラス他人ノ蠱惑ヲ匡救スルコトヲモ得ヘ
ク以テ人類ノ本分ヲ完フスルヲ得ヘキナリ我國明治維新前ニ於テハ總テ
學術ト云ハヽ道義ノ學ニシテ今日ノ如ク物質的ノ科學殆ント之レアラサ
リシカハ讀書子ノ智識ヲ開拓シ國家幷ニ個人ノ實利ヲ增進スル點ニ於テ
ハ甚タ憾ヲ遺セシコトアリト雖モ維新以後泰西ノ文物輸入セラレタルト
同時ニ時勢ノ變遷ニ伴ヒ學風大ニ革リ總テノ學術智識ヲ博ムル點ニ於テ
ハ更ニ遺憾ナシト雖モ道德ノ敎養ヲ爲ス校舍ノ設ケナク又之ヲ學ハンコ
トヲ欲スル者曉星ノ如ク稀少ナルハ國家幷ニ社會ノ爲メ頗ル殘念ノ至ニ
堪ヘサルナリ何トナレハ日本國土ノ外邦ニ對シ君子國ノ名アル我國固有
ノ道義心及ヒ純潔ナル眞性ノ存スルアルカ爲メナルモ此美德ハ現今ノ如
ク輕佻浮薄ナル民情ヲ以テ推移セハ今ヨリ何十年ノ後ニハ全ク消磨シ滅
盡センコトヲ恐ルレハナリ

第二節　修業念

青年有爲ノ人士或ハ學術ヲ修メ或ハ事業ヲ成サンカ爲メ志ヲ立テヽ其目
的ニ進行スルニ當リ自己ノ貧困ナル爲メ又ハ諸種ノ妨害ニ遮斷セラルヽ
カ爲メニ自ラ其困厄ヲ救ヒ以テ一定ノ目的ヲ達セントスルノ觀念言葉ヲ
換ヘテ云ヘハ世ニ立テ有用ノ人物トナランカ爲メニ立脚ノ地位ヲ何等カ
ノ職業ニ求メ刻苦精勵以テ後日ノ地盤ヲ成スノ決心之ヲ稱シヲ修業念ト
云フ修業念ハ獨立ナリ自立ナリ獨歩ナリ彼ノ父兄親屬若クハ朋友ノ援護
ニヨリ其給與ヲ仰キテ下宿ニ飽食安臥シ悠々緩々寸陰ノ惜シムヘキヲ知
ラサル意氣地ナク氣骨ナク理想ナク活力ナキ狗兒的青書生ノ思想意識ト
同日ノ談ニアラス故ニ其修ムル所成ヲ
サルナク期スル所遂ケサルハナシ只之ヲ成シ之ヲ遂クルニ於テ彼等ノ知
ラサル艱難苦楚ヲ敢テシ嚴寒膚ヲ裂クノ候、炎暑腦天ヲ鎔カスノ時或ハ新
聞ヲ呼賣シ或ハ牛乳ヲ配達シ或ハ玄關番トナリテ靴ヲ磨キ客ヲ取次キ其

他ノ勞務ニ任シテ人ノ嘲笑ヲ顧ス臥薪嘗膽ノ思ヲ爲スニアリ然レ𪜈是レ
寧ロ其者ノ爲メニ大ナル刺撃ニシテ却テ益々膽ヲ強カラシメ氣ヲ堅カラ
シムル所以ノ道ニシテ將來ノ成功モ實ニ此艱難困苦ニ胚胎スト謂ハサル
ヘカラサルナリ

然ルニ世間ノ薄志弱行者獨リ下宿屋ノ二階ニ籠居シ飽食安臥スル者ノミ
ナラス飲食安臥ヲ夢想ニモ知ラサル所謂素寒貧ノ青二才ト稱スル者アリ
彼レ等ハ常ニ貧寒ヲ口ニシ窮ヲ天ニ愬ヘ救ヲ人ニ求メントス偶マ救アレ
ハ其救助ノ繼續スル間無爲徒食シテ再ヒ以前ノ困窮ニ立還ルヲ普通トス
之レ自ラ身ヲ救フコトヲ知ラサル無氣無能ニ因テ然ルナリ人苟モ自立ノ
氣象アランカ其貧寒ヲ救ヒ困厄ヲ免ルヽコトヲ得サルニ非ス然ルヲ人ノ
救ヒナクンハ此憫レムヘキ境遇ヲ出ツル能ハサルモノヽ如ク思考シ只他
人ヲ頼ムノ卑屈心ヲ增長セシムルカ故ニ一回他人ノ助ケヲ蒙ムルモ其厄
ヲ免ルヽコトヲ知ラス二度三度其救ヲ求メ遂ニハ其救ヲ求ムル行爲ト思
想ト一ノ習慣性トナリ乞丐的ノ風骨ト情念トニ化了スルニ至ルカ如シ豈
嘆スヘキノ至リナラスヤ元來貧富ノ差別ハ自然ニシテ天父ノ爲セル偏重
偏輕ノ如クナレ𪜈能ク其貧富ノ依テ來ル所以ヲ洞察セヨ決シテ偶然ナル
モノニアラス其來ル所以偶然ニアラストセハ貧富素ヨリ自然ニ非サルヲ
以テ貧家ニ生レタル不幸ヲ卹ミ救ヲ人ニ呼フカ如キハ智ナク
恥ナク更ニ爲スヘキ豚兒タルニ外ナラス果シテ然レハ人苟モ志ヲ立テ名
ヲ遂ケントセハ自ラ行ヲ砥キ職ヲ求メ著者ノ所謂修業念ヲ發揮シテ邁往
敢行スル所ナクンハアラサルナリ

貧ニ處シテ之ヲ轉スルノ秘訣ハ蓋シ智識ト自立心トノ發動ニアリ智識ハ
其貧困ヲ去テ幸福ヲ授クルノ職業ヲ得ルニ難カラスト雖モ自立心ノ鞏固
ナルナクンハ其決行ヲ促ス能ハサルノミナラス其實行ヲ完フスルコト能
ハサルヘキナリ赤貧洗フ如ク五尺ノ身體ノ外一片ノ褐褸一筋ノ垢帶タニ
ナシトスルモ智識ト自立心トアラハ其貧寒ヲシテ立ロニ驅除シ得ヘク學

術事業自己ノ好ム所ニ從ヒ着々其目的ヲ貫穿スルノ方途ニ上ルヲ得ヘシ若シ貧寒ノ天地ヲ永ク脫スル能ハス苦悶愁傷人ニ哀ヲ請ハサレハ自ラ立テ職ヲ執ルノ余勇ナキモノ是レ眞ノ貧生ニシテ志アル者ノ相齒スルコトヲ恥ツル所ナリ

而シテ著者ハ其智識ト自立心トヲ兼備スル青年者ニ告ケン卿等ハ前途實ニ多望ナリ卿等カ修業念ノ發揮ハ先ツ其執ルヘキ勞役ノ難易高卑ヲ選ハサルノ一事ナリ若シ其業ノ難易高卑ヲ選ミ甲ヲ陋ナリトシ乙ヲ賤ナリトシ忌ンテ之ヲ爲サス只逸座シテ食シ安居シテ眠ランコトヲ欲シ敢テ難キヲ排シテ進ムノ氣魄ナシトセンカ卿等カ有スル大志ハ泡沫ニ均シク直ニ消エテ影ナク卿等ハ亡者ノ幽魂ト同シク到底光明アル活世界ニ躍如トシテ出ツルコト能ハサルヘキナリ何トナレハ這般ノ惰心ハ修業者ノ負フヘキ性格ニ非サレハナリ語ニ云ハスヤ小恥ヲ忍ヒ大恥ヲ雪ク是レ君子ノ行ヒナリト何ソ勞役ノ如何ヲ顧ルノ要アラン

第三節　新聞賣

貧寒ヲ驅除シ學術事業自己ノ好ム所ニ從ヒ着々其目的ヲ貫穿スルノ方途ハ只職業ヲ得テ其立脚ノ地歩ヲ堅メ自立ノ基礎ヲ成スニアリ本節以下ノ數節皆青年者ニ與フヘキ立脚ノ地歩トシテ聊カ說明ノ勞ヲ執ラント欲スルモノナリ而シテ此數節恐クハ普通ニ青年者ノ求ムル所ノ職ニシテ亦實ニ青年者ニ取テハ適當ノ職業ナルヲ信スルナリ何トナレハ若シ其從事スル所ノ職業ニシテ複雜困難ナルトキハ責任モ輕カラサルト同時ニ多クノ心勞ヲモ要スヘク而シテ時間ハ到底他事ヲ顧ルノ余裕ナク事實上腦腑ヲ他ノ目的ニ絞ル能ハサルニモ拘ハラス斯クシテ之ニ絞ル所アラントセハ却テ自己ノ健康ヲ毀リ遂ニ平素ノ大志ヲ遂クル能ハスシテ黃泉下ノ人トナルヘシ是豈或ル目的ヲ抱ク青年有爲ノ士カ勤學ノ爲メ將タ其他ノ事業心ノ爲メ一時糊口スル所以ノ道ナランヤ果シテ然リトセハ複雜困難ナル職業ハ青年者ノ立脚上ニ不適當ナリト云フヲ得ヘク從ツテ比較的責任

輕ク又時間ノ余裕アリテ且僅少ナル資本ノ下ニ自立ヲ爲シ能フヘキ業務ハ蓋シ修業念アル青年者ニ取テ寧ロ適當ナル業務ト云フヲ憚ラサレハナリ

新聞賣ハ極メテ僅少ノ資本ト勞力トヲ以テ比較的多クノ時間ヲ得ルコトヲ得ヘキ職業ナリ彼ノ一定ノ店舖ヲ有スル新聞賣ノ如キハ是レ純然タル商人ノ營業ニシテ茲ニ謂フ所ノ新聞賣ト其意味ヲ殊異ニス茲ニ謂フ所ハ只街上若クハ鐵道ノ停車場等ニテ呼賣ヲ爲ス所ノ賣子ナルモノヲ稱スルナリ

新聞ノ賣子ニ二種アリ一ハ獨立ノ生計者ニシテ他ノ一ハ新聞取次店又ハ新聞社ニ雇傭セラルヽ者是ナリ獨立ノ生計者ハ頗ル簡易ノ方法ニテ從事スルコトヲ得則チ何人ニテモ豫メ新聞取次店又ハ取次店ナキ處ハ新聞社又ハ販賣所ニ就キ自分ガ新聞ノ呼賣ヲ爲サント欲スル旨ヲ通シ新聞買受ケノ約束ヲ爲スヘキナリ而シテ其翌朝ヨリ賣捌カント欲スルトキハ翌朝

何時ニ來タラハ新聞ヲ受取ルコトヲ得ヘキヤ否ヤヲモ確メ其約束ノ時間ニ所ニ行キテ各種ノ新聞ヲ定價ヨリ若干ノ割安ニ買受クルニアリ其代價ノ如キハ新聞ニ依リ同シカラスト雖モ東京ノ如ク新聞ノ種類多ク讀者モ亦多キ地ニ於ハ新聞ノ種類ニヨリ已ニ其代價モ大抵一定シ甲取次店ト乙取次店トノ間ニ特段ナル差ナキヲ普通トス若シ其差アリトセハ一割ニテモ五分ニテモ割安ノ取次店ニ就キ之ヲ購入スルヲ便トスレトモ其賣捌カソト欲スル地理ノ便否ヲモ斟酌セサルヘカラス例ヘハ神田區本鄕區等ニテ呼賣ヲ爲サント欲スルトキ少額ノ割安ヲ目的トシテ京橋又ハ芝區邊ノ取次店ニ就キ新聞ヲ購入スルトセハ代價ハ或ハ廉ナレヒ遠路ノ爲メニ失フ所ノ時間ハ其日ノ賣捌上ニ大ニ影響ヲ及ホシ却テ損失ヲ招クコトナシトセス這ハ實際ノ狀況ニヨリテ決スヘキ問題ナリ次キニ注意スヘキハ其購入スヘキ新聞ノ種類及ヒ箇數ナリ種類及ヒ箇數ハ讀者ノ性質ト其多少トニ比例セサルヘカサルモ果シテ何區,何街邊ニハ何新聞ノ適當スヘキ

ヤ否ヤヲ豫知シ難ケレハ經驗アル者ニ就キテ之ヲ聞知シ置クヲ可トス然レ𪜈勞働者婦女子等ハ概子小說入ノ小新聞ヲ好ムヘク書生官吏ノ如キハ論說其他必要ノ記事ニ富メル大新聞ヲ親ルヘク政治家政黨員ノ如キハ自己ノ政派政黨ニ緣近キ新聞カ自己ノ記事アル新聞ヲ讀ムヘク警察種又ハ艶ヤ種ト稱スル記事ハ其關係者ヲ知ル者若クハ多少之カ事實ヲ知ル者ハ悲痛、憂慮、恐懼、敵愾等ノ感情ニ出テヽ之ヲ讀ムノ氣ヲ起サヽレハ少クトモ不名譽、愉快、好奇等ノ念慮ヲ以テ之ヲ讀ムコト稀ナラス此邊ノ消息ヲ知リ而シテ新聞ノ種類及ヒ箇數ヲ決スルハ實ニ緊要ノ事ト云フヘキナリ新聞取次店ニ於テ割安ニ若干ノ新聞ヲ購入シ得タルトキハ之ヲ自己ノ欲スル場所ニ向ッテ賣捌カサルヘカヲサルカ故ニ此次ニ來ル所ノ問題ハ其賣捌キノ方法及ヒ時間ノ迅速且確定ナルコト是ナリ賣捌キノ方法ハ普通ニ賣子ノ態度ヲ以テ其目的ノ場所ニ到リ或ハ鈴ヲ鳴ラシ或ハ之ヲ鳴ラサスシテ何新聞ト其新聞名ヲ連呼シテ呼賣スルニアレ𪜈直接ニ其記事ヲ讀上ケ事實ヲ揑稱スルカ如キハ地方ニ依リ警察規則ヲ以テ禁止スレ𪜈此禁止ノ有無ニ拘ハラス爲スヘカラサルコト言ヲ待タス何トナレハ爲メニ人ノ名譽ヲ害シ又讀者ヲ欺タモノナレハナリ只毎日同一ノ場所ヲ通過シ呼賣スルトキハ自然ニ面識ヲ得テ得意ヲ增シ既ニ其聲ヲ聽ヒテ「來タ〳〵」タ何時モノ新聞賣カ」ト云ッテ終ニ其新聞ヲ購讀スル者一人ヨリ二人ニ殖ユル所アラントス而レ𪜈其言葉遣ヒノ如キ疎暴ナル言語ヲ以テスヘカラス例ヘハ「君、新聞ハ低カランヨ」「何ニカ何カ入ル」三二六カ萬朝カ何ニカ欲シイト云フノカ早ク云ヒ賜ヘ」「買ハナイ位ナラ呼留メルナ間拔ケ奴」ナト、云フ如キハ素ヨリ不可ナリ往々薄志弱行ノ輩斯ル言ヲ爲シテ暗ニ余ハ新聞ヲ賣ルモ元來書生ナリ自立アル學生ナリ此汚穢ナル新聞賣カ後日世ニ立ツトキハ天晴レ紳士タルソト云ハヌ計リニ其心ノ底ヲ打明ケテ思ハス識ラス書生的疎暴ノ言ヲ爲スニアルモ斯カル輩決シテ其大志ヲ成ス能ハス何トナレハ其自己ノ位地ヲ知ラサレハナリ自己

ノ位地ヲ知ラサル者其身ヲ破ラサルコト殆ンド稀ナリ能ク思ヘ自己ハ大志ヲ抱キ或ル目的ニ向ッテ馳セッヽアルモ身不幸ニシテ貧困ナル爲メ職業ヲ新聞賣ニ求メテ自活ヲ營ミ以テ最後ノ目的ヲ貫徹セントスル者ナラスヤ斯カル大志ヲ抱ク輩ニシテ區々タル情念ニ驅ラレ己レノ位地ヲ忘ルヽ如キハ之ヲ薄志弱行ト云ハスシテ將タ何ヲカ云ハン

時間ハ迅速ニシテ且確定ナラサルヘカラス毎日午前五六時ヨリ(日ノ長短ニ依リ同シカラス)正午迄ニ賣捌ノ決心ヲ要ス停車場ニ於テ旅客ニ賣ル新聞賣ノ如キハ其着車ノ時刻ヲ計リ着車後發車マテニ呼賣ヲ爲スモノナレハ勤學其他自己ノ業務ニ服スル時間ハ頗ル多シト雖モ或ル時ハ其停車場ニ呼賣シ或ル時ハ否ラサル等ノ不規則ナル行動アルヘカラス若シ斯カル不規則ナル賣方ナル時ハ會マ前回買取シタルコトアル旅客モ次回ニ之ヲ買取スルコト能ハサル爲メ其次キ以後ノ通行ニ當リ新聞購讀ノ必要アルニモ拘ハラス此驛ニハ新聞賣ナキモノト自信シ注意ヲ加ヘサル爲メ遂ニ其者ヨリ買取セラレサルノ不幸ニ陷ラン要スルニ停車場ニ於ケル新聞賣ハ時間ヲ確守スルコト肝要ナリ之ニ反シ市中ヲ呼賣スル者ハ定リタル時刻トテハ之レナシト雖モ凡ソ世間ノ人ハ大抵朝晨ニ於テ新聞ヲ讀了シ業務ニ取掛カルヲ普通トスルガ故ニ賣捌ヲ爲スニ於テ此機ヲ逸セサラン事ヲ要ス故ニ午前五六時ヨリ街衢最寄リノ場所ヲ呼賣シ可成ク迅速ニ賣捌キテ遲クモ正午迄ニ終了スルヲ肝シトス正午以後ハ勤學其他自己ノ有用ニ費ヤスヘキ緊要ナル時間ナルヲ以テナリ若シモ午前ニ學校ノ課業アリトセハ午後ニ賣歩ルクモ可ナレモ午前ノ賣捌キト午后ノ賣捌キトハ其紙數ニ差アルノミナラス代價ニ於テ非常ノ區別存スルカ故ニ已ムヲ得サルノ外ハ午前ニ賣捌クノ方針ヲ廢ッヘカラス又一旦刻限ヲ定メ同一ノ時刻ニ同一ノ場所ヲ賣歩クモノト爲サハ其翌日モ又翌々日モ同樣ニ爲シテ其刻限ノ確守ヲ破ラサルコトヲ守ルヘシ否ラサレハ得意ヲ得ルコト難ク又タ有セシ得意モ次第ニ減少スルニ至レハナリ

新聞取次店又ハ新聞社ニ雇傭セラルヽ者ハ單ニ配達ヲ爲シテ俸給ヲ得ル者ト其配達ノ外呼賣ヲ爲シテ自活ヲ計ル者トアリ前者ハ多ク新聞社直接ノ配達人ニシテ取次店ニ於テモ其規模ノ大ナル取次店ニ於テハ配達ヲ爲サシムル外呼賣ヲ爲サシムル者ヲ置クコト稀ナリト聞ク是レ其配達ノミニテモ頗ル多ク呼賣ヲ爲サシムルノ必要ナキニ由ラム故ニ若シ其配達人ニシテ其時限外ニ在テ呼賣ヲ爲サントセハ店又ハ社ニ請フテ獨立ニ呼賣ヲ營ムノ外ナキナリ尤モ其雇傭ノ組織ハ大抵時間ヲ以テ俸給ヲ定メタルモノニシテ普通ノ雇人ニ於ケルカ如ク全然其者ノ一身ヲ羈束スルニ非サルカ故ニ時限外ノ身体ハ自由ナルヲ以テ假令店又ハ社ノ許可ナキモ呼賣ヲ爲スニ憚ルコトナカルヘシト雖モ德義上其許諾ヲ得ルヲ穩當ナリトス而レトモ若シ自ラ呼賣ヲ爲サヽルモノトセヨ配達時間ハ夏季ト雖モ午前四五時ヨリ遲クモ仝八時頃迄ナレハ勤學時間ノ多キ此右ニ出ツルモノナシ只俸給ハ僅ニ一ケ月食費ヲ支フルニ過キサレハ此他ニ收入ノ方法ヲ講セサルヘカラサルハ勿論ナリ後者ハ主トシテ規模小ナル取次店ノ配達兼賣子ニシテ若干ノ俸給ト賣揚ケノ口錢ヨリ其勞力ノ代價ヲ支拂フモノヽ如シ故ニ稍ヤ大ナル取次店ニ於テハ其家ニ同居シ家人ト寢食ヲ共ニシ配達ノ部分ニ付テハ食費ト相殺シ賣揚ケニ付テハ其何割ヲ自己ノ所得トシ他ヲ店主ニ差出スト云フカ如キ約束ヨリ成ルヲ普通トスレトモ小ナル取次店ハ總テ別居シ歩合ヲ以テ勞力ノ代價ヲ約束スルカ故ニ若シ低廉ナル下宿ニ在リテ此配達兼呼賣ヲ爲スコトヲ得ルトセハ却テ取次店ニ同居スル者ヨリ其利益ハ多カルヘシ

新聞取次店又ハ新聞社ニ雇傭セラレンコトヲ欲セハ先ツ獨立ノ生計トシテ前述シタル如ク呼賣ヲ開始シ新聞取次店又ハ新聞社ニ出入シテ其信用ヲ得ルニアリ然ルトキハ其配達兼賣子ノ缺員ヲモ知ルヲ得ヘク且一ノ信用ハ其缺員ニ補充セラルヽノ幸運ニ遭ハストスルモ終ニハ資本ノ提供ナクシテ自己ノ欲スル各種ノ新聞ヲ借受ケ之ヲ呼賣シタル後其賣上ケ金ヲ以テ

原價ヲ償還シ得ル等ノ便宜ヲ得ルニ至ルコト珍シカラス

配達ヲ爲スノミニテ呼賣ヲ爲サヽルモノトセハ時間ハ頗ル多シト雖モ其配達ニ於テ失策ナキヲ注意セサルヘカラス彼ノ配達ノ遺漏アル如キ又ハ配達ヲ爲スモ其置キ場所宜シカラサル爲メ他ノ惡漢アリテ其新聞ヲ盜取シ之カ賠償ニ任セサルヘカラサルニ至リ若クハ配達時間不規則ナル爲メ顧客ノ信用ヲ失フ等ノコトナキヲ期セルヘカラス否ラサレハ其取次店又ハ新聞社ノ信用ニ關シ從ツテ自己ノ信任ニ影響スレハナリ只若シ謹直ニ之カ配達ヲ爲シテ其時限外ハ自己ノ欲スル學業ニ服スルトキハ新聞ノ配達ハ多ク早朝ナルカ爲メ人目ヲ惹カス其體裁ヲ他人ニ失フ等ノコトナク且ツ他ノ營業ノ如ク社會ノ惡弊ヲ受クルコトナキヲ以テ頗ル青年ノ學生等ニハ恰好ノ職業ナリト云フヘキナリ

第四節　牛乳配達

牛乳配達モ獨立ノ生計者ト牛乳販賣店又ハ牧場主ニ雇傭セラルヽ者トアレ𪜈時間ハ頗ル多キヲ以テ讀書研學ノ青年者ニハ頗ル恰好ノ職業ナリ獨立ノ生計者ハ二三以上ノ青年共同シテ一戸ヲ借家シ共同ノ炊事ヲ營ミ共同ノ費用ヲ以テ先ツ牛乳販賣店又ハ牧場ニ到リ其店主若クハ場主ニ懇合ヒ自己ノ營業ヲ以テ得意ニ配達センカ爲メ牛乳ヲ割安ニ買受ケンコトヲ以テス例ヘハ顧客ニ對シ一合四錢又ハ五錢ニ配達スヘキ牛乳ハ三錢乃至二錢五厘ニ買受クルノ契約ヲ爲シ又配達スヘキ瓶及ヒ箱車等損料借受ケノ事ヲモ約シ置キ他ノ一面ニハ懇意ノ者ヲ介シテ他店ヨリ得意ノ分配ヲ受クルカ或ハ更ニ知己先輩ノ義俠ニ懇ヘ貧生ノ學資ヲ補助セラルヽノ考ヘモテ何卒牛乳ヲ購買セラレタシト嘆願的ニ依頼シテ得意ヲ新設シ以テ配達スルトキハ一合ニ付一錢五厘乃至二錢ノ利益ヲ得ヘキカ故ニ平均一戸ニ付一合ノ配達高トスルモ僅ニ百戸ノ得意ヲ有スルトキハ一日一斗ノ賣上ケトシテ利益ハ一圓五十錢乃至二圓ニ達シ一ケ月四十五圓又ハ六十圓ノ額ニ達スヘク此內ヨリ瓶及ヒ箱車等ノ損料ヲ支拂フモ數人ノ學生ノ

學資ハ餘裕アリテ貯蓄ヲ爲シ得ルニ至ルヘシ然レトモ牛乳ノ顧客ハ年中一定セリト云フヘカラス何トナレハ或ハ疾病療養ノ爲メニ之ヲ購求スル者アルヘク或ハ平素身體虛弱ナル爲メ鷄卵ニ代フルニ牛乳ヲ以テスル者アルヘク或ハ冬季之ヲ用ユルモ夏季ハ用ヒサル者アルヘシ故ニ寧ロ顧客ノ增減ハ斯業ノ常ト爲サヽルヘカラス從ツテ其得意ノ減少ニ對スル損害ノ塡補ヲ豫メ講スヘキナリ蓋シ孰レノ店舖ニ於テモ常ニ得意ノ增加ニ注意スルハ一ニシテ其方法或ハ印刷セル廣告紙ヲ戶每ニ投入スルモ可ナリ或ハ人ヲ派シテ戶每ニ口述セシメテ購買ヲ依賴スルモ可ナリ或ハ普通ノ廣告營業者ニ托シ人目ヲ惹クヘキ方法ヲ以テ市中ヲ練步カシムルモ可ナリ此等ノ方法ニヨリ一方ニ於テ得意ノ增加ヲ圖ルトキハ他方ニ於テ得意ノ減少スルコトアルモ差引其損害ヲ塡補シテ尙且ツ多クノ利益ヲ見ルコトヲ得ルナリ元來青年者ノ企業ニ成ル牛乳ノ配達ハ他ノ商人ノ如ク單ニ利益ヲ目的トスルモノニ非ス自己ノ抱負スル學業其他ノ靑雲思想ヲ成就セシメンカ爲メニ立脚ノ方便トシ處世ノ活法トシテ獨立ノ旗ヲ樹テタルモノナレハ素ヨリ利害ヲ欲セサルニハ非サレトモ其志ヤ賞スヘク其勤勞ヤ贊スヘクシテ世間ノ同情モ勘ナカラサルカ故ニ廣告屋的ノ運動ヲ爲サヽルモ一滴ノ血淚アル者ハ恐クハ自己ノ子弟ヲ思ヒ自己ノ往時ヲ追想シ申込アレハ之カ購買ニ躊躇スルコトアラサルヘシサレハ此等牛乳配達ノ同志ハ平素ノ操行ヲ謹ミ學業ヲ勵ミ以テ誠實ニ業ニ從ハヽ得意ノ增加ハ極メテ易々タラム

獨立ノ生計ニヨル牛乳ノ配達ニ付テ注意ヘスキハ其共同ノ靑年者從來多ク斯業ニ經驗ナキヲ以テ單ニ朴訥ナル書生風ヲ爲シテ配達ニ從事シ又ハ器具等ノ洗拭不完全ナル事是ナリ短褐ヲ着弊袴ヲ穿チタル一書生カ牛乳瓶數本ヲ垢染ミタル布呂敷ニ包ミ滂沱タル朝雨ニ破レ傘ヲ翳シテノロノロ牛乳ヲ配達スル有樣ハ側目モ嘔吐ヲ催サン計リノ感ニ堪ヘス書生ナルカ故ニ袴ヲ穿ツ事敢テ惡シキニハ非サレトモ牛乳ヲ配達スル時ハ世間普通

ノ牛乳ノ配達ニ倣ヒ衣服モ携帯具モ之ト異ナラサルヲ要ス否ラサレハ其牛乳ニ對シ不潔不快ノ感ヲ起サシメ遂ニ信用ヲ失フニ至レハナリ又瓶及ヒ壺鑵ノ如キハ最モ清潔ニ洗拭シ消毒ヲ施サヽルヘカラス警察規則ハ牛乳自體ニモ消毒セシムルノミナラス病牛ノ檢査頗ル嚴重ナレハ他物ヲ混和セサル以上ハ固ヨリ爲メニ健康ヲ害スル等ノコトナキハ明カナレ𪜈往時ハ往々奸商アリテ不正ノ利ヲ貪ランカ爲メニ米ノ砥キ汁ナトヲ混淆シタルコトアリト聞ク斯カル不正ナル所業ハ苟モ敎育アル青年者ノ素ヨリ爲サヽル所ナレトモ苟モ不正不當ノ利ヲ得ントスルカ如キハ如何ナル部類ノ人タルヲ問ハス今日ニ於テハ許スヘカラサルノ罪惡ナルヲ忘ルヘカラス

牛乳販賣店又ハ牧場即チ搾取場ニ雇傭セラルヽ者ハ一定ノ俸給ヲ受ケテ配達ノミニ從事スルカ又ハ配達ト搾取トニ從事スルカニアリ單ニ搾取ノミニ從事シ配達ニ關セサル者アレ𪜈這ハ牧丁ノ業ニシテ搾取ノ外牧牛ノ飼養ヲ宰セサルヘカラス故ニ此處ニハ配達ノミニ從事スル者ト配達ト搾取トニ從事スル者トニ付述フル所アラン

配達ノミニ從事スル者ハ配達ヲ了ヘタル後ハ直ニ自己ノ讀書ヲ始メ得ヘキモノニアラス空瓶其他器具ノ洗拭及ヒ其翌日ニ於ケル配達ノ準備等ヲ爲スニアリ例ヘハ朝晨配達時又ハ午后ニ於テ空瓶ヲ顧客ノ家ニ求メ之ヲ店頭ニ持歸リテ他ノ桝壺鑵等ノ諸器ト共ニ洗拭シ保存ノ牛乳アレハ其腐敗若クハ汚物ノ混入ヲ防ク等ノ方法ヲ施シ又搾取場ニ就キテ仕入ノ牛乳ヲ受取ル等ノ雜務ニ當タラサルヘカラス斯等必要ノ業務ヲ終ラサル間ハ讀書等ヲ爲スコトヲ得サルナリ尤モ搾取場ニ就キテ仕入ノ牛乳ヲ受取ル迄ニハ多クノ時間ヲ要スルヲ以テ他ニ用務ナキ時ハ主人ニ乞フテ讀書ニ從事スルモ差支ナカルヘシ

配達ト搾取トニ從事スル者ハ牛乳販賣店ニハ之レナク搾取場ヨリ直接ニ配達ヲ爲ス營業者乃チ販賣兼搾取ヲ爲ス者ノ店ニ之レアルノミ此就業者

ハ先ツ配達ヲ爲シテ後ハ器具ヲ濯ヒ牛乳ヲ搾取スル等數箇ノ事務ニ服セサルヘカラサルカ故ニ到底一人ニテ爲シ得ヘキノ業ニアラス大抵數人ノ各分担ヲ定メテ之ニ當ラシムルモノ、如シ要スルニ雇傭關係ノ下ニ立ツ牛乳ノ配達及ヒ搾取人ハ俸給モ安スカラサルト同時ニ頗ル多忙ニシテ且多クノ勞働ヲ要スルモノナリ故ニ余暇ヲ以テ勤學ヲ爲サント志ス者ハ雇人トナリテ牛乳配達ニ從事センヨリハ獨立ノ生計ヲ以テ上述シタル如ク數人ノ青年者ト共同シテ之ニ從事スルヲ優レリトス

牛乳ノ配達ハ配達後ノ雜務ヲ他人ヲシテ負擔セシメ得ヘシトスレハ配達ノ時間ハ僅々二三時間ニシテ其他ハ自己ノ勤學ニ費ヤスコトヲ得ヘキカ故ニ讀書研學ノ青年者ニハ頗ル恰好ノ職業ト謂ハサルヘカラサルナリ何トナレハ配達ハ新聞ノ配達ト均シク何レモ毎朝午前四五時ヨリ仝七八時迄ニ結了スヘキカ故ニ其時間外ハ終日終夜自己ノ勤學ニ費ヤスコトヲ得レハナリ

第五節　筆耕生

筆耕生ニモ種々アリ自家ニ看板ヲ懸ケテ寫字ノ需ニ應スト公然營業然タルモノアリ或ハ下宿屋ノ二階ニ籠居シテ知人ニ依頼シ講義ノ筆記其他ノ淨書ヲ引受クルモアリ或ハ區役所、市町村役場、警察署、裁判所等ノ門前又ハ横町ニ代書ノ表札ヲ掲ケテ願書、届書、訴狀等ノ起艸及ヒ淨書ニ任スルモアリ或ハ筆耕專門ノ請負人アリテ自己ハ筆耕ヲ爲サヽルモ多クノ筆耕生ヲ集メ辯護士、著述家、金貸、政黨員等ノ依頼ヲ受ケ書類ノ謄寫ヲ爲サシメテ營業ト爲ス者アリ千差萬別ナリ然レニ學生ニ適スル職業ハ蓋シ之ニ過クルモノアラス今左ニ逐一之ヲ說明センニ

自家ニ看板ヲ懸ケテ寫字ノ需ニ應スト公然名乘ルモ瓦策ナリト雖モ如何ナル人物ナルヤ依頼者ニ疑惑ヲ生スル間ハ貴重ナル書類、秘密ナル文書ノ寫字ハ來ラサルヘケレハ一定ノ場所ニ永住シテ其方正堅固ノ人ナルコトヲ知ラシムルノ方法ヲ講スヘシ此方法ハ一旦依頼ヲ受ケタルトキハ其者

ニハ眞心親切ニシテ其依頼者ヨリ他人ニ彼ノ筆耕者ハ頁キ人ナリト吹聽セシムルト同時ニ又平素ノ行狀及ヒ言語ヲ愼シムヘキヲ第一トス然レ𪜈其者惡筆ナレハ假令何程信用アルモ依頼者ノアルヘキ筈ナケレハ習字シ努メテ筆蹟ヲ美ナラシムルヲ肝要トス

下宿屋ノ二階ニ籠居シテ知人ニ依頼シ講義ノ筆記其他ノ淨書ヲ引受クルモ可ナリ然レ𪜈講義ノ筆記ハ鉛筆又ハ「ペン」等ニテ早書キセシヽモノ多ク字性書體頗ル不明ナレハ鍛錬ナクンハ甚タ易キカ如クコシテ却テ困難ナリ

區役所、市町村役場、警察署、裁判所等ノ門前又ハ横町ニ代書ノ表札ヲ掲ケテ願届訴等ノ起卿及ヒ淨書ニ任スル者即チ代書人ハ收入頗ル多ク青年ノ書生ニハ其學資ニ余リ過クル程アランカナレトモ法律規則ノ大体ニ通シ且其官廳ノ習慣典例ニ明カルキ者ニ非サレハ容易ニ爲シ能ハサル業ナレハ飛入リニテ各種各般ノ願届及ヒ訴狀等ノ起卿ヲ爲シ得ヘキモノニアラス宜シク先ツ代書人ノ下役トナリテ其淨書ノミヲ引受ケ漸次ニ書式ヲ覺エ

此業ニ從事スルヲ眞シトス然ルニ青年者ニ注意スヘキハ一般代書人ノ惡風アルコト是ナリ代書人ハ由來學識深キ者之レナキヲ以テ從ツテ德義ノ感念モ薄ク動モスレハ無智ナル依頼者ヲ欺キテ不正ノ利ヲ貪ラントスルモノアリ斯カル惡弊ニ感染スルトキハ青雲ノ大志モ水泡ニ歸セサルヘカラサルカ故ニ青年者タル者深ク注意スヘキコトヽモナリ

筆耕專門ノ請負人ハ適當ナル肚名ヲ附シ例ヘハ太成舘トカ日新舘トカ清耕社トカ將タ迅謄團トカ云フ如キ名稱ノ下ニ多クノ筆耕生ヲ集メテ書類ノ謄寫ヲ爲サシメ營業トスルナリ謄寫ハ十二行二十字詰一枚ニ付金五錢トスレハ內金一錢乃至貳錢ヲ筆耕生ノ收益トシ殘リ三錢乃至四錢ヲ食費夜具代營業者ノ利得其他必要ナル消耗品ノ代價ニ充ツル仕組ナレ𪜈實際辯護士ヨリ依頼セラレタル訴狀答辯書又ハ著述家ヨリ托セラレタル原稿ノ淨書等ニ非サレハ謄寫料ハ頗ル低廉ニシテ一枚ニ付二錢乃至二錢五厘ヲ普通トス此筆耕生タラント欲スル者ハ自己ノ筆跡ヲ携ヘ先ツ其請負人

即チ營業者ノ住居ニ到リ刺チ通シテ其筆耕生タランコトチ望ムヘシ然ルトキハ營業者ハ其身元保證人チ附セシメ又ハ附セシメスシテ之カ筆耕生ニ雇傭スルノ契約チ爲スコトアルヘキナリ

第六節　學僕

學僕トハ學校圖書館塾舍ニ於ケル使丁、番人、給仕ノ類チ云フ若シ敎鞭チ執リ校務チ處理スル任務チ帶フルトキハ之チ學僕ト云ハス敎師又ハ事務員ト稱ス故ニ普通學僕ト稱スルハ生徒ニアラス塾生ニアラス求覽人ニ非ス亦敎師、事務員ニ非スシテ其學校其圖書館其塾舍ノ雜役ニ從事スル者チ意味ス

而シテ其學僕ニモ老人アリ少年アリ一定セサレトモ由來學校圖書館塾舍ノ如キハ勤學ノ志アル者ハ假令老人ニアレ少年ニアレ其處務ノ閒暇ニハ書見チ爲シ習字チ爲シ能フノ便宜チ有スルノミナラス敎チ受ケント欲セハ生徒ニテモ敎師ニテモ自己以上ノ學力智識チ有スル者多々之レアルチ以テ充分ニ修學ノ功チ積ムコトチ得ルハ新ニ言チ俟タサル所ナリ斯カル便宜ノ場所ハ學資ニ乏シキ青年者ニ取テハ天與ノ寶庫ト謂フモ不可ナク假令名ハ學僕ニアレ後年ノ成功チ完カラシメント欲セハ暫ク忍ンテ學僕トナリ敎師、事務員ニ愛セラレ乞フテ閒暇ニハ只管修學ノ方針チ取ラハ特ニ自ラ資チ投シテ學校ニ登リ正則ニ敎師ニ就カサルモ其實力ハ優ニ進歩スヘキナリ

學僕トナルニハ其知已先輩ニ依賴シテ敎師、事務員等ニ關係チ求メ親シク面接シテ所思チ述ヘ雇入チ哀願スヘシ尤モ敎師、事務員之チ採用セント欲スルモ缺員ナキ時ハ如何トモスヘカラサルチ以テ其缺員アルマテハ他ニ職チ求メテ前途ノ志業ニ毫モ怠慢ナキチ肝要トス

第七節　玄關番

玄關番ハ官吏、辯護士、醫師等ノ書生即チ門下生チ謂フ門下生ハ商店ニ於ケル主人ト手代小僧ノ比例チ以テスヘカラス又下女下男ト同一視スヘカラス

サルハ孟嘗君、春申君等ノ食客三千人ヲ有スル中一二ノ見ルヘキ豪傑ヲ出セシカ爲メニアラス現時青雲ニ擧ッル高位顯官多クハ元ト一寒ノ貧生ヨリ成リ或時ハ先輩ノ門下ニ虱ヲ取リ或時ハ長老ノ玄關ニ取次ヲ爲シタル歷史ヲ有セサルハナケレトモ玄關番悉ク有爲ノ士ニアラス之ヲ遇スル素ヨリ途アリ主人タル者能ク其者ノ人ト爲リ及ヒ才能ヲ察セサルヘカラス

門下生ニ於テハ主人ノ氣ヲ察シ妻君其他ノ家人ニ愛セラレ澁滯ナク用務ヲ處辨セサルヘカラスト雖モ彼ノ取次ノ如キハ最モ易キカ如クニシテ亦頗ル困難ナルモノナリ何トナレハ主人ハ來訪ノ客人アルモ悉ク同一ニ之ヲ取扱フコトナク其身分ト地位トヲ考ヘ又ハ自己トノ關係ヲ察シ或ハ亦用務ノ性質ヨリテ異リタル待遇、異リタル應接ヲ爲スヨト普通ナルカ故ニ私カニ主人ノ意向ヲ察シ兼ヲテ亦臨機ノ處置ヲ執ラサルヘカラサルノ困難ニ遭遇スレハナリ斯ル困難アリト雖モ新聞ヤ牛乳ヲ配達シ人力ヤ荷車ヲ曳ク勞働ニ比スルトキハ其難易固ヨリ同日ノ談ニアラサルカ故ニ門下生ハ能ク其家法ニ染ミ習慣ニ馴致シテ誠實ニ其常務ヲ處辨シ閑アルトキハ讀書其他ノ研學ニ意ヲ注クヘキナリ

門下生ノ給料ハ甚タ不同ニシテ五圓以上ヲ與フルト家ナク若シ五圓以上ヲ與フトセハ是レ普通ノ玄關番ニアラスシテ事務員ナリ大抵普通ノ玄關番ハ給料三圓以下壹圓マテニシテ食費及ヒ燃料等ハ總テ主人ノ負擔タリ然レ𪜈十中八九ハ門下生ハ無給ニシテ主人ハ只食費ヲ負擔スルノミ尤モ無給ノ門下生ヲ置ク家ハ其家ノ常務トシテハ取次ノ外朝夕座中ノ掃除及ヒヲンフノ掃除位ニ止マリ繁忙ナル用務ナキヲ以テ鄕里ヨリ多少ノ學資ヲ補助セラルヽ者ニハ此無給ノ門下生ヲ最モ恰好ノ位地ナリトス

第八節　雇吏

雇吏トハ官廳ニ奉職スル判任以下ノ等外吏ヲ云フ凡ソ官廳ニハ高等文官普通文官アリ親任、勅任、奏任ハ高等官ニシテ判任ハ普通文官ナリ雇吏ノ如

キハ此両官ノ範圍ニ入ラサル所ノ小官吏ナルヲ以テ之ヲ等外吏ト云フ尤モ常雇ニ非スシテ臨時雇ナル時ハ其待遇ト云ヒ資格ト云ヒ未タ官吏タルノ資格ナク公務ノ繁劇ニヨリ一時雇入ルヽマテニテ何時其雇ヲ解カルヽモ知ルヘカラス又雇吏ニ日給雇ナルモノアリ若シ疾病其他ノ事故ニテ缺勤スルトキハ其届出ノ有無ニ係ハラス欠務日數ニ對シテハ凡テ無給タルモノナリ彼ノ臨時雇ノ如キハ多ク日給ニシテ月給ニアラス

雇吏ノ採用ハ試驗ヲ爲スコトアリ又ハ爲サヽルコトアリ試驗ハ簡易ニシテ讀書（漢字交リ文）作文（記事往復文）筆蹟（楷行書）算術（筆算比例算四則）位ノ程度トス試驗ヲ爲サヽルトキハ一定ノ推薦者則チ奏任又ハ判任ノ地位ニ在ル者ヨリ其官廳ニ採用チ求メテ之ヲ擧ク

俸給ハ判任ノ給與以下ニシテ各官廳ニ依リ同シカラス而シテ其事務ハ係長卽チ主任者ヨリノ分任チ受ケ長官ノ名ニ於テ之ヲ行フモノニテ判任官等ノ執務ト大差ナシ而レモ多ク自己ノ意見チ以テ緊要ナル公務チ決定處

理スル等ノ任チ帶フルコトナク（謄寫、淨書、表ノ作成、記錄ノ記入其他器械的ノ諸務ニ屬スル任務ノミ

出勤及ヒ退廳時間ハ一般官吏ト同シク從ツテ日曜ノ全休、土曜ノ半休、夏期六十日ノ暑中休、年末年始ノ賜休等モ之チ受ケテ增給賞與及ヒ懲罰等モ亦一般官吏ト異ナラス

雇吏ト雖モ素ヨリ責任ナキニハ非ス然レモ身分輕キ爲メ判任奏任等ノ如ク嚴重ナル服務規律ト制裁トチ蒙ラサルカ故ニ比較的其責任輕シト謂ハサルヘカラス責任ノ重キ一直線ニ其任務ニ全心チ注カサルヘカラスト雖モ責任輕キ時ハ外ニ對シ勤學其他ノ志アルモ其公務チ了ヘタル時ハ之ニ從事シテ尚ホ其自己ノ頭腦チ使用シ能フノ餘地アルヘキハ自然ノ理ナリ果シテ然レハ青年者カ學資乏シク完全ニ學校ニ登ルコトモ資力上困難チ感スル場合ニ於テハ判任文官ノ試驗等チ受ケテ身ニ責任ノ重キ事務ニ服シ傍ラ勤學ニ心寄センヨリハ寧ロ雇吏トナリテ責任輕キ事務ニ服シ其腦

臨ノ餘力ヲ以テ專心勤學ニ志ストセハ其業ノ成功モ一層速カナルヲ信スルナリ然レドモ茲ニ注意スヘキハ雇吏ノ責任輕シト雖モ學校ヲ主ニシ官廳ノ奉公ヲ附ケタリニシ官廳ノ公務ハ欠勤シテモ學校ノ課業ハ欠カサル事ニ爲サハ官廳ノ信用ハ地ニ墜チ獨リ賞與、增俸ナキノミナラス勢ヒ解雇ノ悲運ニ遭遇スルニ至ルヘシ故ニ勤學モ大切ナレトモ公務モ亦大切ナリ公務ニ從事シテ傍ラ自己ノ期スル勤學其他ノ事ニ從ハントス欲シタル初一念ヲ決シテ忘ルヽコトナク公務ハ必ス精勤シ長官、上席等ノ信用ハ多々益々博メテ以テ傍ラ自己ノ欲スル勤學其他ニ心寄スヘキナリ然ルトキハ本人ノ榮達ハ內外ヨリシ斷シテ蹉跌ノ恐レナシ

第九節　車夫

車夫トハ人力車夫ニシテ之ヲ三種ニ區別ス曰ク抱車夫曰ク辻車夫曰ク宿車夫是ナリ抱車夫トハ一定ノ主人ニ抱ヘラルヽ者、辻車夫トハ街衢ノ辻又ハ橋頭、ステーションノ前等ニ客待スル者、宿車夫トハ親方ヲ有シ親方ノ命令ニヨリ得意先ノ客ヲ受ケテ稼ク者ヲ云フ

抱車夫ハ其給仕スル主人ニ依テ勞力ト報酬ト時間ト修學トニ於テ大差アリ卽チ銀行會社ノ重役辯護士等ノ如ク急促ニ時間ヲ利用セサルヘカラサル者ノ車夫ニ在テハ多クノ時間ヲ奔走ニ消費セサルヘカラス之ニ反シ官吏又ハ學校敎授ノ如キ其出入ノ時間大抵一定セルヲ以テ主人ノ官廳若クハ學校ヨリ退出ヲ待ツノ間之ヲ勉學ノ時間ニ利用スルヲ得ヘキナリ要スルニ前者ニ傭ハルヽ者ハ報酬給金ノ多キ代リニ修學ノ時間少ナク後者ニ雇ハルヽ者ハ勞力稍ヤ緩ニシテ自己ノ心掛如何ニヨリテハ大ニ勤學ノ時間ヲ求メ得ヘシト雖モ之カ報酬トスル所亦隨テ寡キカ如シ只報酬ノ多キハ人氣善キ藝人若クハ醫師ノ抱車夫ナリト道フ蓋シ流行家タル藝人、醫師ハ其車夫ノ給金トテハ極メテ薄ク若クハ食料必要品ノ外之カ給與ヲ爲サヽル者アリト雖モ最負客若クハ病家ノ附ケ屆卽チ惠與金頗ル多クシテ紳商ノ抱車夫ト雖モ後ヘニ瞠若タラサルヲ得サルノ勢ナレハナリ

辻車夫ハ固ヨリ定リタル客種アルニ非サレハ其獲ル所ノ賃金亦不定ニシテ時トシテハ短距離ノ行程モ多クノ賃銀ヲ得テ尚ホ能ク數日ノ米鹽ヲ支ヘ得ルノ僥倖ナキニ非サレトモ又時トシテハ終日一人ノ乘客タニ漁スルナク手ヲ空フシテ歸ルノ運命アルヘキナリ此故ニ望ムラクハ平素貯蓄心ヲ養ヒ其多クノ賃銀ヲ得タル時之ヲ妄リニ費消スルコトナク以テ萬一ノ危難非運ニ備フヘキヲ肝要トス彼ノ無學無賴ノ車夫カ氣息奄々トシテ生涯ヲ其苦役ヨリ脫スル能ハサル所以ノモノハ其得タル賃銀ハ多ク取レハ取リシ丈ケ、少ナケレハ少キ其レ丈ケヲ盡ク盪盡シ所謂宵越シノ金ハ賫ハスナトヽノ蠻語ヲ聖哲ノ金言ノ如ク亦百年ノ大計ノ如クニ誤信スルニ因ル積弊ナリ

宿車夫トハ俗ニ謂フ宿車ノ曳子ニシテ此曳子ニ二種アリ輪代ト屋根代ノ半額ト幷ニ口錢トヲ親方ニ拂ヒテ其家ニ宿泊セサル所謂通勤ノ車夫ト常ニ親方ノ家ニ宿泊シ只賃銀ノ幾分ヲ給セヲルヽ車夫トアリ此等ハ何レモ親方得意先ノ客ヲ目的トスルモノナルヲ以テ親方ノ指揮ニ服セサルヘカラス只車臺ヲ借受ケ市中ニ出テヽ稼ク者ノ如キハ親方ノ家ニ宿泊スト雖モ是レ取モ直サス辻車夫ニシテ得意先キノ客ヲ目的トスルモノト同シカラス

要スルニ車夫ハ總テ其勞働頗ル劇甚ナルモ收益ハ新聞配達又ハ牛乳配達等ノ上ニアリ故ニ青年者ニシテ强健ナル者ハ一時之ニ從事シテ學資ヲ獲ルモ亦一ノ便法ナレヒ車夫ノ業タル由來賤業ナルヲ以テ永ク之ニ從事セス殊ニ其惡習ニ感染スルナキヲ要ス

第四章　青雲思想ト青年ノ關係

第一節　青雲思想ノ解義

青雲思想トハ何ソヤ曰ク高尚ナル生活的ノ理想ナリ曰ク少年ノ功名心ナリ此理想此功名心アリテ初メテ吾人ハ社會ノ上流ニ位シ社會ノ活動舞臺

ニ躍如トシテ雄飛スルコトヲ得ルナリ學ヲ修メ業ヲ成シ行ヲ砥キ名ヲ收メントス期スル所ハ一ノ高尚ナル生活ノ理想ニ非スンハ凡ヲ超エ庸ヲ拔ク卓然タル功名心ニ非サルハナシ彼ノ苦心忡々厘毛ヲ積ンテ百萬ノ富ヲ欲スルモ生命ヲ賭シテ螢雪ニ勞シ萬卷堆裏ニ僅ニ餘喘ヲ保ツ艱難モ皆基ク所ハ之ニ外ナラス嗚呼人間ノ一生ハ斯クノ如クセサレハ其本分ニアラサル乎人間ノ慾望情念ハ殆ンド涯限アラサルナリ然レ𪜈是レ人間ハ宇宙ノ寄生物ニアラス苟モ現ニ社會ヲ成シ國家ヲ創造シ共同ノ安寧幸福ヲ保持スル以上ハ假令慾望情念ノ涯限ナキヤテモ甲ヨリ乙、乙ヨリ更ニ丙ニ進ミテ彌々益々深遠巧妙ノ極度ニ達センコトヲ希フハ是レ人類天賦ノ特性ニシテ誠ニ進歩ノ動物タル所以ナリ果シテ然リトセハ今日吾人カ高尚ナル生活的ノ理想ヲ有シ卓然タル功名心ヲ負フテ將ニ大ニ爲サンントスルモノ毫モ異シムニ足ラス今ヤ幸ニ日新開明ノ世ニ當リ少年者ノ前途ニ向ツテ望ヲ屬スヘキ事業極メテ多ク青雲ノ事業殆ンド枚擧ニ遑アラサルナリ

サレハ素ヨリ青雲思想ノ發動ハ獨リ高位顯官ニノミ向フテ奔馳スルモノニ非サルノミナラス亦之レノミニ奔馳セシムヘキモノニアラス然ルニ昔時人文ノ未タ開ケサルヤ苟モ青雲ノ思想ト云ハヽ武士タルニ非スンハ大名、大名タルニ非スンハ將軍タリシナリ是レサヘ封建ノ制ハ其異例ヲ許サス明治維新ノ後モ尚ホ舊夢ヲ蹈襲シ參議、大臣ニ非スンハ青雲ニアラス百千萬ノ富モ浩識一世ヲ壓スル碩學モ官爵ト云フ名號ノ冠セサルモノハ毫モ時人ノ名譽ニ上ヲサリシハ蔽フヘカラサルノ事實ニシテ今日ヨリ回顧スレハ實ニ慚愧噴笑ノ至ニ堪ヘサルナリ飜テ今日ニ於テ青雲思想ノ意義ヲ問ハヽ恐クハ各人皆答ヘテ言ハン高尚ナル生活ノ理想若クハ功名心ナリト蓋シ官吏ニアレ商人ニアレ農工業者ニアレ學者ニアレ道德家ニアレ超然群ヲ逸スルモノハ多群ノ中ニ在テ之ヲ仰カハ皆青雲也青雲ノ包容如此ク廣キカ故ニ彼ノ疇昔ノ迷想ニ於ケルカ如ク甚タ窮屈ナル解釋ヲ採ルヘシ茲ニ於テ吾人ハ明治昭代ノ幸運即モノ五千萬中一人モ之レアラサルヘシ

チ　上聖天子ノ民智ヲ啓發シ賜ヘル洪恩ヲ千萬無量ノ多感ヲ以テ深謝シ奉ラサルヘカラサルヲ覺フナリ

青雲ノ思想上述セルカ如シトセハ吾人ハ如何ニシテ此青雲ヲ捕フヘキカ是レ宜シク有爲活潑ナル立志遂業ノ大抱負ヲ有スル諸君ト共ニ攻究スヘキ問題ナリ只之ニ付テ最モ緊要ナル感覺ヲ生スルハ所謂機會トス機會ノ事ハ次節ニ之ヲ述ヘム

第二節　乘スヘキノ機會

青雲ノ思想ヲ抱有シ才學識見兼備ハルト雖モ乘スヘキ機會ヲ逸シタル時ハ空前絶後ノ大目的ハ果シテ如何スヘキ誠ニ吾人ハ其目的ノ爲メニ一生ヲ誤ラレタルヲ信セスンハアラサルナリ然レモ是レ固ヨリ其目的ヲ抱懷シタル罪ニアラス又才學識見ヲ養ヒ得タル罪ニアラス只機會ノ乘スヘキヲ知ラサリシ明ナキニ由ル明ナキハ斷ナク智ナク而シテ侮慢倨傲ノ兆シタルニ非スンハ卑屈因循ノ姑息ニ流レタルニ非サルハナケム

昔ヨリ風雲ヲ叱咤シ一躍起テ克ク青雲ニ駕スル者固ヨリ王侯丞相種アルニアラス英雄豪傑ノ特性アルニ非ス只其乘スヘキノ機會ヲ知テ己カ有スル抱負ヲシテ運算ナク過誤ナク利用シ得タルニ由テ然ルノミ世人之ヲ稱シテ英雄ト呼ヒ豪傑ト名ツクルモ之レ結果ニ對スル羨望ノミ英雄豪傑ノ事蹟ハ敢テ局外人ノ難シトスル如ク現實甚タ難キモノニハアラス機會ヲシテ克ク乘セシムルコトヲ得ハ這般ノ偉業ハ極メテ易々タリ豈英雄豪傑タルモノ獨リ之ヲ占有シ得ヘキ天禀ノ特性ヲ有センヤ若シ吾人ニシテ克ク機會ヲ知テ之ニ乘セハ吾人ハ主觀的ニ目的ヲ達シテ青雲ニ駕シ通傍ノ人ハ吾人ヲ稱シテ客觀的ニ英雄ト呼ヒ豪傑ト名クルコト鏡ニ懸ケテ物ヲ見ルカ如キナリ

然レハ機會ハ容易ニ來ラサルカ將タ來ルコト常ニシテ吾人ハ之ヲ知ラサルカ爲メニ其乘スヘキ際ニ乘セスシテ徒ニ轗軻落魄却テ機會ノ爲メニ翻弄セラルヽモノナルヤ著者ヲシテ之ヲ見ルニ著者凡庸ナルカ爲メカ後說

ニ賛セサルヲ得ス由來機會ナルモノハ狂言師ノ花道ヨリ舞臺ニ出ルカ如ク面ヲ冠リ裝束ヲ爲シテ現ハルヽモノニ非サルカ故ニ形象的ニ見ルコトヲ能ハス宛モ鬼神ノ如ク形ナク影ナクシテ吾人ヲ呼ヒ吾人ヲ招ク吾人起タス吾人到ラサルヤ忽爾トシテ去リ須臾モ吾人ノ猶豫ヲ容レサルナリ然レ𪜈吾人ノ全然無能ニアラサルヲ見ルヤ之ヲ棄テヽ顧ミサルニ忍ヒサルモノヽ如ク再ヒ三タヒ來リテ或ハ呼ヒ或ハ招ヲ ク吾人起タス到ラサルコト初メノ如クンハ機會ハ憤然遠ク去テ復タ來ラス吾人ノ惰眠漸ク醒メテ吾人進ンテ機會ヲ得ント欲スルトキ彼レハ對岸ノ丘上ニ在リ他人ト抱合シ或ハ舌ヲ出タシ或ハ指シ嘲ケルカ如ク笑フカ如ク吾人ノ面ニ唾キセントス吾人尚ホ忍ンテ進ミテ河ヲ渡ラントス彼レ故ラニ荒波ヲ欽灔シテ渡ラサラシメントス其翻弄如此シ是レ人生ノ大觀ナリ機會ハ必スシモ吾人ニ善キモノニハ非ス吾人ノ爲スニ足ラサルヲ知ルヤ他ニ與ミシテ吾人ニ仇ス其來ル時速ニ乘シ以テ青雲ノ麒麟兒ヲ捕フヘキヲ肝要

第三節　青年ノ血氣

年少氣銳邁然トシテ進ム時ニ或ハ勇ハ智ヲ凌キ斷ハ慮ヲ喪ハシムルコトアリト雖モ是レ人生ノ華ニシテ貶スヘキモノニアラス亦笑フヘキモノニ非ス何トナレハ又時ニ大ニ見ルヘキ成績ヲ奏スルコトアレハナリ彼ノ青年ノ血氣トハ則チ之ヲ稱ス只乞フラクハ情ニ驅ラレ理ヲ盡サヽルノ短慮ナク常ニ勇ト智ト斷ト慮ト竝行シテ以テ益々其英氣ヲ發動セシメナハ誠ニ青年ノ血氣ハ願ル有用ノ利器ニシテ恐クハ事ニ當テ頓挫スルコト勘クニ十世紀ノ新天地ニ層一層ノ活氣ヲ加ヘ帝國ノ威信ヲ彌々中外ニ伸フルコトヲモ得ンカ

故ニ余ハ血氣ヲ目シテ無謀ト爲サス愛スヘキ英氣ナリト爲スモノナリ凡ソ人間ニ圭角ナキモノ元ク嬌女ト雖モ朱ヲ注クノ紅恚是レ敵愾ヲ含ムモノナリ圓滿是レ事トシ面ニ唾キセラレテ怒ラス頭首ヲ蹴ラレテ恥チサル

者ハ之レ人性ノ本能ニ反ス英氣ノ發スル所吾人ノ圭角アルニ存ス圭角トハ侵スヘカラサルノ氣品也此氣品一タヒ動ヒテ英氣トナル少年ノ時代氣品最モ高ク青雲思想ノ漸ク起ルト共ニ英氣ノ煥發スルモノ頗ル多ク壯年者ノ比ニアラサル寔ニ故ナキニ非サルナリ然レトモ其英氣卽チ血氣ハ之ヲ善用スルト否トニ依リ結果ニ於テ雲泥宵ナラサル相違ヲ生スルカ故ニ青年者ダル者深ク注意シ之カ善用ニ怠ルナキヲ期セサルヘカラス彼ノ放蕩無賴ノ群ニ入リ家名ヲ汚カシ一生ヲ謬ルモ血氣ナリ望ヲ國權ノ伸張ニ繫キ業成ッテ全世界ヲ帝國唯一ノ主權ノ下ニ服セシムルノ功名ヲ博スルモ血氣ナリ血氣ノ發動ハ如此ク善用スルト否トニヨリ大差アリトセハ人生中年少ノ時代ヲ除キ檢快且恐ルヘク愼ムヘキ時期ハアラサル也

第五章　青年者ノ戒ムヘキ言動及心的作用

第一節　卑猥ノ言動

青年者ノ戒ムヘキ言動ノ第一ハ卑猥ノ言動是ナリ卑猥ノ言動ハ下層社會ノ狀態ニシテ其風俗ヲ害ン道德ヲ破ルノ甚シキモノナリ故ニ苟モ社會ノ上流ニ立ダント欲スル者ハ青年者ニアレ壯年者ニアレ之ヲ愼シマサルヘカラス殊ニ青年者ノ如キハ是レヨリ社會ノ經營ニ任セサルヘカラサル重大ナル抱負ト責任トヲ有スルモノナルヲ以テ其操行嚴正ナラサルヘカラサルハ勿論ナリ此故ニ苟モ卑猥ニ亙ル言動ノ如キハ如何ニ輕微ナル事柄ト雖モ斷シテ之ヲ爲サヽル方針ヲ執ルヘキモノトス

然レトモ春情ノ動ク青年ヨリ甚シキハナシ從テ足跡ヲ花柳ノ巷ニ入レ卑猥ノ言語ヲ敢テスルモノ尠ナカラサルハ誠ニ痛歎ノ至リナリ是レ畢竟家庭ノ訓嚴ナラス學校ノ監督屆カサルノ致ス所ナリトハ云ヘ斯カル薄志弱行ノ輩ニシテ尙且世ニ幾多ノ企望ヲ抱ケルコトノ其矛盾ニ至テハ轉タ驚愕ノ外ナキナリ何トナレハ卑猥ノ言動ハ汝カ心ヲ根本ヨリ蕩盡シ汝カ有スル青雲ノ企望ヲ麻痺セシムレハナリ青雲ノ企望已ニ麻痺ニ罹リ威覺絕エ

タル後ニ於テ如何ニ療法ヲ加フルモ只企望ハ眞ノ企望ト云フ迄ニテ何等ノ目的ヲモ奏スル能ハス却テ世人ニ「ホラ」吹キト笑ハレンノミ

第二節　浪費

浪費トハ金錢其他ノ財寶ヲ無益ニ使用シ盡クス事ニテ例ヘハ酒色ニ費ヤシ華美ナル衣服ニ費ヤシ必要ナラサル物品ヲ購求シ邸宅ヲ驕リ乘駕ヲ美ニスルカ如キ是ナリ勤儉ハ吾人々類ノ美德ニノ如何ニ富豪ノ人ト雖モ此素養ナキ時ハ假令浪費ナラサルモ忽チ産ヲ傾クヘキハ必然ナリ況ンヤ富豪ナラサル者ニ於テ宵ニ勤儉ヲ欠クニ止マラス遽ンテ浪費ヲ爲スニ於テオヤ蓋シ浪費ハ勤儉ノ正反對ニシテ水火相容レス若シ青年ニシテ浪費放縱ナランカ其者財產力ヲ消滅セシムルノミナラス其理財心ノ喪失ト同時ニ萬般ノ規律中ヲ紊シ勤勉心ヲ失ヒ智識ヲ亡ホシ氣力ヲ空フスルニ至ルヤ言ヲ俟タサルナリ

然ルニ現今ノ青年者中實業ニ從事スル者ヲ除キ學生ノ如キハ色慾ヲ擅ニスルコトナキモ飲食衣服ヲ美ニスルコトナキモ兎角金錢ノ使用ハ荒ヲク節儉ヲ守ル等ノ念慮ハ殆ンド在ラサルモノヽ如ク湎々トシテ然リ是レ或ハ浪費ノ端著ニハアラサルカ浪費ハ顯著ナル使用ノ事跡ナキモ理財心ノ根本的喪失ナキモ守ルヘキヲ守ラス約スヘキヲ約セス放心自在經濟的規律ニ服セサル者ハ之ヲ浪費ト云フモ不可ナク浪費ハ身ヲ亡ホシ家ヲ亡ホシ國ヲ亡ホスノ基ナルヲ知ラハ實ニ慄然恐レサルヲ得ンヤ蓋シ浪費モ習慣ナリ地方ノ人ニ此惡德少ク都會ノ人ニ其多キハ之カ弊根多々ナルヘシト雖モ都會ハ賢愚ノ淵叢ニシテ識者ノ多キニ反シ愚者亦多キカ故ニ愚者ハ不知不識惡風ニ感染シ惡風ニ感染シタル愚者ハ交リヲ各方面ニ結フト同時ニ善良無垢ナル青年學生ニ向ッテ自己ノ感化ヲ與フルニ由ヲサルハナシ果シテ然レハ都會ノ少年學生ハ其交際ニ於テ友ヲ撰フヘキハ勿論萬モ惡風ニ感染シタル者ハ必ス之ヲ遠サケ力メテ自己ノ浪々的消費ニ陷ラサランコトヲ望ムヘシ

第三節　吝嗇

金錢其他ノ財寶ヲ以テ爲スヘキ場合ニ之ヲ爲サス施スヘク與フヘキ時ニ手ヲ袖ニシ他ヲ顧ルモノ之ヲ吝嗇ト云フ吝嗇ハ財貨ノ力ニ依ル公義務ヲ果サヽルモノナリ社交的人類ノ本分ヲ私慾ノ爲メニ避クルモノナリ如此キハ守錢奴若クハ「ケチン坊」ト稱スル社會ノ擯斥物ニシテ素ヨリ士君子ト爲スルノ資格ナシ

誤解スル勿レ儉約ト吝嗇トヲ儉約ハ無用ヲ省キ有益ニ充ツルヲ目的トス之ニ反シ吝嗇ハ有用ヲ吝ンテ無益ニ貯フ其社會ヲ益スルコトナキ因ヨリ也吝嗇者自ラ曰ク余ハ儉約スルノミト笑ノ知ラン儉約ニシテ爲スヘキ場合ニ之ヲ爲サス施スヘク與フヘキ時ニ辭ヲ設ケテ之ヲ避ク何レノ時ニカ其財貨ノ效用ヲ爲サン斯カル吝嗇者ハ其財貨ヲ以テ社會公衆ニ益セシムルコトヲ知ラサルノミナラス亦自己ノ生涯ニ於テ自己家族ヲ益スルコトヲモ知ラサルナリ故ニ例ヘハ或ル吝嗇家カ其蓄積セル財產ヲ以テ國家ノ

軍事費ヲ補クルカ爲メニスヘキ軍事公債ノ募集アルモ頑然之ニ應セサルノミナラス道路修繕ノ寄附貧民救助ノ義捐ニ應セス而シテ家ニ病人アリ其父又ハ母疾篤ク將ニ死ニ至ラントスルコトヲ爲サス然レモ醫師ニ診ヲ乞フテ藥ヲ與フルコトヲ爲サス亦其身大患ニ罹リ命數已ニ迫ル尙ホ療治ヲ加ヘテ自ラ救フノ術ヲ知ラス終ニ其身溘焉トシテ逝キ終身其財貨ノ效用ヲ見ス爾ノミナラス斯カル家ノ常トシテ費用ヲ惜ムカ爲メニ其子弟ハ完全ナル教育ヲ受ケス從ツテ賢キ者寡ク其遺產ノ嘗テ亡父カ吝嗇ヲ以テ蓄積シタルヲ知ルヤ知ラスヤ其子ハ不孝放埒ニシテ瞬時ニ其財產ヲ浪費シ去リテ是亦社會幷ニ自己ニ何等ノ益ナク以テ世ノ嘲笑ヲ招クモノ實例ニ乏シカラス

吝嗇ハ社會ノ擯斥ヲ受ケ世人ニ遠ケラレ交際場裏ニ立ツ能ハサルヲ以テ有爲ノ青年者ハ浪費ヲ爲サヽルト同時ニ亦吝嗇ニ陷ルナキヲ期セサルヘカラス

第四節　疎暴ノ言論動作

少年ノ時ニ當リテハ種々ナル迷想誤解ノ下ニ其一生ノ大業ヲ誾却シ社會ノ信用ヲ失墜シ終ニ無頼ノ徒ニ化了スル者其例乏シカラス彼ノ疎暴ノ言論動作ハ世人ノ擯斥ヲ受ケ輕蔑ヲ蒙ルユトヲ知ラサルニハアラス然レモ或ル迷想ハ之ヲ疎暴ナル言論ト爲サスシテ亦或ル誤解ハ之ヲ疎暴ナル動作ト爲サヽルニ由テ然ルナリ見ヨ太臣ヲ痛罵シ制度ヲ嘲リ國際ノ失態ヲ攻撃シ降テ地方ノ風俗人情ヲ悪評シ人物批難ニ及ヒ直接ニ現存セル甲乙ノ人身攻撃ニ移リ以テ得々乎タルモ疎暴ノ言論ナリ或ハ又先輩高官學者等ノ面前ヲモ憚ラス顔ル野鄙ナル何調ヲ以テ汝等ハ因循ナリ姑息ナリ無能ナリ何事ヲカ爲サンヤナトヽ口ヲ極メテ詈ルモ粗暴ノ言詞ナリ或ハ事物ノ順序、習慣、關係、德義、法律、歷史等ノ如何ニ關ハラス一直線ニ進行セヨト連呼スルモ暴言ナリ或ハ父兄、親族、朋友其他人トノ對話ニ於テ只自己ノ所思ヲ徹底セシメカ爲メニ條理、人倫、交際ノ如何ヲモ顧ミサルノ言語モ亦暴言ナリ

枚擧シ來ラハ其類例甚タ勘ナカラス彼等自ラ以意タ自己ハ壯快ノ言論ヲ爲シタルナリ活潑ノ談話ヲ爲シタル少年ニ缺クヘカラサルノ資格ナリ氣力ナキモノハ此言論ヲ爲ス能ハス自信ナキモノハ貴人長老ノ前ニ屈セサルヲ得ス自重ナキモノハ對話者ノ說ニ雷同ス余ハ學生ナレモ學生ナルカ故ニ言論ノ自由ナキモノト云フヘカラスト如此キ根據ナキ迷想ハ實ニ無意識ナル彼等ニ因テ作出セラレ以テ不識不知彼等ヲシテ斯カル疎暴ノ言論ヲ敢テセシムルモノニ非スヤ又短褐脛ヲ露ハシ筒袖腕ニ至ル犬殺的ノ風采ヲ以テ肩ヲ怒ラシ薩摩下駄ヲ履鳴ラシ肱ヲ張テ肩摩轂擊ノ稠衆中ヲ橫行突進シテ戰場ノ突貫ハ如此キモノナリト臧ルヽモ粗暴ノ動作ナリ或ハ教科書ヲ典物ニ供シ或ハ鄕里ノ父兄ヲ欺キ送金ヲ促カシ其金ヲ以テ肉店ニ食ヒ銘酒舖ニ飲ミ牛飲馬食ノ末杯盤ヲ打毀ハシ喧嘩ヲ吹掛ケ遂ニ警官ノ保護ヲ煩ハスモ粗暴ノ動作ナリ或ハ學生ノ分ヲ忘レ婦女子ニ關シテ朋友ニ隙ヲ生シ決鬪ヲ申込ムモ暴

行ナリ他人ニ怨ヲ構ヘ同類ヲ嘯集シ途ニ之ヲ要撃シ法律ノ罪人トナルモ暴行ナリ其暴行ノ狀態描キ來ヲハ極メテ多シ彼等自ラ以意ク自己ハ勇壯ノ行動ヲ爲シタルナリ膽力ノ試驗ヲ爲シタルナリ勇壯ノ行動膽力ノ發揮ハ丈夫ニ欠クヘカラサルノ要件ナリ無氣骨ナルモノハ此動作ヲ爲ス能ハス實力ナキモノハ時ト場所トニ依リ屏息ス臆怯ナル者ハ社會ノ群小ニ媚ヒテ天誅ヲ知ラス余ハ學生ナルヲ故ニ行動ノ自由ナキモノニアラスト雖モ學生ナルカ如此キノ誤解ハ實ニ理解力ニ乏シキ彼等ニ依テ案出セラレ以テ不識不知彼等ヲシテ斯カル粗暴ノ動作ヲ辭セサラシムルモノナラスヤ思フテ茲ニ至レハ少年ノ迷想誤解ヨリ恐ルヘキハ非サルナリ

第五節　侮慢心

倨傲尊大ニシテ妄リニ人ヲ愚弄シ輕蔑シ以テ獨リ自己ヲ聰明博識ナリト爲スモノ之ヲ侮慢心ト云フ又故ナク自己若クハ自己ノ親屬朋友ニ關シテ或ル事物ヲ發揚シ他人若クハ外物ニ屬スル事物ヲ抑損スル言動亦之ヲ侮慢心ト云フ侮慢心ハ天上天下我レ獨リ尊シノ主義ニ基クモノニシテ稍ヤ自重心ニ似タル如クナレトモ其己レヲ知ルノ明ヲ缺クト同時ニ他ヲ知ラサルノ不明ニ因スルカ故ニ所謂井底ノ痴蛙的自大心ニ外ナラス斯カル侮慢心ヲ抱ク輩ハ曾テ他ニ優ルノ實力ヲ有セサルヲ普通トス然レトモ俗ニ謂フ「ウヌボレ」魂情ト徹氣ハ人ニ免レスト雖何トナレハ近來ノ自稱紳士何レモ天狗仕込ニシテ人ヲ愚弄シ輕蔑スルノ氣性ナクハ已レヲ尊大ニ發揚スル「ハイカヲ」魂情ヲ以テ滿タサルレハナリ

青年ノ時代ハ自ラ氣品高ク動モスレハ侮慢心ヲ生セサルナキヲ保セス例ヘハ甲ハ余ヨリ學力アルモ才力ナシ才力ナキ者ハ後日世ニ立テ何ノ爲ス所ナシ與スルニ足ラスト云フカ如ク又乙ハ將來工業家トシテ世ニ立タントス然レトモ技倆余ニ及ハサル遠シ余ヨリ先キニ工學家トシテ優勢ヲ顯ハスコトナケントト云フカ如ク又丙ハ金力ニ乏シ彼レ何ンスレソ社會ニ雄飛スル事ヲ得ン金力ニ於テハ余ハ生涯彼レニ劣ルコトナシト云フカ如ク自

貧スルモノ是レ則チ侮慢心ナリ侮慢心ハ其者ノ發達ヲ留ムルノミナラス他人ノ憤懣ヲ釀シ世ノ笑ヲ招キテ事皆中挫ス愼マサルヘカラス

第六節　卑屈心

卑屈心トハ畏懼、羞恥、誤信等ニ發スル怯懦逡巡ノ心情ニシテ勇往邁進ノ氣慨ヲ缺クモノヲ云フ故ニ卑屈心ハ謙讓ト同シカラス何トナレハ謙讓ハ畏懼、羞恥、誤信アルニ非ス勇往邁進ノ氣慨ナキニハ非サレトモ長者ニ對シ若クハ事態ニ對シ敢テ尊大ヲ誇ヲサルノ美德ナレハナリ世人謙讓ヲ古風ノ禮式ト云フ古風ノ禮式ハ今代ニ用ナシ然レ𪜈尊大ヲ誇ヲサルノ美德ハ古今東西之ヲ廢スヘカラス今日謙讓ノ德ナキ者是ヲ社會上流ノ人士ト謂フヘキ乎而シテ卑屈心ハ侮慢心ニ比スルトキハ二者極端ニ馳セテ相反向スト雖モ卑屈心ナルモノハ何故ニ採ルニ足ラサルカ曰ク怯懦逡巡ナル時ハ常則チ前者ハ退キ後者ハ進ミ後者ハ長ク前者ハ短シ一ハ積極ニシテ一ハ消極ナリ二者何レモ採ル所ナシ

抑モ卑屈心ナルモノハ何故ニ採ルニ足ラサルカ曰ク怯懦逡巡ナル時ハ常ニ人後ニ落チサルヘカラスシテ生存競爭ノ今日ニ在テハ何等ノ事業ヲモ爲ス能ハサレハナリ例ヘハ或ル學生カ卒業試驗ニ當リ他ノ同級學生ノ不正手段ニヨリ其答案ヲ作リタルヲ知ルモ憎惡ヲ恐レ默シテ之ヲ舍監若クハ敎師ニ告クルコトヲ爲サヽルトキハ其不正ノ學生ハ優ニ卒業名簿ノ首座ヲ占メテ一般卒業者ハ思ハサル不名譽ヲ荷フヘシ之レ其不正ヲ知ル某學生カ憎惡ヲ恐レタル卑屈ニ原クニアラスヤ又或ル有名ナル工學家カ外國屈指ノ技師ト或ル緻密ナル工藝品ノ作出ニ競爭ヲ試ムヘシトシテ全國ノ工業者ニ推擧セラレタリトセヨ其者外國屈指ノ技師ト競爭スルヲ面目ナシト避ケテ之ヲ爲サヽル時ハ茲ニ其者ノ已往ニ有セシ信用ヲ一掃スヘシ之レ其面目ヲ羞恥シタル卑屈ニ因ルニアラスヤ又或ル窮境ニ在ル者各種ノ業務ニ手ヲ出シ何レモ失敗地ニ塗レテ其成ラサルヲ想フヤ自暴自棄益々其窮境ヲ迫害セシメ進ンテ復タ事ヲ爲スヲ知ラス之レ其誤信ニ依ル卑屈ニ基クニアラスヤ其他議論ニアレ政治ニアレ生活ニアレ商業ニアレ

卑屈ニシテ勝チヲ獲ルコト殆ンド之レナカラン然レハ苟モ有爲ノ青年者タル者ハ努メテ自己ヲ奮勵シ卑屈ニ流レサランコトヲ心掛クヘキナリ

第六章　遂業ノ目的

第一節　官吏タル方針

官吏ニ文官アリ武官アリ文官ヲ分ツテ行政司法ノ二ニ區別シ武官ヲ分ツテ陸軍、海軍ノ二トス行政官ニ政務官、事務官アリ司法官ニ判事、檢事、書記アリ陸海軍ニ將官、佐官、尉官、相當官、下士アリ乃チ左ノ如シ

- 官吏
  - 文官
    - 行政官
      - 政務官
      - 事務官
    - 司法官
      - 判事
      - 檢事
      - 書記
  - 武官
    - 陸軍〔將官、佐官〕尉官及ヒ相當官、下士
    - 海軍〔將官、佐官〕尉官及ヒ相當官、下士

而シテ文武官共ニ官等上ヨリシテ高等官、判任官ノ二アリ文官ハ試驗ニヨリ之ヲ採用シ武官ハ特別ナル軍隊教育ニヨリ之ヲ採用ス故ニ文官ヲ望ム者ハ行政官ニ在テハ高等文官試驗ヲ受ケ若クハ普通文官試驗ヲ受ケサルヘカラス司法官ニ在テハ判事檢事登庸試驗ヲ受ケ若クハ法科大學ヲ卒業シ又ハ裁判所書記登庸試驗ヲ受ケサルヘカラス武官ヲ望ム者ハ陸軍試驗海軍試驗ヲ受ケ其教育ニ依ラサルヘカラス（以上試驗ノ方法細目ハ第三編ニ之ヲ說カム）

要スルニ官吏ハ國家ノ爲政權ヲ執テ人民ニ臨ム者ナレハ其名譽ハ固ヨリ體ナシト雖モ官吏トシテノ服務規律ニ支配セラルヽノミナラス其節操、德義亦一段一般人民ヨリ高カラサルヲ得ス其名譽アル所以實ニ茲ニ原ス然ルニ近來官吏ノ操行修ラス文武ノ諸官中往々收賄ノ犯罪續々現出スルハ何ソヤ是レ一ハ制度ノ弊ナルヘシト雖モ所謂官吏ノ節操、德義地ヲ拂フタルニ由ラサルナキヲ得ンヤ方今社會一般ニ利ニ汲々乎トシテ名分

ヲ重セサルモノアリ獨リ官吏社會ノミニアラスト雖モ　上陛下ノ信任ヲ忝フセル國家官吏ニシテ如此キ汚行アラハ　上陛下ニ對シ奉リ下人民ニ對シテ其職責ヲ如何スヘキソサレハ將來官吏タラントト欲スル者ハ能ク智ヲ磨キ識ヲ博メ而メ德器ヲ養ヒ以テ斯カル汚行ナキヲ期セサル可ラス

我國ニ於テ國民一般ニ空名ヲ尚ヒ實利ヲ重セサルノ風アリ官吏トアレハ無限ニ尊キモノヽ如ク思惟セリ其尊キハ勿論ナレトモ斷シテ無限絶對ノモノニアラス山間僻陋ノ地ニ於テ郡吏村官ヲ崇拜シ郡吏村官顧ル威嚴ヲ弄シテ宛モ封建官吏ノ如シ而シテ村民皆之ヲ最大名譽トシ子孫ヲシテ其職ヲ得セシメンコトヲ企ツニ至テハ此地ニ限リ未タ文明ノ空氣通入セサルノ土地ナルカヲ疑ハサルヲ得ス斯クテ果シテ立憲君主國ノ民ト謂フヘキヤ又濫リニ威嚴ヲ弄スル事ノ蠻行ヲ以テ立憲君主國ノ官吏ト謂フヘキヤ想フテ茲ニ至レハ國家ノ前途ニ向ツテ甚タ慨然タラサルヲ得ス

第二節　實業者タル方針

實業者トハ生産ニ從事スル農工商業者ヲ云フ故ニ其範圍ハ最モ廣ク農業ノ中ニモ各種ノ事業アリ工業商業等亦同シ故ニ實業者タルノ方針モ其各個ノ目的ニ依リ之ヲ定メサルヘカラサルヲ以テ凡百ノ事業ニ付一々之ヲ指摘シ能ハサルヲ遺憾トス仍テ只一般實業者ニ共通スヘキ二三ノ原則ヲ掲ケム

一、資本ハ大ナルヲ要セス

實業者ハ資本ヲ下スニ於テ敢テ其大ナルコトヲ必要トセサルナリ何トナレハ古來實業者ノ成功者ニシテ當初巨大ノ資本ヲ卸シテ事ヲ經營シタルモノナク若シ當初ヨリ巨大ノ資本ヲ投シテ大ナル利益ヲ得ント欲セハ却テ失敗ヲ招ヲキ其資本ヲ失フコト事例ニ乏シカラサレハナリ蓋シ小ナル資本ハ之ニ依リ漸次利益ヲ得テ益々事業ヲ擴張セントノ決心ト注意トヲ以テ進行シ從ツテ勤勉心ヲ失ハサル爲メニ獨リ其資本ヲ失ハサルノミナラス多々益々利益ヲ得テ事業ハ次第ニ擴張シ事業上ノ經驗ハ彌々堅固ト

ナリ其最終ニ於テ名譽ノ成功ヲ得ルニアリ之ニ反シ大ナル資本ヲ投シ初メテ事ニ當ル者ハ其大ナル資本ニ對スル丈ケノ注意ヲ要スルニモ拘ハラス心常ニ其大ナル資本ヲ顧ミテ驕慢ノ氣ヲ生シ勤勉ニ代フルニ惰心ヲ以テシ爾カノミナラス事業上ノ經驗ハ多少之レアランカナレ𪜈曾テ其大ナル資本以上ニ對スル多クノ經驗ヲ有セサルトキハ勢ヒ失敗ヲ免レス之レ資本ハ大ナルヲ要セサル所以ナリ

二、勤勉ハ幸福ノ母ナリ

勤勉ハ何等ノ事業ニ於テモ緊要ナルコトハ勿論ナレ𪜈殊ニ實業ノ如キハ競爭者極メテ多ク且資本ニ對スル利息及ヒ一家必要ノ經費租稅等ハ皆是レ營業ヨリ絞リ出サヽルヘカラサルモノナレハ勤勉ノ心ヲ失フコトアルトキハ災禍困厄立ロニ迫リ不幸ニ陷ラサルヲ得ス之ニ反シ勤勉ナランニハ其災禍困厄ニ罹ルノ憂ナク財貨益々增進シ心力體力強健トナリ生涯ヲ幸福ノ中ニ送ルコトヲ得ヘキナリ故ニ曰ク勤勉ハ幸福ノ母ナリト

三、改良進歩

實業ノ農工商業其孰レノ間ハス改良進歩ヲ圖ラサルヘカラス國家物質的ノ進歩ハ實業ノ振興改善ニアリ從ツテ農工商業其モノモノヽ改良進歩ハ獨リ一個人ノ利益ニ止マラスシテ亦實ニ國家ノ利益ナリ

四、誠實

實業者カ其事業ニ對スル所作ハ總テ誠實ナラサルヘカラス只世人ニ對スル關係ニ於テ誠實ナルモ其事業ニ於テ誠意ヲ捧ケタル事跡ナキ時ハ其者ノ信用完キヲ得サルナリ彼ノ日本商人ニ對スル外國人ノ信用薄キ所以ハ我國ニ於ケル未タ商業德義ノ觀念厚カラサルニ由ルト雖モ生產者タル農工業者カ其生產物ニ對スル注意ノ密ナラサル所換言スレハ農工業者カ其事業ニ於テ誠意ヲ捧ケタル事跡ナキニ依ラサルハナシ

五、特殊ナル智識ノ外普通學ノ素養アルコトヲ要ス

農工商業共ニ其特殊ナル智識例ヘハ百姓ハ耕作及ヒ種附ケノ方法ヲ知ヲ

サルヘカラス技工ハ鍛錬及ヒ製造ノ方法ヲ知ラサルヘカラス商賈ハ仕入レ賣捌キ其他取引ノ方法ヲ知ラサルヘカラスト雖モ此智識ノ外ニ一般普通學ノ素養ナカルヘカラス昔時實業家ニ在テハ學問ヲ無用視シタレトモ今日開明ノ時代ニ於テハ殊ニ實業者ハ最モ學問ノ必要ヲ感スルモノナリ何トナレハ學問ナケンカ智識德義ノ程度短卑ニシテ事業ノ改良進歩ハ勿論業務ノ維持財産ノ保護スラ六ケ敷一家永遠ノ幸福ヲ期スヘカラサレハナリ

第三節　在野ノ政治家タル方針

在野ノ政治家トハ貴衆両院ノ議員及ヒ政黨政社員等ヲ云フ現ニ廟堂ニ立テ政權ノ施行ニ與カラサルモ議院ニ於テ法律案豫算案ヲ審議シ又建議上奏ヲ爲シテ國家ノ政務ニ干與シ或ハ政見ヲ發表シ秕政ヲ攻撃シテ輿論ヲ喚起シ大ニ政府當路者ノ猛省ヲ促スコトアレハナリ

在野ノ政治家モ政治家タル以上ハ其言論ニ責任ナカルヘカラス亦節操德義ノ

義ナカルヘカラス又一定ノ見識學力ヲモ備ヘサルヘカラス然ルニ近來政治家ナルモノヲ見ルニ其言論ニ責任ナク亦節操ナシ且ニ積極論ヲ主張シ暮ニ消極論ニ和ス漂々浪々歸スル所ヲ知ラス是ヲ問ハヽ乃チ曰ク大勢ノ然ラシムル所ナリ複雜ナル當今ノ時勢ハ一直線ニ一定ノ方針ヲ以テ貫クヘカラス只大局ニ於テ勢ヲ制スルモノアラハ足レリト言最モ巧ミナリ大局ニ於テ勢ヲ制スルモノアラハ紛然タル鎖末ノ出來事ハ其歸趣何レニ決スルモ差支ナキカ如クナレ𪜈果シテ大局ヲ制スルノ所見アリヤ否ヤ區々タル鎖末ノ出來事ニサヘ朝三暮四常ニ定見ナク而シテ獨リ大局ニ限リ之ヲ制スルノ識アラン是レ責任ヲ遁レテ時勢ノ罪ニ歸スルノミ如此クシテ其言責ヲ重セサラハ如何ニ重大ナル政治上ノ問題ニ遭遇スルモ其意見ヲ二三ニシ以テ擇ルコトヲ知ラス遂ニ國政ヲ惑ラサルヲ得ス豈之ヲ無節操無責任ト云ハスシテ何ソヤ又聞ク所ニ依レハ近來ノ政治家多ク國家ノ重キヲ辨ヘス自己ノ利慾地位ノ如何ニノミ着眼シ表面愼重ノ態度ヲ裝ヒ而

シテ隠ニ私利ヲ貪ランコトヲ汲々シ其表面ノ名ニ假テ專ラ不正ヲ遂ケツヽアリト是レ言語同斷ノ極ナラスヤ蓋シ斯說或ハ浮說ナラン然レドモ言論ニ責任ナク一時ヲ糊塗シテ世ヲ欺カントスル一念ヨリ之ヲ見レハ其行動ニ於テモ亦斯カル事アランヲ推セサルヲ得ス其德義心ナキ慨ムニ堪ヘタリ吾人ノ理想ニ於ケル在野ノ政治家ハ斯カル責任ナク節操ナク亦德義心ナキモノニハアラサルナリ

藤公政黨ノ改造ヲ企テ其所謂模範政黨ナルモノヲ樹立スル然レドモ其成績ヤ毫モ見ルヘキモノナシ之レ腐敗セル舊分子ヲ以テ組織シタルト藤公自身ノ薄志弱行トニ依ラサルハナシ吾人ハ斯カル政黨斯カル政黨ニ出ツル政治家ヲ以テ理想上ノ政治機關ト爲サヽルノミナラス我光榮アル帝國ノ政權ヲ托スルコトノ甚タ危險ナルヲ恐レサルヲ得サルナリ

然レハ將來青年者カ政治家トシテ世ニ出ツルノ方針ハ果シテ如何スヘキヤ曰ク國家ヲ以テ政治家ノ生命ト爲シ節操德義ヲ以テ肱股ト爲シ舌、責任ナクンハ一言ヲ出タサス眼、見識ナクンハ一事ヲ評セス侃々諤々トシテ眞ニ國民ノ意思ヲ代表シ憲政ノ美ヲ成サンコトヲ期スルニアリ

第四節　辯護士タルノ方針

辯護士ハ權利保護ノ機關ナリ人權ヲ伸張シ冤枉ヲ雪カシメサルヘカラス只案件堆裏ニ跼蹐シ報酬ノ多寡ヲ以テ代理、辯護ノ勞ヲ斟酌スヘキモノニ非ス又法文ノ末ニ拘泥シ空理空論ニ馳セテ連日訟廷ニ爭ヒ訴訟費用ノ嵩加ヲ顧念セサルカ如キ事ヲ能事ト爲スヘキモノニ非ス須ラク正當ナル權利ヲ伸張シ保護シ防衛シ慨ムヘキ冤枉ヲ救フノ術ヲ講サルヲ得サルナリ辯護士トナルニハ一定ノ試驗ヲ受クルカ又ハ法科大學ヲ卒業スルカ將タ曾テ判檢事タリシ履歷ヲ有スル者ナラサルヘカラス其試驗科目ハ民法、商法、刑法、刑事訴訟法、民事訴訟法、憲法、行政法、國際公法、國際私法等ナリ故ニ辯護士タラント欲スル者ハ法律學ノ素養ナカルヘカラサルハ勿論辯護士法第五條ニ規定シタル犯罪又ハ公權停止中ノ者若クハ破產處分等ニヨリ復

儲セサル者ニアラサルコトヲ要ス

第五節　醫師タル方針

醫師タルニハ醫學ヲ研究シ文部省ノ醫術開業試驗ヲ受クルカ又ハ醫科大學若クハ醫學專門學校(私立ヲ除ク)ヲ卒業セサルヘカラス然レトモ其醫師タル方針如何ト云ハヽ學業ノ外尚ホ心得サルヘカラサルモノアリ何トナレハ之ヲ知ラサル時ハ醫師トシテ世ニ立ツニ於テ遜色ナキ能ハサレハナリ而シテ其所謂方針ナルモノハ醫師トシテ須知ノ事柄ニ屬スルヲ以テ獨リ青年者ノミニ必要ナルモノニハアラス左ニ之ヲ記セム

一、診察ハ醫師ノ資格ヲ保ツニ要スル威重ヲ失ハサルヲ要ス

醫師タル者ハ診察ヲ爲スニ當リテ其往診タルト否トニ論ナク己レノ資格ヲ保ツニ要スル威重ヲ失ハサルコトニ注意セサルヘカラス例ヘハ患者若クハ患者ノ家族又ハ親族ト親密ナルノ故ヲ以テ未タ親密ナラサルノ人ニ馴レ〳〵敷言語又ハ擧動アルカ如キハ欠敬ニシテ且醫師ノ資格ヲ損スルモノナリ又或ハ富貴ノ人ニ諂諛ノ言ヲ以テ接シ且診察ノ勞ヲ厭ヒ貧賤ノ人ニ輕侮ノ言ヲ以テ接シ且診察ノ勞ヲ厭ルニ薄キカ如キハ其行爲ノ輕佻浮薄ナルモノニシテ醫師ノ威重ヲ失ヒ資格ヲ汚カスモノナリ又婦女ニ戯レ其他醜猥ノ擧動アルカ如キハ患者ニ接スルノ所以ニアラス實ニ風儀ヲ破リ且醫師ノ資格ヲ瀆スモノナリ又病痾ヲ診察スルニ其不潔ナル病毒ニ接手セサルヲ得サルニ故ヲ以テ診察ヲ不充分ナラシムルモノハ其職ニ不忠ニシテ資格ヲ辱カシムルモノナリ以上述フル所ノ外粗暴ノ言語ハ勿論酒氣紛々トシテ診察スルカ如キ又ハ資格不相應ノ身裝ヲ爲シテ診察スルカ如キハ何レモ醫師ノ資格ヲ保ツニ要スル威重ヲ缺クモノナレハ醫師幷ニ將來醫師タラントト欲スル者ハ須ク之ヲ察セサルヘカラス

二、急患者ニ對スル醫師ノ公義務

疾病創傷ニ當リ速ニ治療セサレハ一層重患タラシムルカ又ハ死ニ至ラシ

ムルノ恐アル場合ニ於テハ醫師ハ其求メニ應シ速ニ治療ヲ施サヽルヘカラス然ルニ屢々其醫師ヲ迎フルモ速ニ來ラスシテ患者ハ一層ノ重患ニ陷リ又ハ不歸ノ客トナリタリトセヨ患者幷ニ患者ノ遺族其醫師ヲ怨ムコト幾千ゾ彼等ハ云ハン某醫師ニシテ速ニ急患ヲ治療セラレシナランニハ恐クハ斯カル重患トナルコトナケンニ悼哉招請シタル某醫師ノ來ルコト遲キガ爲メニ此悲ムベキ慘狀ニ及ベルナリト斯カル理窟ハ必スシモ之レナカラン然レ𪜈醫師タル者試ニ其患者幷ニ患者ノ家族ト位地ヲ換ヘテ考一顧セヨ恐クハ陰ニ陽ニ其不親切ヲ誡サヽルモノナカルヘシ殊ニ國法ハ急患者ノ招キニ應セサル醫師ヲ處罰スルノ明文アリ醫師タル者社會ニ對スル公義務ナルヲ知ラハ務メテ速ニ急患者ノ招キニ應シ治療スル所ナカルヘカラス

三、病理若クハ治術ノ發見

學理ヲ應用シ技術ヲ盡クシテ病患ヲ治スル醫師ノ任ナリ病理若クハ治術ノ發見ヲ爲スハ學者ノ任ニシテ高尚ナル事柄ニ屬ス然レ𪜈單ニ學ヲ講スル者ハ發見ノ機會ニ接スルコト尠キモ日常實地ニ當リ術ヲ施ス醫師ニ在テハ其機會モ多カルヘク種々ノ困難ト現象トニ對シ自ラ得ル所ノモノアラン迺一之ヲ世ニ公ニシタラン𪜈ハ或ハ大ニ國家ノ爲メニ益スルコトアラント雖モ自己ノ智識學力ハ之ヲ發表スル能ハスシテ埋沒ニ葬ルコト尠ナカルヘシ豈惜ムヘキノコトナラスヤ然レハ醫師タル者之ヲ得タルトキハ自ラ精密ナル研究ヲ加フヘキハ勿論其及ハサル所ハ憚ルコトナク學者ニ之ヲ謀リテ世ノ爲メニ其發見ノ奏功ヲ期スヘキナリ現今ニ於テ病理若クハ治術ノ發見セサルモノ頗ル多シ醫師タル者宜シク國家ノ爲メ切磋スル所ナカルヘカラス

四、醫師モ時勢ノ大體ニ通セサルヘカラス

今日ノ現狀ヲ賭ルニ醫師ノ世才的ノ智識能ク病人婦女子ノ歡ヲ得ルニ足レリト雖モ未タ以テ社會ノ中流以上ノ人士ト時勢ヲ論シ世ノ得失成敗ヲ

談シ得ヘキ技倆アル者ニ乏シ是レ如何ナル故ソ蓋多ノ才學ヲ有スルユト僧侶辯護士等ニモ比シ得ヘキニ拘ハラス其時勢ニ通セサル所以ハ醫學ニ關スル書籍ノ外新聞雜誌其他文明ノ趨勢ヲ傳フヘキ書冊ニ眼ヲ曝サヽルノ致ス所乎抑モ亦醫術ナルモノハ身體ノ一部面ニ限ラレタル生理的ノ現象ヲ探リ之ニ醫學上ノ應用ヲノミ事トスルニ在リテ宇宙萬象ノ事物ニ心ヲ傾クルノ暇ナキニヨル乎其原由ハ兎モ角之ヲ措キ苟モ醫師トシテ社會諸業ノ上位ニ立ツ者ニ於テハ須ラク時勢ノ大體ニ通セサルヘカラス

第六節　學者教育家其他ノ方針

學者タラント欲スル者ハ學術ノ原理ヲ推究シ考證ヲ明ニセサルヘカラス教育家タラン者ハ教育ノ本旨ヲ辨ヘ被教育者ノ能否及ヒ體力生活等ヲ斟酌シ時勢ノ傾向ヲ考ヘ制度ニ則リ智育德育交モ肯綮ヲ得サルヘカラス其他各種ノ業體皆特殊ノ性質アリ之ニ向ッテ目的ヲ立テント欲スル者ハ其方針ヲ執ルニ於テ能ク關係ヲ糺シ且前後ニ橫ハル成敗得喪ヲ詳ニスルコトヲ要ス

第七章　遂業ノ光彩

第一節　富貴ニ對スル眞ノ名譽

富貴ハ人生ノ最モ望ム所ニシテ亦最モ難シトスル所ナリ然レ𪜈精神一到何事カ成ラサラン只薄志弱行ニシテ中道ニ挫折セサランコトヲ肝要トス或ル障害ニ遭遇シ直ニ其目的ニ向ッテ進行スル能ハサルモ志望ニシテ破碎シ其行動ニシテ紊亂セサル以上ハ何レノ時ニカ成功セサルト云フ事ナシ青年ニシテ富貴ヲ冀ヒ壯年ニシテ成ラサレハ是レ已ニ成ス能ハサルモノトシ其事ヲ拋擲スルハ人生ノ短キヲ歎スル氣短カノ行爲ニシテ所謂薄志弱行ナルモノナリ大器ハ晩成ス吾人棺ヲ蓋フニ至ラサレハ未タ以テ成否ヲ定ムヘカラス須ラク倦マス撓マス進ンデ取ルコトヲ努ムヘシ

富貴ニ對スル眞ノ名譽ハ位貴キカ爲メニアラス財寶裕カナルカ爲メニア

ヲス其地位ノ侵スヘカラサルモノアルカ爲メナリ卽チ其苦心慘憺タル經營ノ價値ハ爛タル光輝ヲ放ツテ他人之ヲ奪ハントスルコトヲ欲スルモ到底奪フ能ハサルノ性質アルカ爲メナリ只不正ノ方法ニヨリ富貴ヲ得タルモノハ位貴ク財寶裕カナルモ何人ニテモ其不正行爲ヲ許サハ爲シ得ヘキモノナルヲ以テ苦心ノ價値固ヨリ之レナク從ツテ其地位ハ他人ノ敬羨ナク却テ怨恨若クハ指笑ニ葬ラルヽヲ普通ノ狀態トス

彼ノ富貴ニシテ人ニ驕リ又ハ奢侈ヲ極メ若クハ狂暴ヲ逞フスル者ノ如キハ社會ヲ愚弄スルモノナリ其德行ヲ汚スモノナリ如此キ徒ハ未タ富貴ナル資格ナク又其名譽モ生セサルモノニシテ吾人ノ大ニ擯斥スル所タリ何トナレハ富貴ハ驕慢ヲ以ヲ目的トシ奢侈狂暴ヲ以テ標幟ト爲スモノニ非サレハナリ

富貴ノ名譽ヲ具體的ニ列擧セハ後進ノ進路ヲ開キ以テ誘導啓發シ貧困ヲ懲ミ災害ニ備ヘ親戚朋友知人乃至ハ國家及社會ノ爲メニ盡クシ且道德ノ觀念高ク益々其家ノ繁榮ヲ計リ彌々其國家民人ノ幸福安寧ヲ增加セシムルコト是ナリ廟堂ニ政權ヲ握リ實業界ニ金權ヲ揮ヒ勳爵其他ノ肩書ヲ麗々タラシムル行爲ノ如キ單ニ形式上ノ名譽ニ過キサルナリ

第二節　私德幷公德

私德ハ父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友相信シ恭儉己レヲ持スル事ヲ云ヒ國ニ忠ニ博愛衆ニ及ホシ進ンテ公益ヲ廣メ世務ヲ開キ國憲ヲ重ンシ國法ニ遵ヒ一旦緩急アレハ義勇公ニ奉スルハ公德ナリ

故ニ子カ父母祖父母等ノ爲メニ盡クシ其憂慮ヲ省キ奉養ヲ完カラシムルハ私德ナリ兄ハ弟ヲ愛シ弟ハ兄ヲ敬ヒ互ニ親善シ牆ニ鬩ク〻ノ際ヲ生スルコトナキモ私德ナリ妻ハ夫ヲ慕ヒ夫ハ妻ヲ憫ミ相和シ一家親睦ナルモ私德ナリ朋友信義ヲ守リ互ニ相輔ケ相親ミ骨肉宙ナラサル如クナルモ私德ナリ又恭儉己レヲ持シ人ニ驕リ人ニ迷惑ヲ掛クル等ノコトナキモ私德ナリ皇室又ハ國家ニ忠節ヲ盡クシ臣民ノ分ヲ守ルハ公德ナリ慈善、救恤其他

博愛心ヲ鼓舞シ同情ヲ汲ムモ公徳ナリ一般ノ公益ヲ計リ悪政ヲ改良センカ爲メニ時間ト費用トヲ抛ツ公事ニ奔走スルモ公徳ナリ立憲政體ノ美ヲ成サンカ爲メニ施政ノ局面ニ立チ正當ナル所信ヲ枉ケス努メテ世務ヲ開カンコトヲ期スルモ公徳ナリ非立憲ノ行動ヲ憎ミ議院ト行政部トノ衝突ヲ避ケンカ爲メニ成リタル私的妥協ヲ攻撃スルモ公徳ナリ。國法ヲ守リ租税兵役ノ義務ニ反スルコトナキモ公徳ナリ徴發徴募ニ應スルモ公徳ナリ

要スルニ私徳幷ニ公徳ハ何人ニモ缺クヘカラスト雖モ志遂ケ業成リタル者ノ光彩ハ亦大ニ道徳ノ観念ニ富メルニアリテ存ス若シ富貴ニシテ道徳ノ観念ニ乏シカランカ所謂沐猴ニシテ冠スルモノナリ語ニ曰ク富テ禮節ヲ知ルト是レ富貴ニシテ私徳公徳ノ高キヲ意味スル不易ノ金言也

第三節　後進ノ誘掖

後進ヲ誘導輔掖シ其學ヲ成サシメ其職ヲ得セシメ其地位ヲ進メシムルハ先進者ノ名譽ニシテ遂業者ノ赫耀タル光彩也而シテ其誘導誘掖タル後進者一個ノ爲メノミナラス亦國家ノ公益タルモノナリ其何ンカ故ニ名譽ナルヤヲ問ハヽ自己ニ何等ノ利益ナク而シテ他人ノ美ヲ成シ且國家ノ公益ヲ爲スノ事タル容易ニ局外者ノ爲サヽル所ニシテ又實ニ爲ス能ハサルノ事ナレハナリ然レ𪜈亦一方ヨリ論スレハ後進ノ伎倆及ヒ人ト爲リヲ知ル ハ先進者ニ如クハナク先進者ハ既ニ目的ヲ達シ一代ノ名譽ヲ荷フモノナレハ先進者ニ於テ初メテ其誘導輔掖ヲ爲シ得ヘク之ヲ爲スハ誠ニ公徳ニシテ同時ニ其公義務ニ屬スルモノナリト謂フヘキ歟

而シテ誘導輔掖ノ方法ハ獨リ財力ニ限ラス學ヲ成サシメ職業ヲ授ケ地位ヲ進メ又ハ保證ヲ爲シ其他後進ノ進路ニ向ッテ必要ナル助力供給ヲ與フルコトヲ稱ス故ニ例ヘハ學者カ親シク學術ヲ教授シ財産家カ財力ヲ以テ職業ヲ得セシメ官吏カ推薦ヲ爲シ拔擢ヲ爲スモ均シク誘導輔掖ナリ

第貳編　東都遊學心得

第壹章　東都ノ學界

東都ハ我帝國ノ首府ニシテ學術技藝ノ淵叢也從ッテ學者多ク又學生生徒多シ故ニ各種教育機關ノ設備至ラサルナシ東京ノ人口二百萬ト號ス男女ノ學生生徒上ハ大學ヨリ下ハ小學迄ヲ計數セハ或ハ四十萬乃至五十萬ノ多キニ至ラン只地方ヨリ笈ヲ負フテ東京ニ遊學セル青年學生ノミニテモ十萬以上ノ多キニ達スルコトハ事實ナリ學者ハ博士ニアレ學士ニアレ外國教師ニアレ又ハ博士學士ノ肩書ヲ有セサル者ニテモ其實力之ヲ凌キ又ハ之ト同等ナル者等頗ル多ク各種學校亦枚擧ニ遑アラスシテ官立公立私立各區ニ帆檣ノ如ク林立散布ス故ニ政治ニアレ法律ニアレ經濟ニアレ文學ニアレ醫學ニアレ理科ニアレ宗教ニアレ美術ニアレ兵術ニアレ産業ニアレ工藝ニアレ各人ノ好ム所、欲スル所ヲ修メテ以テ社會ニ立ッコトヲ得ヘシ然レトモ一ヲ修メ未タ其半ニ達セス既ニ他ニ轉學シ又ハ同時ニ數多ノ學校ニ出入シテ頭腦ヲ各方面ニ散逸セシムルカ如キハ固ヨリ不可ナリ若シ他ヲ兼脩セント欲セハ其兼脩ノ時間ト科目トヲ考量シ多クモ二校以上ニ及フヘカラス一ヲ修メ之ヲ終ヘタル後他ニ移ルヲ良シトス

前述スル如ク東京ニハ學者極メテ多ク各種ノ教育機關モ備ハルカ故ニ定リタル時間ニ於テ學校ノ教授ヲ受ケタル後ハ自己ノ寄宿舍又ハ寄寓スル親戚知人ノ宅若クハ下宿屋等ニ在テ只管復習及ヒ其他勤學ニ孜々之ヲ勉メサルヘカラス若シ其勤學上質義ヲ要スルトキハ登校ノ上教師ニ之ヲ糺スモ可ナレトモ學者、學校等ハ頗ル多キカ故ニ學校ノ時間外ニ在テハ教師ノ紹介其他ノ紹介ニ依リ或學者又ハ他ノ學校等ニ就キ質問ノ便宜ヲ有スルモ亦一ノ方法ナリ日曜、土曜又ハ暑中休暇又ハ冬期休暇ノ如キハ圖書館ニ到リ研究ヲ爲スヲ可トス圖書館ハ大抵日曜土曜又ハ暑中休暇中ト雖モ開館シテ休ムコトナシ又勉學ノ餘暇ニハ博物館、美術館、水族館、動物園、植物園等ヲ觀覽シ又郊外清淨ノ地ニ遊ヒ智識ヲ養ヒ精神ヲ休メ曾テ倦怠ナキヲ肝要トス

遊學ノ目的ハ志業ノ目的ニ比準シ確固不拔ナラサルヘカラス故ニ當初法律ヲ學ヒ中途ニシテ醫學ニ志シ又文學ニ變更スル等ノコトアルヘカラス必ス最初ヨリ最終迄同一ノ針路ニ於テ同一智識ノ增進ヲ圖ルコトヲ努ムヘシ故ニ例ヘハ文學ニ志シ慶應義塾ノ大學ニ在リタレトモ之

ヲ卒業シタルカ爲メ又ハ其他ノ事情ニテ帝國大學ニ於テ將タ其他ノ學校ニ於テ依然文學ヲ修メテ當初ノ目的ヲ完フスルハ可ナレドモ其文學ヲ廢メテ後法律又ハ醫學等ニ移ルハ何レモ其成功ヲ得ラレサルノ因タラスンハアラス

第二章　學校ノ撰擇

學校ノ撰擇ハ其就學者ニ取テ頗ル緊要ノコトヽモナリ學校ハ其官立、公私立ノ如何、敎師ノ如何、學風ノ如何、規律ノ如何、器械其他設備ノ如何、科目如何、時間如何、費用如何等ヲ考察セサルヘカラス

官立學校ナルトハ敎師、學課、器械其他ノ完否固ヨリ同日ノ談ニアラス然レドモ官立學校ニモ亦一ノ弊アリ敎師ハ官給ノ俸祿ヲ受クル官吏ナルヲ以テ自己ノ敎授上ニ盡スヘキ誠意ハ私立學校ノ其信用ニ於テ直ニ學校ノ盛衰ト自己ノ受クル月謝ノ多少ニ影響スルモノト同日ニ非サルヲ以テ責任塞キノ敎授ニ了ハリ内心ヨリ誠意ヲ捧ケテ生徒ノ訓陶ニ當ルコト其學校ノ整頓セルニ比例シ私立校ノ不完備ナルニモ拘ハラス亦其親切ナル所アルニ對シテ

稍ヤ親切ナラサルヤノ感ナキ能ハス尤モ敎師ノ素養ハ富ミ而シテ敎授ノ餘暇モ多キカ故ニ學術上ニ幾多ノ貢獻ヲ爲スコトアルヘシ亦生徒ハ如何ト云フニ生徒ハ其學校ヲ卒業セハ社會ニ出テ、或程度以上ノ地位ニハ取リ附カレ得ルヲ以テ只無事ニ此學校ヲ卒業スレハ足レリトスル傾向アリ之ヲ以テ實際社會ニ立ツニ於テ或ル部分ヲ除クノ外私立校出身ノ者ニ劣ルコト事例ニ乏シカラス私立學校ハ官立ニ比シ概シテ不完備ナリト雖モ敎師ハ往々其實力ニ於テ官立校ヲ凌駕スル者アリ又遙ニ官立校ノ敎師ニ及ハサル者アリト雖モ其敎授ノ不親切ナルトキハ學校ノ信用ニ關シ學校ノ盛衰ハ直ニ自己ニ痛痒ヲ有スルカ故ニ敎授上ニハ概シテ熱心ナレドモ學術上ニ貢獻シ其原理ヲ發見シ攻究ヲ密ニスルカ如キハ頗ル難シトスル所ナリ私立學校ノ生徒ハ官立學校ノ生徒ニ比シ其學力ニ於テ低キ點アルモ其修養ニ於テ遙ニ之ニ優ルモノアリ之レ其學校ヲ卒業スルモ直ニ社會ニ一地位ヲ得易カラサルカ爲メニ常ニ獨立思想ヲ發揮シ社會的修錬ニ富ムカ爲メ乎以上ノ比較モ學校撰擇ノ一ノ方法ナリ

敎師ノ如何ハ其學力、人ト爲リ品行等ニ於テ之ヲ撰擇セサルヘカラス生徒ハ敎師ヲ慕ヒ敎師ニヨリ受クル學術ノミナラス其風采言語擧動等ヲモ之ヲ習受センコトヲ欲スルニ至レハナリ

然レ𪜈東京ノ各學校ハ地方小學校ニ於ケル生徒ト教師ノ如ク其間親密ナラサルモノアリ生徒ハ教師ヲ目シテ只智識ヲ得ルノ器械トシ教師ハ生徒ヲ目シテ月謝等ヲ得ルノ顧客ト爲ス傾キナキニ非ス教授法トシテハ當局者、識者間已ニ說アルモ實際ニ於テハ全ク否ラス之レカ爲メ教師ノ學力ハ兎モ角、人ト爲リ品行ノ如キハ其裏面ニ於テ意想外ナルコトナキニアラス是素ヨリ東京ニ限ラス各地ト雖モ亦其弊ナキニハアラス彼ノ有名ナル教科書收賄事件等ノ顚末ニ徵シテ明カナリ

學風ハ大ニ異ルモノアリ例ヘハ慶應義塾ノ如キ三田ノ學風ト唱ヘ一種ノ學風アリ此學風ハ理財的ナリ或記者ノ如キハ故福澤翁ヲ學商ナドヽ評セシコトアリ早稻田大學ノ如キモ早稻田學風アリ帝國大學ノ如キ赤門學風アリ高等師範學校ノ如キ茗溪學風アリ其他何レノ學校ニモ學風ナルモノアリテ存ス又學校ノ規律ハ官立學校ハ概シテ嚴ナレトモ私立學校ハ概シテ寬ナリ規律嚴ナルカ爲メニ大ナル器量ヲ有スル人材ノ輩出ヲ妨ケ規律嚴ナルカ故ニ不品行者ヲ多ク出タスト云ハヽ寬嚴共ニ不可ナレ𪜈峻酷冷苛ニ失セサル限リハ寬ナランヨリハ寧ロ嚴ナルヲ要ス學風及ヒ規律ノ考察モ學校撰擇ノ一手段トス

學校用諸器械、書籍其他必要品ノ使用、貸附、給付等ノ設備如何、學課ノ科目如何、講習時間ノ多少、遲速、晝夜ノ別等ハ如何其學課及ヒ時間ノ他ノ事業ニ於ケル影響ハ如何又其學校ノ東脩、入學金、月謝等ノ如何等ヲ穿鑿シ其便否ヲ定ムルモ是亦學校撰擇上ノ一要件ナリトス

右述ヘタル各種ノ事項ヲ調査シ以テ其自己ノ入學スヘキ學校ヲ確定セサルヘカラス其學校果レテ自己ノ所信ニ適當スルヤ否ヤハ在鄉ノ日ニ決定シ得ヘキ事ニアラス或ル者ノ如キハ之ヲ在鄉ノ日、在京ノ友人ニ尋ヲ知己ニ照會シテ定ムヘシト云ヘトモ是レ無要ナリ何トナレハ在京ノ友人知己ヨリ其或ル報知アリトスルモ其報知ニ僞リナシトスルモ如何ニ友人知己ナレハトテ其所見ハ決シテ自己ト同一ナル能ハス其報知ニシテ錯誤アリ自己ノ所期ニ違ハンカ自己ハ出京ヲ見合セタリトスルモ之レ其報知ニ愆ラレタルモノトナルニ至レハナリ然ラハ論者ハ云ハンソカ之レ亦其報知ニ過ラレテ入學ヲ敢テシタルモノトナルニ至レハナリ然ラハ論者ハ云ハンシテ初メテ出京シ如何ニシテ自ラ學校ノ撰擇ヲ爲シ得ンヤト然リ終始自ラ撰擇ノ方法ヲ盡クス能ハサルヘシ然レ𪜈自由ナル意思ニ基キ之カ採擇ヲ

爲シ決定ヲ爲シ得ラレサルニハアラス出京ノ曉、其撰擇ノ方法ハ上述シタル條件ヲ擧示シテ此時ユソ友人知己ノ經驗ニ憩ヘ其知見ヲ假リ以テ自己ノ採擇ニ任セハ是レ即チ自己カ自ラ撰擇シタルモノトナルナリ若シ自己單獨ノ採擇ヲ危險ナリトセハ其父兄ハ汝カ出京ノ上學校ノ撰擇ヲ爲シタル上ハ未タ之カ確定ヲ爲サヽル前ニ必ス自己ニ報知セヨトノ一言ヲ其就學生ニ遺シ置カハ其就學者ハ必ス一應之ヲ父兄ニ謀ラサルヘカラサルカ故ニ毫モ危險アラサルヘシ只就學者カ在鄉ノ日ニ決定スヘキ問題ハ出京後自己カ修習スヘキ學術ハ政治、法律、經濟、醫學、文學、宗敎、理科、工藝、美術、語學、普通學等ノ諸學科中其何レニ定ムヘキカニアリ此大体ノ方針ハ豫メ定ムル所ナカルヘカラス亦豫メ定メテ變更ナキヲ期セサルヘカラス而シテ之ヲ在鄉ノ日ニ定メテ不可ナルコトナク亦實ニ定メラレサルニアラサレハナリ然レモ此大体ノ方針ハ志業ノ目的ト關聯シ頗ル重大ナルカ故ニ自己ノ單獨ニ於テ定ムルコトナク父兄乃至親戚ニ謀リテ先ツ之ヲ定ムヘシ

第三章　學資

在京學生一ケ月ノ經費ハ十二圓以上十八圓ノ範圍ニ於テ足レリ夏期二ケ月ノ暑中休暇ハ鄉里ノ近キ者ハ歸省スルコトヲ得ルヲ以テ此二ケ月間ニ對シテハ學資ノ必要ナキモ鄉里ノ遠キ者例ヘハ九州、沖繩、四國、北海道、臺灣等ノ諸地方ニ於テハ歸省ノ費用モ安カラサルヲ以テ先ツ滯京スルモノトシ二ケ月ノ授業料六圓ヲ計算セサルモ其學資一ケ年百三十八圓乃至二百十圓ノ支出ヲ仰カサルヘカラス一兩年前ニ於テハ一ケ月七八圓乃至九圓十圓ニテ一ケ月ノ學費ヲ支ヘタレ𪜈近來物價非常ニ騰貴シテ從來ノ比ニアラス湯錢ノ如キモ二錢五厘ヲ呼ヒ理髮料ノ如キモ十二錢以上十七錢ニ至リタレハ如何ニ質素ヲ旨トスルモ十二圓以下ノ學資ニテハ一ケ月ヲ維持スル能ハス

左ニ束脩、入學金、受驗料、月謝、授業料、下宿料、寄宿費、舍費、校費等ヲ說明セン

束脩又ハ入學金トハ主トシテ私立學校ニ於テ其入學ノ際之ヲ徵收スルモノニテ一圓以上二圓以下ヲ普通ノ定限トス官立學校ニ於テハ之レナシト雖モ之ニ代フルニ受驗料ナルモノアリ又入學ノ許可ヲ得タルトキ更ニ入學料ヲ徵收スルモノアリ然レ𪜈此種ノ費用ハ入學ノ際一回之ヲ支拂フノミニシテ入學後屢次之ヲ要セス

月謝若クハ授業料ハ毎月之ヲ要スルハ勿論ニシテ私立學校ニ在テハ一圓乃至二圓五十錢ヲ定額トシ官立學校ニ於テハ一圓乃至三圓ヲ定額トス何レモ定日ニ徴收スト雖モ若シ之カ納付ヲ怠ルトキハ保證人ヲシテ代納セシメラルヘシ

下宿料トハ市中ノ下宿營業者ノ宅ニ於テ或ル一室ヲ占領シテ起臥スル其食費及ヒ間代等ヲ包含スル代價ヲ云ヒ寄宿費トハ學校ノ寄宿舍ニ於テ食料及ヒ宿料トシテ納付セサルヘカラサル費用ヲ云フ下宿料ハ七八圓乃至十二圓ヲ支拂ヒ寄宿費ハ大抵六七圓ニ留マルヲ普通トス

舍費トハ寄宿舍ノ雜費ニ供スルモノ校費トハ學校ノ雜費ニ充ツルモノニシテ或ハ之ヲ塾費又ハ教場費ト呼フコトアリ大抵二十錢以上五十錢ヲ程度トス

右ノ外下宿屋ニ於テモ寄宿舍ニ於テモ石油炭代等ヲ負擔セサルヘカラス石油ト炭代トハ冬季一ケ月一圓ト算スレハ足レリト雖モ狡猾ナル下宿屋ニ於テハ其消費高ヲ僞リ不正ノ利益ヲ貪ラントスル者アリ斯カル悪營業者ニ遭ハヽ此二ツニテ一圓五六十錢ニモ及フコトアランモ夏期ハ炭代ヲ要セサルヲ以テ石油代一ケ月四五十錢ニテ足ラム書籍代ハ毎月之ヲ要スルモノニ非スト雖モ一ケ月二圓ト定ムレハ可ナランカ

制服制帽費ハ學生生徒タル者必スシモ必要ナルニ非ス學校ニ依リテハ制服ナキモノアリ然レ𪜈官立學校又ハ或ル私立學校ノ如キハ之ヲ要スルヲ以テ其之ヲ要スル學校ニ於テノ費用ヲ通算セハ冬服八九圓乃至十二圓、夏服四五圓、制帽一圓内外、外套十圓トシ靴、靴下、襯衣股引等ヲ合シテ七圓トセハ普通ノ服裝タラン

今學費ノ通算額ヲ示サンニ

		年額
授業料	月額 金一圓乃至三圓	十圓乃至三十圓
下宿料	仝 金七八圓乃至十二三圓	仝 一年中滯京スルトシテ八十四圓乃至百五十六圓
又ハ		
寄宿費	仝 金六七圓	仝 七十二圓乃至八十四圓
書籍費	仝 金二圓	仝 二十四圓
筆墨紙料	仝 金一圓乃至二圓	仝 暑中二ケ月ヲ除キ十圓乃至二十圓
雜費	仝 金二圓乃至三圓	仝 二十四圓乃至三十六圓
合計	仝 金十九圓乃至廿八圓	仝 二百二十四圓乃至三百二十六圓

此外机、本箱ノ代價、洗濯費、夜具購入費等ヲ要スヘシ

第四章　宿所及ヒ監督

學生生徒ノ宿所ハ學校ノ寄宿舍又ハ親戚知人ノ許ヲ𠮟シトス下宿屋ノ如キハ甚タ弊害アルヲ以テ之ニ惑溺セハ救フヘカラサルノ狀況ニ陷ラム

其弊トハ何ソヤ曰ク寄宿舍ノ如ク舍監又ハ幹事等ノ取締リアルナク又親戚知人ノ許ノ如ク氣兼ヲアルニ非サレハ其下宿生ハ萬事自己ノ意思ノ動ク儘ニ所作シ得ルヲ以テ此便利ヨリシテ下宿營業者ニ飲食其他勝手ナル命令ヲ發シテ費用ヲ嵩マシメ同時ニ其氣儘ナルカ爲メニ懶惰ニ流レ易ク動モスレハ惡書生ノ群ニ入リ酒色ニ耽ルニ至ルコトアルヲ以テナリ、然レトモ其弊害ニ惑溺スルト否トハ下宿生其者ノ克己心ノ强弱如何ニ存スルカ故ニ素ヨリ悉ク然リト云フニハアラス若シ親戚知人ナク又タ學校ノ寄宿舍モ之レナキカ又ハ或ル事情ノ爲メニ之ニ入ルヲ能ハサルトキハ已ムナク下宿ヲ爲サヽルヲ得ス

下宿ハ公然看板ヲ揭ケテ營業スレトモ又素人下宿ナルモノアリ素人下宿トハ家事ノ經濟上不用ニ屬スル若干室ヲ貸間スルモノニテ之ニ賄附ト賄附キナラサルモノアリ其下宿料ハ純然タル下宿屋ト大差ナシト雖モ比較的閑靜ニシテ亦親切ナリ下宿屋ニアレ素人下宿ニアレ貸間アル時ハ其門標又ハ營業標札ノ下ニ明キ間アリ又ハ貸間アリト紙片ノ張札ヲ爲スカ故ニ就イテ問ハヽ其明キ間ノ四疊半ナリヤ將タ六疊ナリヤ又ハ三疊ナリヤ及ヒ其下宿料ノ何程ナリヤヲ知ルコトヲ得ルナリ

下宿屋ノ多キハ神田、本郷、芝ノ三區ニシテ同シ賄ニテモ多少ノ相違アリ神田區内ノ神保町錦町、小川町、淡路町、猿樂町、三崎町邊ハ四疊半二階ニテ八圓位六疊ニテ十圓以上ヲ普通トシ本郷、芝ハ之ニ準スレトモ小石川、牛込、四谷等ノ山ノ手ニ至リテハ之ヨリ一層低廉ナリ

學生生徒ノ監督ハ一ハ學校ノ任ニシテ一ハ父兄ノ任ナリ學校既ニ監督ノ責任ヲ有スト雖モ其學校附屬ノ寄宿舍ナク學生生徒ノ好ム所欲スル所ニ任シテ散宿セシメハ其監督ハ有名無實ニシテ到底學生生徒ノ一擧一動ニ付充分ナル調査ヲ遂ケ其監督ノ實ヲ擧クル能ハサルヘシ之レ甚タ遺憾ナリサレトモ遠國ニ在ル父兄ニシテ度々上京シ其子弟ノ行動ヲ監視スル能ハス然レハ同窓ノ他ノ學生ヱ依賴シ時々自己ノ子弟ノ動作ヲ內報セシムヘキ乎然レトモ其同窓生ナルモノ

如何ニ品行方正ニシテ志操堅固ナリトスルモ自己ノ子弟ト均シク一青年ノ身思ノ如何ニ變動センヤヲ計リ知ルヘカラス然レハ須ラク父兄タル者ハ自己ノ信任スル在京ノ知人可成ク官吏其他教育ヲ有スル壯年以上ノ者ニ其監督ノ事ヲ托シ時々其者ヲシテ子弟ノ下宿ニ於ケル一擧一動ヨリ學校ノ成績勉否ノ如何等ヲ監督且ツ報告セシメ又一年間ニハ一回ヨリ少ナカラス自ラ上京シテ親シク其子弟ノ擧動ヲ視學業ノ進否ヲ察シ監督ヲ怠ルナキヲ要ス

第五章　官立學校

○東京高等師範學校

所在本鄉區湯島

本校ハ師範學校中學校高等女學校ノ學校長及教員タルヘキ者ヲ養成シ兼テ普通教育ノ方法ヲ研究スルノ目的トス

學科ヲ分チテ豫科、本科、研究科トス

一　豫科ノ科目ハ倫理、國語、漢文、英語、論理學、數學、音樂、體操トス

一　本科ヲ分チテ四學部トス

第一學部ノ科目ハ倫理、教育學、心理學、國語、漢文、英語、獨語(又ハ佛語)歷史哲學言語學、生物學、生理學、體操トス但シ隨意科目トシテ法制、經濟、音樂ノ一科目若シクハ二科目ヲ課ス又國語、漢文ヲ課スル生徒ニハ外國語ノ全部ヲ、外國語ヲ課スル生徒ニハ國語、漢文ノ全部ヲ課セス

第二學部ノ科目ハ倫理、教育學、心理學、哲學、地理、歷史、法制、經濟、英語、生物學、體操トス但シ隨意科目トシテ國語、漢文、獨語、音樂ノ一科目若シクハ數科目ヲ加フ

第三學部ノ科目ハ倫理、教育學、心理學、哲學、數學、物理學、化學、英語、圖畫、手工、體操トス但シ隨意科目トシテ獨語、生物學、音樂ノ一課目若シクハ數課目ヲ加フ

第四學部ノ課目ハ倫理、教育學、心理學、植物學、動物學、生理學、鑛物學、地學、農學、哲學、英語、圖畫、體操トス但シ隨意課目トシテ化學、獨語、音樂ノ一課目若シクハ數科目ヲ加フ

一　研究科ノ課目ハ本科各部ニ置ク所ノ課目トシ教授ノ指導ニヨリテ所選ノ學科ヲ研究セシム

入學資格

豫科生徒ハ師範學校又ハ官公立中學校及ヒ文部大臣ニ於テ認定シタル私立中學校ヲ卒業シタル者ヨリ地方長官之ヲ薦擧シ其中ニ就キ試驗ノ上選拔スルモノトス但シ本文ノ外必要アルトキハ相當ノ資格アル者ヲ募集シ試驗ノ上入學セシムルコトアルヘシ

豫科入學試驗ノ科目ハ試問、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、理科トス

豫科本科及研究科官費生徒ニハ文部大臣ノ定ムル所ノ規程ニ依リ學費ヲ給與ス

專修科生徒、撰科生徒ハ私費トス但シ專修科生徒ニハ學費ヲ給スルコトアルヘシ

一　現在設置セル專修科ハ何レモ官費ニシテ其科名及修業年限左ノ如シ

國語漢文科　二年二學期（一學年ハ三學期ヨリ成ル）

英語科　仝

數學科　仝

修身體操科　仝

地理歷史科　仝

物理化學科　仝

豫科及ヒ專修科生入校試驗ハ師範學校又ハ官公立中學校及徵兵令認定ノ私立中學校卒業生ハ本校及ヒ地方廳ニ於テ試驗シ右卒業生ニアラサルモノハ本校ノミニ於テ試驗スルヲ通例トス

一　入學時期ハ豫科研究科及選科ハ學年ノ始トシ專修科ハ募集ノ都度之ヲ定ム

一　入學願書ハ地方廳ヲ經由スヘキコト

本校卒業生ハ五ケ年間敎職ヲ離ルヽコト能ハス最初二ケ年ハ文部大臣ノ指定地ヘ定メラレタル俸給ニテ就職シ後ノ三ケ年ハ好ム所ノ地ニテ敎職ニ從事スヘキ義務アリ

○女子高等師範學校　所在本鄕區湯島

一　女子高等師範學校ハ師範學校女子部及高等女學校ノ敎員タルヘキ者ヲ養成シ兼テ女子普通敎育及ヒ幼兒保育ノ方法ヲ研究スルヲ目的トス

一　學科ヲ分チテ文科、理科、技藝科トス

文科ノ科目ハ倫理、敎育學、國語、漢文、外國語、歷史、地理、家事、體操トス但習字

圖畫、音樂ヲ隨意科トス

理科ノ科目ハ倫理、教育學、國語、外國語、地學、數學、物理、化學、博物、家事、圖畫、體操トス但習字、音樂ハ隨意科トス

技藝科ノ科目ハ倫理、教育學、國語、外國語、家事、圖畫、習字、體操トス但音樂ヲ隨意科トス

學年ハ四月一日始リ翌年三月三十一日終ル

生徒ノ定員ハ凡ソ三百名トス、

生徒募集ハ每學年ノ末ニ於テシ入學ハ每學年ノ始ニ於テス但臨時ニ募集スルコトアルヘシ

生徒ハ左ノ資格ヲ有スル者ニ就キ地方長官之ヲ薦擧シ學校長其中ヨリ試驗ノ上選拔ス

一　身體健全品行方正ニシテ教員タルニ適當ナリト認ムルモノ

二　師範學校女子部修業年限四箇年ノ官公立高等女學校卒業生及ヒ之ト同等ノ學力ヲ有スル者

三　年齡十七年以上二十二年未滿ニシテ夫ヲ有セサル者

入學試驗ハ文科理科ニ於テハ國語、漢文、數學、理科、歷史ノ五科目技藝科ニテハ國語、數學、理科、裁縫、習字、圖畫(毛筆畫)ノ六科目ニ就キ學力ヲ考査シ體格及履歷ヲ撿定スルモノトス修業年限ハ四ケ年トス

○第一高等學校

所在本鄉區向ケ岡

高等學校ハ專門學科ヲ教授シ若クハ帝國大學ニ入學スル者ノ爲メ豫科ヲ設ク

大學豫科ノ學科ヲ分チテ第一部、第二部、第三部トス

第一部ハ法科及ヒ文科志望者ニ第二部ハ工科、理科及農科志望者ニ第三部ハ醫科志望者ニ課スルモノトス

第一部ノ學科ハ倫理、國語及漢文、外國語、歷史、論理及心理、法學通論、體操トス

第二部ノ學科ハ倫理、國語、外國語、數學、物理、化學、地質、鑛物、圖畫、體操トス

第三部ノ學科ハ倫理、國語、漢文、外國語、數學、物理、化學、動物、植物、羅甸語、體操トス

右ノ內第一部學科中法科志望者ニハ獨語、佛語ノ內一課目ト數學、物理トヲ缺ク、文科大學

哲學科志望者ニハ論理及心理ヲ缺キ、數學、物理ヲ課ス

工科第三年ニ於テ電氣工學、採鑛冶金學、應用化學、造兵學科志望者ニハ圖畫二時間ヲ缺キ其ノ時間ニ於テ化學實驗ヲ課ス

工科大學ノ造船學科、建築學科、理科大學ノ數學科、物理科、星學科及ヒ農科大學ノ農學科農藝化學科、林學科志望者ニハ測量ヲ課ス

修業年限ハ三ケ年トス

學科ハ毎年九月十一日ニ始リ翌年ノ九月十日ニ終ル

入學ノ期ハ毎學期ノ始ナリ入學試驗期日ハ七月トス

大學豫科第一年級ニ入學ヲ許可スル者ハ公立中學校又ハ中學校設備規則ニ依リ地方長官ノ認可シタル私立中學校ヲ卒業シ品行方正身體壯健ノ者トス

入學試驗ハ中學校卒業ノ程度ニ依リ試業ヲ施シ兼テ體格檢查ヲ行フ

但中學校卒業生ニハ時宜ニヨリ三科目以內ヲ省クコトアルベシ

試驗科目ハ左ノ如シ

第一期

外國語、數學、國語、漢文、倫理

第二期

歷史、地理地文、圖畫

第三期

物理、化學、體操

第二年級以上ニ入學セントスル者ハ缺員ノアル場合ニ限リ之ヲ許ス然ル時ハ前記ノ學力試驗及体格撿查ヲ施シ尋テ其ノ入ラント欲スル級ニ亞ク所ノ各級ノ諸科目ヲ試驗スベシ入學試驗料ハ金四圓トス

授業料ハ一學年ニ付金二十圓トシ每學期ノ始メニ之ヲ徵收ス

第一學期　金　八　圓

第二學期　金　六　圓

第三學期　金　六　圓

寄宿寮、本校ハ在學中寄宿寮ニ入ルヘキモノトス本校寄宿寮ハ自重、廉耻、辭讓、靜壽ノ心情ヲ養成スルヲ目的トス故ニ特別ノ事情アル者ノ外寄宿寮ニ入ルモノトス新入生ハ何級ニ拘ハラス一學年間入寮スルモノトス

寄宿料ハ一ヶ月金七十錢、食料ハ時價ニ隨テ定ム夏期ハ蚊帳代金十錢ヲ增加ス

本校ハ商業上必要ナル高等ノ教育ヲナス所トス

○東京高等商業學校　所在神田區一ツ橋

豫科學科課程表

學科	一年毎週時間
一　商業道德	一
二　書法	一
三　作文	二
四　數學	四
五　簿記	三
六　應用物理學	二
七　應用化學	三
八　法學通論	二
九　英語	九
一〇　佛、西、獨、伊、清、露、韓語ノ內一語	三
一一　體操	三
時間合計	三三

本科學科課程表

學科	第一年毎週時間	第二年毎週時間	第三年毎週時間
一　商業道德	一	一	一
二　商業文	二	二	二
三　商業算術	三	三	三

四	商業地理	二	二			
五	商業歷史	二	二	三		
六	簿記	一	一			
七	機械工學					
八	商品學	二	二			
九	經濟學	三	二	一		
一〇	財政學					
一一	統計學					
一二	民法	三	二	一	二	
一三	商法					
一四	國際法			四	二	
一五	英語	六	六	六		
一六	佛、西、獨、伊、滿、露、韓語ノ內一語	三	三	三		

一七	商業學	三	六			
一八	商業實踐	三	三	八		
一九	體操	三	三	三	三	
	時間合計					

入學期ハ每學年ノ始メトス

但時宜ニ依リ臨時入學ヲ許スコトアルベシ

本校ニ於テ適當ト認メタル公私立中學校ノ卒業生ニシテ該校長ノ品行方正、學術優等、身體强健ト認證シタル者ハ相當ノ人員ヲ限リ試驗ヲ要セス豫科ニ入學ヲ許スコトアルベシ

其他官公立學校ニシテ普通學ノ程度中學校ト同等以上ト認メタル學校ノ卒業證書ヲ有スル者ハ前項ニ準ス

中學校商業學校卒業ノ者ニアラザル入學志願者ハ年齡滿十七年以上ニシテ身體壯健、品行方正ノ試驗ニ合格スベキ學力ヲ有スル者タルベシ

豫科入學試驗課目

和漢文	訓點、解釋
書法	楷、行、草三體
作文	公私用文、記事、論說文ノ內
數學	算術、代數、幾何(平面立體)、三角術初步
地理	內外國
歷史	內外國
圖畫	自在畫用器畫
物理	
化學	
博物	
英語	書取、會話、飜譯

授業料ハ一學年豫科金二十圓本科金二十五圓ト定ム

每學年ヲ九月ノ二期ニ分ヶ指定ノ日ニ於テ其半額ヅヽヲ前納スベシ

專攻部ハ本科ノ課程ヲ終了シタル後尙商業各般ノ專門ニ關スル學科ヲ攻究セントスル者ノ爲ニ設ク

專攻部ノ修學期限ハ二箇年トス

專攻部學科課程表

必修科目	第一年	第二年
	每週時間	每週時間
一 商業經濟	三	三
二 民法	二	三
三 商法幷比較商法	三	二
四 刑法大意	二	
五 國際法	二	
六 憲法	二	

七	行政法
八	英　語　一
九	第二外國語　五
	時間合計　二〇

撰修科目

一	貿易業
二	銀行業
三	鐵道業
四	回漕業
五	保險業

撰修科目ハ隨意其一ヲ撰定スルモノトス

第二學年ノ終ニ於テハ撰修科目攻究ノ結果タル論文ヲ提出スヘシ

必須科目ノ試業ニ及第シ及ヒ撰修科目ノ論文適當ト認ムルトキハ專攻部卒業證書ヲ授ク專攻部

ヲ卒業シタル者ハ商業學士ト稱スルコトヲ得

專攻部ノ授業料ハ一箇年金二十五圓トス

修業年限、本科三ケ年、豫科一ケ年、專攻科二ケ年トス

○東京美術學校　所在上野公園內

本校ハ繪畫、圖按、彫刻、建築、美術、工藝ノ諸科ヲ置キ各科專門ノ技術家及普通圖畫ノ教員タルヘキモノヲ養成スル所トス

各科ノ修業年限ヲ四ケ年トス別ニ一ケ年間ノ豫備科ヲ置ク

豫備科及各科ノ課程左ノ如シ

豫備科課程

甲　種（繪畫科、圖案科、漆工科、志望者ニ課ス）

繪畫、歷史、美術史、外國語、體操

乙　種（彫刻科、彫金科、鍛金科、鑄金科志望者ニ課ス）

彫塑、繪畫、歷史、美術史、外國語、體操

入學ノ期ハ毎學年ノ初トス

入學者ハ年齡滿十七年以上滿二十六年以下トシ品行善良體格强健ニシテ左ニ揭ク科目ニ合格スルモノトス

但公私立中學校卒業生ハ該校長ノ證明ニヨリ無試驗ニテ假入學ヲ許シ豫備ノ課程以外ニ於テ若干月間毛筆畫及木炭畫ヲ練習セシメ其志望ノ科（繪畫、彫刻、圖按、彫金、鍛金、漆工ノ內）ヲ定メタル後前文技術ノ試驗ヲ施シ合格ノモノハ直ニ本入學ヲ許シ不合格ノモノハ假入學ノ資格ヲ失フモノトス

入學試驗課目

（一）讀書　和漢文

（二）作文　片假名交リ、記事、論說文

（三）數學　算術、代數、平面幾何、平面三角術全體

（四）地理　日本及外國地理大要

（五）歷史　日本及外國歷史大要

（六）理科　物理學、化學、博物

（七）外國語　書取及歐文和譯、和文歐譯

但英、佛、獨ノ內受驗者ノ望ニ任セ其一ヲ撰ハシム

（八）專門實技流派及材料ヲ問ハス

但圖按、漆工兩科ノ志望者ハ繪畫ニテ受驗スルコトヲ得、彫刻、彫金、鑄金諸科ノ志望者ハ彫塑又ハ繪畫ニテ受驗スルコトヲ得

授業料ハ各科一ヶ年金貳拾圓トシ九、十一、二月ノ初旬ニ於テ分納セシム

○東京音樂學校　所在上野公園

東京音樂學校ハ汎ク音樂ヲ敎授シ及攻究スル所トス

學科

本校ノ學科ヲ大別シテ豫科本科研究科師範科及選科トス

豫科、本科、研究科

豫科ノ修業年限ハ一學年本科ノ修業年限ハ三學年研究科ノ修業年限ハ二學年トス

豫科ノ學科目ハ倫理、唱歌、ピアノ、樂典、寫譜、國語、英語、体操、方舞トシ課外ニ漢文ヲ置ク

本科ヲ分チテ聲樂部、器樂部、樂歌部トス其學科目左ノ如シ

聲樂部ハ倫理、獨唱歌、諸重音唱歌、ピアノ又ハオルガン、和聲學、樂典、音樂史、音響學、樂式一斑、審美學、歌文、外國語、体操、方舞トス

器樂部ハ倫理、器樂、諸重音唱歌、和聲學、樂典、音樂史、音響學、樂式一斑、審美學、歌文、外國語、体操、方舞トス

樂歌部ハ倫理、歌文、支那詩文、西洋詩文、歷史、諸重音唱歌、ピアノ又ハオルガン、和聲學、樂典、樂式一斑、音樂史、音響學、審美學、外國語、体操、方舞トス

隨意科トシテ教育學及教授法ヲ課シ課外學科トシテ心理學、生理學、樂器構造法及調律法ヲ置ク

師範科

師範科ハ師範學校、中學校、高等女學校及小學校ノ音樂教員ヲ養成スルノ目的ヲ以テ之ヲ置ク

師範科ヲ分チテ甲乙二種トス甲種師範科ハ師範學校、中學校、高等女學校教員ニ適切ナル學科ヲ授ケ其修業年限ヲ三學年トシ乙種師範科ハ小學教員ニ適切ナル學科ヲ授ケ其修業年限ヲ一學年トス

入學ノ期ハ毎年一回ニシテ學年ノ始メトス

但シ臨時入學ヲ許スコトアルベシ

本校ニ入學セントスル者ハ第一號及ヒ第二號書式ニ據リ入學願書ニ履歷書及戸籍謄本ヲ添ヘ差出スヘシ

但シ選科ヘ入學セントスル者ハ戸籍謄本ヲ要セス

豫科ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ男女ヲ問ハス年齡十四年以上ニシテ左ニ揭クル科目ノ試驗ニ合格シタル者ダルヘシ

但中學校第二年級ヲ修了シタル者若クハ之ト同等以上ノ學力アリト認ムル者ハ第一乃至第六高等女學校第二年級ヲ修了シタル者若クハ之ト同等以上ノ學力アリト認ムル者ハ第一乃至第五ノ試驗ヲ要セス

入學試驗科目

一　讀　書　和漢文

二　作　文　漢字交リ記事文

三　算　術　四則、分數、小數、比例

四　日本地理　大要

五　日本歷史　大要

六　英　語　讀方譯解（ナシヨナル第三讀本ノ程度）

七　唱　歌　小學唱歌集ノ程度

本科第一年ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ豫科卒業ノ者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者タルヘシ

師範科ニ入學ヲ許可スヘキ者ハ品行方正年齡滿十七年以上ノモノニシテ左ノ第一項第二項ノ資格ヲ具フルヲ要ス

甲種師範科ニ入學セシムル者ハ師範學校、中學校若ハ修業年限四ヶ年以上ノ高等女學校卒業生ニシテ左ノ入學試驗ノ上之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノタルヘシ

入學試驗科目

第一號

試問　唱歌、國語若クハ英語

体格　明治三十三年文部省令第四號學生、生徒身体檢查規定ニ準據ス

第二號

國語（讀書作文）數學、理科、地理、歷史

乙種師範科ニ入ルヲ得ヘキ者ハ高等小學校卒業ノ者ニシテ体格及唱歌ノ試驗ニ合格シタル者若クハ左ノ學科目ニツキ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者タルヘシ

入學試驗科目

讀書、作文、算術、地理、歷史、唱歌（小學唱歌集初編ノ程度）

体格　明治三十三年文部省令第四號學生、生徒身体檢查規定ニ準據ス

學費

甲種師範科生徒ニ支給スヘキ學資ハ一ケ月六圓乃至八圓トス

但シ入學退學ノ月ハ日割ヲ以テ支給シ假入學中ハ支給セス

左ノ事項ニ該當スル場合ニハ學資ノ支給ヲ止ム

一　私ノ事故ニヨリ二週日以上引續キ缺課シタルトキハ其翌日ヨリ事故繼續中

一　疾病傷痍又ハ止ムヲ得サル事故ニヨリ六十日以上缺課シタルトキハ其翌日ヨリ缺課中

一　停學處分中

○東京盲啞學校　所在小石川區指ケ谷町

本校ハ盲啞ノ子弟ヲ教育シ自立ノ道ヲ得セシムルコトヲ目的トス

教科ハ尋常科技藝科ノ二トシ各生徒ヲシテ尋常科ト技藝科中ノ一科若クハ二科ヲ兼修セシムヘシト雖モ父兄ニ於テ特ニ尋常科ノ專修若シクハ技藝科中ノ某科ノ專修ヲ望ム者ハ之ヲ許ス

盲生ノ尋常科ハ國語、算術、講談及体操トス技藝科ハ音樂、鍼治及按摩トス

啞生ノ尋常科ハ讀方、習字、作文、算術、筆談及体操トシ技藝科ハ圖畫、彫刻、指物及裁縫

トス

授業時間ハ尋常專修生ハ一日五時、鍼治按摩專修生ハ一日三時、其他ハ都テ六時トス

修業年限ハ按摩ヲ專修スル者ハ三年其他ハ凡ソ五年トス

但シ年齡十二年未滿ニシテ入學スルモノハ此限リニアラス

毎年三月生徒修業ノ成績ヲ試驗シ學級ノ進否ヲ定ム

生徒教科ヲ修了セシトキハ卒業試驗ヲ行ヒ合格者ニハ證明狀ヲ交附スヘシ

生徒卒業ノ後尙本校ニ於テ溫習又ハ補修セント欲スル者ハ二ケ年以內在學スルコトヲ許ス

生徒ノ入學ハ毎年四月之ヲ許ス

入學ヲ許ス者ハ年齡凡ソ十年以上十六年以下身体健康ニシテ種痘又ハ天然痘濟ノ者ニ限ル

生徒ノ賄料ハ一ケ月凡ソ四圓五十錢（諸雜費共六圓見積）

生徒中學業ノ進歩優等ニシテ他生徒ノ模範トナルヘキ者ニハ學資ヲ補助スルコトアルヘシ

寄宿料ハ毎月十日マテニ本校ヘ納ムヘシ若シ期日ニ後ルヽ者アルトキハ郵便稅支拂ヲ以テ督促スヘシ

寄宿生徒事故アリテ下宿スルトキハ下宿ノ翌日ヨリ歸舍ノ前日マテ日割ヲ以テ寄宿料ヲ還附スヘシ

入學ニ付キ注意

（一）盲生ナラハ點字盤ヲ買ヒ求ムヘシ、又鍼治ヲ修メントスル者ハ鍼、鍼箱、鍼管消毒器ヲモ買ヒ、彈琴ヲ修メントスル者ハ琴ノ爪及爪袋等ヲ求メ遣テハ琴ヲモ買求ムル樣心得オクヘシ但シ皆入學ノ際必シモ調ヘ來ルニ及ハス

（二）啞生ナラハ石盤、石筆、硯、硯箱、水入、手習筆、眞書筆、鉛筆、墨、書取帳ヲ調ヘ來ルヘシ圖畫ヲ修メントスルニハ畫筆、小羽箒ヲ求メ遣テハ繪具、繪具皿、刷毛、どうさ引、美濃紙等ヲ買ヒ調フル心得アルヘシ手工指物等ニハ小刀、錐、小鋸、鉋等ヲ自ラ買ヒ求ムル心得アルヘシ裁縫ヲ修ムルモノハものさし、はさみ、はり、いと、へら、もびぬき等持參スヘシ

（三）盲啞共ニ寄宿セントスル者ハ夜着ふとん、ねまき、枕及ふとんしきヲ揃ヘ大風呂敷ニ包ムヘシ、衣服ハ木綿ニテ四季相當ノモノ凡二通リツヽヲ持參シ着用ノ外ハ常ニ行李ニ入レオクヘシ、尤モ下着ハ度々洗濯ノタメ、三四通アルヲヨシトス机、本箱文庫、履物、雨具、帽子ヲ調ヘ在宿中ハ草履、手拭、塵紙、鏡、齒磨、石鹸、郵便葉書、切手、車代、藥代等ノ雜費ノ豫算アルヘシ

（四）ランプ及蚊帳ヲ持參ニ及ハス

（五）總テ物品ニハ姓名ヲ附クヘシ品柄ニヨリテハ燒印ヲ押スヘシ

（六）入學願書ニハ居住ノ郡村町及ヒ父兄保證人本人ノ姓名ニ必ス假名ヲ附クヘシ

（七）生徒學費ヲ郵便爲替ニテ送ルトキハ必ス本郷駒込郵便局ヘ振出スヘシ、領收證ハ每月末子弟ヨリノ通信ト共ニ送ラシム若シ特ニ領收證ヲ要スル向キハ三錢ノ郵便切手若クハ端書ヲ添ヘテ送ルヘシ

○東京商船學校　所在京橋區靈岸島

本校ハ航海機關ニ關スル學術技藝ヲ敎授シ高等ノ船舶職員タラントスル者ヲ養成スル所トス

生徒ハ在學中幷ニ卒業後ト雖モ海軍士官ノ豫備員トシテ兵籍ニ編入セラレ海軍一定ノ規則ニ據リ服役スルモノトス

青年成功策　東都遊學心得

學科ヲ分テ航海科、機關科ノ二トス

修業年限航海科五ヶ年、機關科五ヶ年

入學期ハ毎年四月九月ノ二回トス

入學ヲ許スヘキモノハ年齢十五年以上二十一年以下ニシテ体格檢査及學術試驗ニ合格シタル者ニ限ル入學試驗科目ハ左ノ如シ

（一）數學　（二）英語　（三）和漢文　（四）物理　（五）地理　（六）歷史

官立又ハ公立中學校卒業生ニシテ該校長ノ品行端正學力優等ノ證明アル者ハ相當ノ人員ヲ限リ初級ニ入學ヲ許ス學生ハ決シテ退學ヲ許サス

自費生ハ在學中ノ經費ハ自辨スル者貸費生ハ之ヲ本校ヨリ貸與スルモノトス貸費生ハ卒業後貸與金還附ヲ了ル迄ハ本校規程ノ業務ニ從事シ毎月俸給ノ十分ノ一以上ノ金額ヲ以テ本人若クハ保證人ヨリ其貸與金ヲ還附セシム

○東京郵便電信學校

所在芝區芝公園

本校ハ郵便電信ニ關スル必須ノ教育ヲ施シ將來郵便電信ノ業務ニ從事スヘキ者ヲ養成スル所トス

生徒ハ卒業後四ヶ年間ハ遞信省ニ奉職スヘキ義務アルモノトス

學科ヲ分チテ行政科、技術科ノ二科トス

行政科ハ郵便電信ノ監理、技術科ハ電話電信ニ關スル技術及電信處務ノ要領ヲ教授ス

學科課程ハ左ノ如シ

行政科

遞信法規、事業規畫法、法學通論、會計法規、行政法、經濟學、財政學、電氣通信、英語佛語、獨語、統計學、商業地理學、和漢文、兵式体操

技術科

電氣學、電信電話理論、電氣工學、電信電話建築法、電氣通信及電氣實驗、數學及力學、圖學、物理學、化學、英語、第二外國語（佛語或ハ獨語）、工業經濟、兵式体操

修業年限ハ各科二ヶ年トス

入學期日ハ毎年一回四月頃ナリ

入學ヲ許可スヘキモノハ年齢十八年以上二十五年以下ノ者ニシテ左ノ學科試驗幷ニ体格檢查ニ合格シタルモノトス

英語、數學、物理、化學、歷史(日本萬國)、地理(日本萬國)、和漢文

但シ公官私立中學校卒業生ハ無試驗トス

本校ハ授業料ヲ徵收セス被服、書籍器具ハ之ヲ貸與シ在學中ハ學費トシテ每月金八圓ヲ貸與ス

特待生、一學年間試驗ノ成績優等ニシテ平素品行方正ナル者ハ次學年ノ初メニ於テ褒賞ヲ附與シ又ハ該學年中特待生トシテ一ケ月金五圓ヲ給ス

○東京高等工業學校　所在淺草區藏前

本校ハ工業ニ從事スヘキ者ノ爲メニ必要ナル學理ヲ教授シ理論ト技術トノ駢進ヲ期ス

學科ヲ分チテ染織工科、窯業科、應用化學科、機械科、電氣科、工業圖案科ノ六科トス

修業年限ハ各科三ケ年トス

入學資格ハ左ノ各項ニ適合スルヲ要ス

一、滿十七年以上滿二十五年以下ノ者

二、品行端正ナル者

三、身體强健ナル者

四、工業者ノ子弟又ハ將來工業ニ從事セントスル志望ノ鞏固ナル者

入學期試驗期ハ七月

地方在住ノ者ニ對シテハ其地方中學校ニ依囑シテ之ヲ行フ

入學試驗科目ハ左ノ如シ(程度ハ中學校卒業ノ程度)

數學、算術、代數、幾何

物理化學

英語

圖畫、用器畫、自在畫

讀書、作文

中學校卒業生ニハ左ノ學科目ヲ試驗ス

英語、數學、物理、化學、圖畫

本校生徒在學中實修工場ニ於テ實驗上要スル諸般ノ器具、機械類、金屬、藥品等ノ材料ハ貸付若クハ使用セシム

○工業教員養成所　所在東京高等工業學校搆内

本所ハ東京高等工業學校ノ管理スル所ニシテ工業學校、徒弟學校、工業補習學校ノ教員ヲ養成シ兼テ工業教育ノ方法ヲ研究スルヲ目的トス

學科ハ金工科、木工科、染織工科、窯業科、應用化學科、工業圖案科ニシテ本科、速成科ヲ置ク速成科ハ金工科、木工科、染色科、機織科、陶器科、漆工科トス

修業年限ハ三ケ年トス但速成科ハ一年乃至二ケ年トス

生徒在學中ハ在學中學資ヲ受ケタル年限ニ一ケ年ヲ加ヘタル期間實業學校ノ教職ニ從事スヘキ義務アルモノトス

本科入學資格ハ年齡滿十七年以上ノ男子ニシテ中學校ヲ卒業ノ者若クハ師範學校卒業ノ者若シクハ之ト同等ノ學力ヲ有シ品行端正身體强健ノ者、速成科入學資格ハ年齡二十歳以上ノ男子ニシテ徴兵ノ義務ナク高等小學校卒業ト同等ノ學力アル者トス

○商業教員養成所　所在神田區一ツ橋

本所ハ東京高等商業學校ノ附屬ニシテ商業學校及商業補習學校ノ教員タルヘキモノヲ養成スルヲ以テ目的トス

修業年限ハ二ケ年トス

生徒在學中學資一ケ月金六圓以内ヲ補給ス但卒業後ハ學資ノ補給ヲ受ケタル年限ニ一ケ年ヲ加ヘタル年限間實業學校ノ教職ニ從事スヘキ義務アルモノトス

入學資格ハ師範學校、中學校若クハ甲種以上ノ商業學校卒業生ニシテ地方長官ノ推薦シタル者

學科課程ハ左ノ如シ

倫理、商業作文、商業算術、商業地理、商業歴史、簿記、商品、經濟學、商法、商業學、商業實踐、英語、教育學、教授法、體操

○東京外國語學校　所在神田區錦町

本校ハ外國語ニ熟達シ實務ニ適スヘキ者ヲ養成スル目的ヲ以テ歐洲及東洋ノ近世語ヲ教授スル所トス現今ニ於テハ英語、佛語、獨語、露語、伊語、西語、清語、韓語ヲ教授ス

修業年限ハ三ケ年トス

入學期ハ毎學年ノ始メトス

但必要ノ場合ニ於テハ或語學科ニ限リ臨時入學ヲ許スコトアルヘシ

本校ハ事宜ニ依リ所定語科學中一語學科若クハ數語學科ノ生徒募集ヲ爲サヽルコトアルヘシ

中學校卒業生ニシテ品行方正、身體健全ナルモノハ試驗ヲ要セスシテ第一年級ニ入學ヲ許ス

但志願者ノ數豫定人員ニ超過シタルトキハ競爭試驗ヲ行フ入學志願者豫定人員ニ滿タサルトキハソノ他ノ志願者ニシテ入學試驗ニ合格シタル者ヲ以テ之ヲ補フ

中學校卒業後三ケ年ヲ經過シタル者ニ對シテハ事宜ニ依リ入學試驗ヲ施行スルコトアルヘシ

入學試驗ハ中學校卒業ノ程度ニ依リ中學校所定ノ全學科ニ就キ之ヲ行フ

中學校卒業生ノ競爭試驗ハ左ノ四學科ニ就キ之ヲ行フ

一、國語漢文　二、地理　三、歷史　四、外國語

第二年級以上ニ入ラントヽ欲スル者ハ先ツ第一年級ニ入ルニ必要ナル資格ヲ檢定シ尋テソノ志望學級以下ノ各級ノ課目ニ就キテ試驗ヲ行ヒ入學ノ許否ヲ定ム

選科生、一語學科中ノ一課目又ハ數課目ヲ選ヒテ專修センコトヲ願出ツル者アルトキハ授業上差支ナキ場合ニ限リ學年ノ始メニ於テ選科生トシテ入學ヲ許可ス

授業料ハ一學年金貳拾圓トシ九月、二月ノ二回ニ分テ指定ノ期日ニ半額ヲ徵收ス

○東京帝國大學

東京帝國大學ハ國家ノ須要ニ應スル學術、技藝ヲ教授シ及其蘊奧ヲ攻究スルヲ以テ目的トス

大學院ハ學術技藝ノ蘊奧ヲ攻究シ分科大學ハ學術、技藝ノ理論及應用ヲ教授スル所トス

分科大學ハ法科、醫科、工科、文科、理科、農科トス

法科大學ハ法律學科、政治學科ノ二科ニ別ル

修業年限ハ四ケ年トス

醫科大學ハ醫學科、藥學科ノ二科ニ別ル

修業年限四ケ年半、藥學科ハ三ケ年トス

工科大學ハ土木工學科、機械工學科、造船學科、造兵學科、電氣工學科、建築學科、應用化學科、火藥學科、採鑛冶金學科ノ九科ニ別ル

修業年限各科共三ケ年トス

文科大學ハ哲學科、國文學科、漢文學科、國史學科、史學科、博言學科、英文學科、獨逸文學科、佛蘭西文學科ノ九科ニ別ル

修業年限各科三ケ年トス

理科大學ハ數學科、星學科、物理科、化學科、動物學科、植物學科、地質學科ノ七科ニ別ル

修業年限各科三ケ年トス

農科大學ハ農學科、農藝化學科、林學科、獸醫學科ノ四學科ニ別ル

修業年限各科三ケ年トス

大學院學生ノ研究年限ハ五ケ年トス

學年ハ九月十一日ニ始リ翌年七月十日ニ終ル

入學期ハ每學年ノ初メ一回トス高等學校、大學豫科ヲ卒業シタル者ハ其志望學科ノ分科大學ニ入學ヲ許可ス

但入學志望者ノ數分科大學各科設備上豫定ノ人員ニ超過スルトキハ其人員超過ノ學科志望ニ限リ假入學ヲ許シ更ニ大學豫科中ノ課目ニ就キ競爭試驗ヲ受ケシメテ入學者ヲ定ム、而シテ志望者豫定ノ人員ニ超過セサルトキハ文部大臣ハ大學豫科ト同等以上ノ學科程度ヲ有スル學校ノ卒業生又分科大學若クハ文科大學ノ通知ニヨリ高等學校ニ於テ試驗ヲ行ヒ大學豫科ト同等ノ學力アリト認メタルモノハ同シク入學ヲ許可ス

各分科大學、學生、生徒ノ授業料ハ一學期金貳拾五圓トス

工科大學、學生、生徒ノ用品料ハ一學年金拾圓トス

授業料及用品料ハ一學年ヲ三期ニ分納ス

第一期九月ヨリ十二月ニ至ル　授業料金拾圓　用品料金四圓

第二期一月ヨリ三月ニ至ル　授業料金七圓五拾錢　用品料金三圓

第三期四月ヨリ六月ニ至ル　授業料金七圓五拾錢　用品料金三圓

大學院學生ハ授業料及用品料ヲ納ムルヲ要セス

研究科ハ大學院卒業及ヒ分科大學卒業生ニシテ既修ノ學科ヲ更ニ研究スルモノヽ爲メニ之ヲ設ク研究生ニ給費、自費ノ二種アリ

撰科、　各分科大學學科中一科若クハ數課目ヲ選テ撰修スルモノヲ撰科生トイフ各級本科生ニ缺員アル時ニ限リ入學試驗ヲ經テ入學ヲ許可ス選科卒業生ハ稱號ヲ用ユルヲ得ス

特待生、學力優等品行方正ナル學生ヲ選ヒテ特待生トナス特待生ハ授業料ヲ免除ス

貸費、特別保護ヲ要スル學科ヲ修メ學術優等品行方正ニシテ學費支辨ノ途ナキモノハ年額百二十圓以内ヲ貸付スルモノトス貸費ヲ受ケタル者ハ卒業後其貸費ヲ受ケタル年數ト等シキ期限内ニ之ヲ月賦返納スヘシ

○陸軍士官學校　　所在牛込區市ヶ谷

本校ハ陸軍各兵科現役士官候補生ヲ各隊ヨリ分遣シテ生徒トナシ初級士官タルニ必要ナル教育ヲ施ス所トス

學資ハ官費トス

生徒ハ情願ヲ以テ退學ヲ許サス

學科試驗ハ左ノ科目ナリ

讀書　漢文(白文訓點)

作文　序、記、論、說(漢字交リ文)

數學　算術、代數、平面幾何、立體幾何、平面三角

地理　日本、外國、地文

歷史　日本、外國、東洋

博物　生理、衛生、動物、植物

物理　力學、物質論、熱學、音學、光學、電氣學、磁氣學

化學　無機化學

圖畫　幾何畫、自在畫

外國語學　英語或ハ佛語、獨語(和文歐譯、歐文和譯)

左ノ一項ニ該當スル者ハ採用セス

一、身長五尺ニ達セサル者

一、妻アル者

一、本人並ニ父若クハ戸主復權ヲ得サル家資分産者

一、身代限リノ處分ヲ受ケ辨償ノ義務ヲ終ヘサル者

一、禁錮ノ刑ニ處セラレタル者

一、賭博犯ノ處分ヲ受ケシ者

修業年限ハ毎年十二月一日ヨリ翌年十一月下旬ニ至ル、概ネ一ケ年トス

○陸軍中央幼年學校　所在牛込區市ヶ谷

中央幼年學校ハ陸軍地方幼年學校卒業者ヲ以テ生徒ト爲シ地方幼年學校ノ教育ニ連繫シテ士官候補生タルニ必要ナル普通學科及軍人ノ豫備教育ヲ爲シ陸軍各兵科士官候補生ト爲スヘキ者ヲ養成スル所トス

修學期ハ九月一日ヨリ翌々年五月下旬ニ至ル二十一ケ月ニシテ之ヲ二學年ニ分チ各學年ハ毎年九月一日ヨリ開始ス

○東京陸軍地方幼年學校　所在牛込區市ヶ谷

陸軍地方幼年學校ハ陸軍將校ニ出身出願ノ者ヲ選拔シテ生徒トナシ軍事上ノ必要ヲ顧慮シテ普通學科ヲ教授シ軍人精神ヲ涵養シ陸軍中央幼年學校生徒ト爲スヘキ者ヲ養成スル所トス

召募試驗科目ハ左ノ如シ

算術　初歩　　讀書　漢字交リ文

作文　日用書類、漢字交リ文、文法　　理科　初歩

地理　日本地理ノ大要　　圖畫　鉛筆畫

歷史　日本歷史ノ大要　　習字　楷行

生徒ヲ別チテ自費生、官費生、半官費生ト爲ス

自費生ハ初度被服料金三十圓毎月金六圓五十錢ヲ納メシム

修業年限三ケ年トス（九月一日ヨリ第四年ノ八月下旬ニ至ル）

○陸軍砲工兵學校　所在牛込區若松町

本校ハ砲工兵科ノ少尉ヲ以テ學生ト爲シ砲工兵各科ノ勤務ニ必要ナル學術ヲ教授スル所トス

但少尉ニシテ入學シ得サル者ハ中尉又ハ大尉ニ進級ノ後ニ在テモ學生トナスコトヲ得

普通ノ修業年限ハ一ケ年
高等科ノ修業年限ハ一ケ年ニシテ須要ナル學術ヲ修得セシム

○陸軍戸山學校　　所在牛込區若松町

本校ハ學生ニ戰術、射撃、體操竝劍術ノ訓練ヲ爲シ以テ各隊教育ノ進歩ヲ圖リ常ニ諸科學術ノ調査研究ヲ爲シ且携帶火兵ノ研究及試驗ヲ行フ所トス
戰術科ハ歩兵大、中尉ヲ以テ學生トス
射撃科ハ歩兵士官及下士ヲ以テ學生トス
學科ハ戰術科射撃科體操劍術科ノ三科トナス
學期ハ各科共概ネ五箇月ニシテ毎年二回入校セシム

○陸軍軍醫學校　　所在麹町區富士見町

本校ハ學生ノ練習、生徒ノ教成及兵衣、兵食、兵營、兵器等ノ軍陣衛生ニ關スル試驗ヲ行フ所トス
學生ハ各部隊附ノ衛生部士官ヲ分遣シテ之ニ充テ其特科ヲ練習セシム生徒ハ醫術開業免狀又ハ藥劑師免狀ヲ所持シ衛生部現役士官ニ出身志願ノ者ヲ選拔シテ採用ス
學生ノ練習期ハ四ケ月以内トシ生徒ノ修業年限ハ一年以内トス

○陸軍獸醫學校

本校ハ生徒ニ獸醫部初級士官タルニ必要ノ教育ヲ爲シ士官學生、下士學生ニ各專門ノ學術ヲ練習セシメ兵卒學生ニ蹄鐵工下長タルニ必要ノ教育ヲ爲ス所トス
生徒ハ獸醫免許規則第二條第二項、第三項若クハ第四項ニ該ル者ニシテ獸醫部現役士官ニ出身志願ノ者ヲ撰拔シテ採用ス
學生ノ修業年限ハ概ネ五ケ月
下士ノ修業年限ハ概ネ三ケ月
兵卒ノ修業年限ハ概ネ九ケ月
生徒ノ修業年限ハ概ネ十八ケ月トス但帝國大學農科大學獸醫科卒業者ニ在テハ其學期ヲ三ケ月トス

○陸軍經理學校　　所在牛込區河田町

本校ハ陸軍監督補、陸軍々吏及ヒ陸軍雇工下長、靴工下長ト爲スヘキ者ヲ養成スル所トス

監督補ト爲スヘキ者ヲ軍吏學生、雇工下長、靴工下長ト爲スヘキ者ヲ生徒ト稱ス修學期ハ監督學生ハ概ネ二ケ年軍吏學生及ヒ生徒ハ概ネ一ケ年半トス

○陸軍大學校

本校ハ才幹アル少壯士官ヲ撰拔シテ高等用兵ニ關スル學術ヲ修メシメ併セテ軍事研究ニ須要ナル諸科ノ學識ヲ增進セシムル所トス

本校學生候補者ハ各兵科（憲兵科ヲ除ク）ノ中少尉ニシテ二年以上（入校當年七月一日調）隊務ニ服シ身體强健勤務精勵學才ニ富ミ且操行高尚ニシテ將來大ニ發達ノ見込アルモノナルコトヲ要ス

聯隊長ハ前項ノ資格アルモノヲ撰拔シ學生候補名簿ヲ製シ順序ヲ經テ所管長官ニ進達シ所管長官ハ之ニ意見ヲ付シテ毎年一月盡日迄ニ參謀總長ニ進達ス

○海軍機關學校　所在相摸國橫須賀

本校ハ海軍機關官ト爲スヘキ生徒ヲ養成スル所トス

海軍機關學校ニ於テ教授スル學科ハ機關術水雷術及普通學トス

修業年限ハ三年四ケ月トス

入學資格學科試驗科目ハ海軍兵學校ト同シ

○海軍兵學校　所在安藝國江田島

海軍兵學校ハ海軍將校ト爲スヘキ生徒ヲ教授スル所トス

海軍兵學校ニ於テ教授スヘキ學科ハ砲術、水雷術、運用術、航海術、機關術及普通學トス

修業年限三ケ年トス

學費官費

年齡滿十六年以上滿廿年以下ニシテ體格檢查及學術試驗ヲ爲シ其合格者ヨリ成績ノ順ニ從ヒ所要ノ人員ヲ採用ス

學科試驗科目ハ左ノ如シ

數學　算術、代數、幾何（平面）、平面三角

英語　英文和譯、和文英譯、文法

漢文

物理
化學　無機化學
歷史　日本、支那、萬國
地理　日本、萬國
地文
圖畫　幾何圖、自在畫
作文

試驗ヲ行フ場所ハ東京、長野、金澤、京都、青森、仙臺、山口、廣島、鶴岡、松江、高知、熊本、鹿兒島、新潟、名古屋、岡山、大分、佐賀等ナリ

○海軍々醫學校

海軍々醫學校ハ海軍々醫官ニ高等ノ學術ヲ教授スル所ニシテ其教授ヲ受クル海軍將校、ナル學科ヲ教授スル所トス

所在京橋區築地四丁目

○海軍大學校

所在京橋區築地

海軍大學校ハ海軍將校及機關官ニ高等ノ學術ヲ教授スル所ニシテ其教授ヲ受クル海軍將校、機關官ヲ海軍大學校學生ト稱ス

第六章　政治法律經濟學校

○明治法律學校

所在神田區駿河臺

本校ハ本邦制定ノ法律及ヒ行政經濟ニ關スル學術ヲ教授シ傍ラ外國ノ法律行政及ヒ經濟ニ關スル學理ヲ參照攻究セシムルヲ以テ目的トス

學科目左ノ如シ

憲法、法學通論、國籍法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法、行政法、國際公法、國際私法及法例、法理學、經濟學、財政學、羅馬法、擬律擬判

資格、本校ノ學生タラントスル者ハ年齡十七年以上ノ男子ニシテ左ノ二種ノ試驗中其一ニ合格シタルモノナルコトヲ要ス

第一種　國語（片假名交リ）　漢文（白文訓點）　數學四則分數比例

第二種　論理、數學、國語及ヒ漢文、歷史、地理、習字、博物、物理、化學、圖畫、外國語、體操

中學校師範學校及ヒ之ト同等以上ノ學科ヲ授クル學校ノ卒業生ハ入學試驗ヲ要セスシテ本校ノ學生タルコトヲ得

高等研究科

高等研究科ハ本校卒業生ニシテ既修ノ學科ニ就キ其蘊奥ヲ攻究シ又ハ文官高等試驗判檢事若クハ辯護士試驗ニ應スル者ノ爲メニ之ヲ設ク但他ノ指定法律學校卒業生ハ本校ノ許可ヲ得テ研究生タルコトヲ得

研究科目ヲ左ノ十一科目トス但一科若クハ數科ヲ專攻スルモ妨ケナシ

憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法、行政法、國際公法、國際私法、經濟學、財政學

○東京法學院　所在神田區錦町

本院ハ法律及政治思想ノ養成ヲ目的トシ邦語幷英語ノ兩法學科ヲ置キ本邦制定ノ法律及行政經濟ニ關スル學術ヲ敎授シ汎ク歐米ノ法律ヲ參加講修セシメ又特ニ卒業生ノ爲メ高等法學科ノ制ヲ設ケ各自志望ノ課目ヲ專攻學修セシム

學科、本院ニ邦語法學科及英語法學科ノ二科ヲ置ク

邦語法學科及英語法學科共修業年限三ケ年トス

學年ハ九月十一日ニ始マリ翌年七月十日ニ終ル之ヲ前後ノ二學期ニ分チ九月十一日ヨリ二月十日マテヲ前期トシ、二月十一日ヨリ七月十日マテヲ後期トス

資格、本院ニ入學ヲ許可スルハ年齡十七年以上ノ男子ニシテ中學校及之ト同等以上ノ學科ヲ授クル學校ノ卒業證書ヲ有スル者若クハ左ニ揭クル二種ノ試驗中其一ニ合格シタル者ニ限ル

甲種　國語、漢文、數學（四則分數比例）

英語（但英語法學科ニ入學スル者ニ限リ試驗ス）

乙種　倫理、數學、國語及漢文、歷史、地理、習字、博物、物理、化學、圖畫、英語、體操

乙種ノ試驗ニ於ケル學科程度ハ中學卒業ノ程度ニ據ル